京城日報
夕刊　十一月廿二日（金）
印刷人兼發行人　小川三之介
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社

朝鮮總督府法定消毒藥　アイゼル　○消毒○殺虫○防臭○

政黨政治に對する 國民の信任去る
總選擧は中間內閣の手に！
政局の急變測り難し 各方面とも頓に緊張

【東京電話】賣勳疑獄事件が政友會を中心に行はれ、政界の惡事は政友會のみに集まつた觀があつたが疑獄事件發覺するや、民政黨方面にも續々醜行摘發され、政界の腐敗は政、民兩政黨におよび綱紀肅正を標榜する民政黨內部にこの醜事を含むとは何ぞとの攻擊強く、濱口首相は非常に憂慮してゐるが、もし醜聞の進まば何時政局の上に急變を見ることになるやも知れず、政局各方面とも緊張してゐる、しかして民政黨內閣倒壞となれば政權は政友會に移る譯であるが、この際政友會も面白くなく中間內閣を作り議會を解散し、その手で總選擧を行つたらとの說も行はれ、更に貴族院方面では、かく政、民とも腐敗してゐる際、總選擧あらば無產黨が進出することとなり面白くない現狀を憂ずるから今の內に考慮を要すとなしてゐる。なほ政友會方面では民政黨が不利となつた以上民政黨としては解散回避の行動に出でるだらうと見てゐる

首相川崎長官招致

【東京電話】賣勳疑獄事件は今や重大な政治問題化し內閣の前途も云爲されるに至つたので、濱口首相は二十二日午前九時閣議に先立ち川崎法制局長官を招致し、二十一日午後二時開かれた民政黨の首腦部會議の結果を詳細聽取し、善後策につき種々凝議するところがあつた

解禁豫告の響き

政黨政派を超越し 國民一致協力せよ
政府の解禁斷行は大切な國家的政策
【高橋是清氏談】

【東京電話】政府の金解禁斷行に就き高橋是清氏は左の如く語つた

政府が解禁を斷行する以上、解禁の善惡を今更かれこれ云ふ必要はない。これは大切な國家的の政策であるから、政黨政派を超越し、國民全部が實際に努力せねばならぬ。ただ政府がなんとかしてくれるだらうといふ依賴心のみではない、一時金解禁のために爲替相場の變動がなくなつても將來久しきに亘つてその狀態を維持していくことが困難になるといふことは、いふまでもないことである、今後は、國民が共存共榮の精神に基き各々その生產物に對しては共同して、その生產の方法、生產の道程に於ける無駄を省いて經濟的に組織化しそして生產の價を低くし優良なる品物を作り生產物を消費する市場との直接連絡を充分はからねばならぬ、又金融を司る者も矢張りその精神に則り、內國產業の力を助長する方法につとめねばならぬ、徒らに不景氣々々と一つのみに止まらず、不景氣を自ら恢復するといふ心にならなければならぬ。解禁の影響については解禁後二三ヶ月變動はないが明年上半期末となれば相當の影響はまぬかれ難い。英米銀行等がモーラル・サポートを與へるといふが、これは假令外國債を英米人から日本に貸つて肩代りするやうな便利を與へたり變動したりしないことをいふものと思ふ、そういふ事がない以上今年は幸に貿易も殆んどトントンだらうと思ふがその變動のない間に明年上半期末に起る財界の離儀をうすくするやうにつとめる必要がある

金解禁と株式界
人氣的には無影響
解禁後の金融梗塞は愼重考慮を要す

【大阪電話】金解禁もいよ〱明年一月十一日より實施さるゝ事となつたが、株式界におよぼす影響は現在の如くすでに洗滌清算されたる以上、もはや人氣的には全く打擊はなきものと思はれる。市場の人氣の中心なる東新相場を見ても暫らく解禁說に刺戟を受けて一時は盲目的に悲觀されて未曾有の大慘落を演出し百圓を割込み九十七圓といふ新安値まで買叩かれたがその後恐怖人氣の落つきと共に解禁に對する理解も普及して買込みの反動高を示し來たり、二十圓方も引返して居る狀態であり、事實の低位に買叩かれ、不良株は一掃されて居るから金融にわたつて反響なきものであらう。たゞ金解禁後の金融梗塞であるがこれも對策のよろしきを得られば心配する事はなからうと思はれる

生れた子供を 祝ふ程度
成人後が問題
武藤山治氏談

【大阪電報】金解禁の影響が產業及貿易業者にとり決して輕いものでないとは既に現はれた影響について見るも明らかである、綿糸紡績は原料を外國から買つてゐるから爲替が上るだけ原料が安くなるから生絲業者に比較すると樂な處があるが、それでも製品に對し爲替が戾つただけ値段が下るから經營上立て直しをやらなければ利益が減つて來ることは當然の成行である、濱口首相や井上藏相は金解禁の準備が出來た樣にいふが夫れは政府が金解禁するだけの準備で、この程度の準備なら誰でも出來ることで別に何の手柄でもない。要は解禁後の結果今日では國民經濟の之に順應する準備は未だ一つも出來てゐないから金解禁後國民經濟の立て直しに日本國民は辛い目に會ふであらう。急激なる平價解禁の手段が成功であつたか失敗であつたかは今後三、四年の經過を待たねばならぬ。今日解禁を自慢したりこれを謳歌するものあるならそれは生れた赤子、祝ふ程度にするがよいその子供が將來親を泣かせるやうなことが起らぬとも言へぬからである

財界更始一新の 重大時機
卄四銀行副頭取　一瀬粂吉氏談

【大阪電報】金解禁によつて財界人心の安定を得たことは非常に喜ばしい、この影響は既に公債證券界にも一般事業界にも織込み濟みで最早財界人は相當の決心と準備をなしてゐるから今更財界に直接惡影響を及ぼす如きとはあるまい、併し英米の先例に見るも解禁後必然的に輸入超過とか物價下落、失業問題等種々の難關に遭遇するから今後益々官民一致、節約緊縮の精神を以て進み、政府の產業政策の宜しきと相俟つて現在の經濟的不況を脫却し、徐々に金利引上とか價の引下によつて生產原價の低下を計り、國際貸借の改善に努め堅實なる財界の立直しをなすべき更始一新の重大な時機に直面した譯で、更に官民一致の緊張を必要とする

不景氣は 深刻化する
紡績聯合會委員長　阿部房次郎氏談

【大阪電報】金解禁に對する恐

術的不安は今度の聲明で寧ろ輕められて一時は小康の狀態を呈するであらう、併しながら金解禁の本當の影響は無論これから價格に來るので今日の物價指數よりみるも金解禁後の物價はまだ〱低下せねばならぬ事情にあり、今後政府が如何なる產業政策をとるかは知らないが不景氣はもつと深刻化するだらう、輸出方面は我國の勞銀及物價が爲替高に逆比例して低下せない限り海外市場の競爭に於ては從前に比し、それ丈け商賣が六ケ敷くなる譯で吾々工業家の立場としては產業の合理化によりて出來るだけ生產費を引下げ輸出の促進に努め、國際貸借の改善に精進すべきである

反蔣運動全支に波及し 南京政府危機迫る
閻氏和平通電の效果は 單に揚子江以北に限定

【北平廿二日發電】河南湖北の戰況政府側に不利なため反蔣運動全國的に擴大し、大勢漸次明顯となり、南京政府の崩壞の運命は全く時間の問題となつて來た觀あり

一、廣東北部には既に張發奎軍侵入し勝利を占め近く廣東に入城の見込で陳濟棠氏との講和成つた

一、廣西省主席炎氏は去る十六日中央に對して保境安民を宣言、十七日梧州に戒嚴令を布いた、遠からず兩廣獨立政府の樹立を見るべし

一、湖北西部施南において胡宗鐸氏は四萬五千を率ゐて獨立を宣言し宜昌に向つて行動を起した、湖北に入つた西北軍と連絡するものである

一、河南中部において馮玉祥軍西北軍に寢返つたのは確實

一、湖南の何健氏は夙に張發奎氏と通絡あり、張軍の廣東入りと共に反蔣態度を明示すべし

一、安徽中部には西方派部下が絶えず蠢動し漸次勢力を增大して來た

一、西山派の策動猛烈にて許崇智氏も來平し北派との結合に努むべし

以上の如く廣東の狀勢變化を切つかけに蜂の巢を突けるが如く內亂各地に波及し、次いで閻錫山氏の和平通電發表となるべきも閻氏の態度決定の效果は揚子江以北に限定さるべしと見られる

時事小言　人材

新たにシカゴ大學總長に就任したアール、エム、ハッチンス氏は、自分よりは年長の敎授連に周圍を取りまかれながら、ドッかりと總長室の回轉椅子に腰を卸した、彼の周圍に作られた人垣は凡て米國では著名の學者だ學者だからとて老人とは限らないがその大部分は白髮にあらずんば半白、半禿にあらずんば全禿、學問に一生を捧げた落付きと威嚴とで老色蒼々たる人々ばかり、その中に、ヤツト卅歲になつたばかりの此年若き總長はその引き締まつた顏貌から五光でも發するかと思はれるほどの歡迎を受けつゝ、この光榮ある地位に就いたのである、僅か三十そこ〱の若僧で米國學界の最高位に入り、親のやうな敎授連を顎でシヤクつて行かうといふのだから並大抵の事ではないことを實現させる處は流石に米國。

◇

いかに、米國人に惡食の癖があるにした處で、牛のクツを料理するほどの無鐵砲なことをする譯はない、何事も無鐵砲で、新しがりで、時流の尖端に立たなければ承知の出來ない處はキザと言へばキザでもあるが、その邊に亦米國特有の長所があるやうだ。小言子は思ふ、學生時代に秀才でも何でもなかつた若年の一敎授ハッチンス氏をバネ仕掛で飛ばすやうに名譽ある大學の總長に押しあげた處に、米國一流の人材拔擢のコツが現はれて居て面白いではないか、前總長マックス、メーソン氏がロックフエラー財團の博物分科會長に轉任したそのあとに誰を据えるかは相當學界の注意を惹いた問題だつたのである、ハッチンス氏が押されたのはその非凡の學校行政の手腕が認められた結果に他ならないが、青二才と言ひたいほどの若い先生を常規に捉はれずして拔擢した米國流の人材登用のコツは實に妙味がある。

◇

工學士のフーヴァー氏が政界に入り、大統領にまでなつたのにもこのコツが現はれてゐる、其處へ來ると、日本などはまるで人材登用法が滅茶苦茶だ、緣因情實、詐託、出身の道は唯ソレだけ、手腕や能力などを勘定の中に入れて居るやうに見えるのは表面ばかり、其處で何れの方面でも空氣が滯結する、人眞似はあまり感心しないが、人材登用法だけは米國流を輸入したいものではないか。

東京有力銀行團 當局政策を支援
協調持續を申合せ

【東京電報】東京有力銀行團は二十一日夜左の申合せを行つた

政府は內外諸般の準備を了し金解禁の實施を聲明せり、吾々銀行業者は金本位制擁護の目的を以て當局の通貨政策を支援し、將來情勢の推移に應じて、よく協調を持續し、隨時對策を講じ財界の健全なる發達を期す

預金部總資產 廿七億四千余萬圓
【大藏省發表】

【東京電報】大藏省發表＝十一月十五日現在大藏省預金部狀況は資產總額二十七億四千五百六十二萬六千圓で十月末より千五百二十八萬圓を增加した。しかして郵便およぴ振替預金一千百萬圓、政府所有在外正貨の大部分を占むる在外預金一千五百萬圓、米國大藏省證券二千六百五十萬圓がそれ〲增加して目を惹いてゐる。預金部所管在外正貨總額はこれを以て一億四百五千萬圓に達した

土方日銀總裁 首相訪問

【東京電報】土方日銀總裁は二十二日午前九時四十分濱口首相を訪ひ、二十一日金解禁公表後において東京、大阪、名古屋各地銀行團が正貨流出防止につき協定を行つた件につき詳細報告を行つた

金解禁に伴ふ 府令廢止公布
廿二日附府官報號外で

政府は廿一日大藏省令をもつて明年一月十一日より金輸出禁止をなすべき旨を豫告したが、朝鮮總督府でも廿二日官報號外を以て左のごとく金解禁の豫告をした

朝鮮總督府令第百號

左の朝鮮總督府令は之を廢止す

一、大正六年朝鮮總督府令第六十號金銀貨幣又は金銀地金の輸出に關する件

一、大正七年朝鮮總督府令第八十五號金若しくは銀を主たる材料とする製品等の輸出に關する件

附則　本令は昭和五年一月十一日より之を施行す

三氏の親任式
本日午後宮中で擧行される

【東京電報】濱口首相は二十二日午前倉富樞府議長からの電話をまち直に宮中に參內、樞密顧問官岡田良平、水町袈裟六兩氏、會計檢査院長湯淺倉平氏を內奏し、且退下午後宮中の御都合を伺ひ親任式を執行せらるゝことゝなつた

家屋稅引下
堀切市長の英斷

【東京電報】東京市は家屋稅を二割五分引下げるべく目下調査中の處、二十一日五割引下の輿論に鑑み二十一日五分の引下を行ふ旨發表し各方面から時宜に適した處置と賞讃されて居る

鮮米移入統制と 拓務省側の腹案
米穀倉庫建設＝低資融通
管理、統制は總督府に一任
米調委員會も承認せん

【東京電報】鮮米統制問題に關し、米穀調査會小委員會が法律により鮮米の移入を制限することに大體決定せんとする形勢を看取せる拓務省は、朝鮮統治上の重大問題なりとして朝鮮總督府側と相呼應して反對運動を開始したので濱口首相はこれを憂慮し、圓滿なる解決を期すべく二十一日午前十一時から首相官邸に井上藏相、松田拓相および町田農相の來邸を求め協議したことは既報の如くであるが、その結果大體において拓務省および朝鮮總督府側の主張通り法律によることなく米穀倉庫を建設するとか低資を融通するとかの經濟的施設により鮮米の統制を期する事、しかして鮮米の移入管理は朝鮮總督府をして行はしめる事といふに意見の一致を見たから二十二日の米穀調査委員會に町田農相から右に關する報告說明あり、これに基づいて審議することとなつたが大體において町田農相の報告通り決定するものとみられてゐる。なほ拓務省側の企圖せんとする鮮米統制に關する經濟施設計畫內容は大體朝鮮內主要輸出港に籾および玄米三百萬石を保管しうる米穀倉庫を建設せんとするものであつて、これに要する費用約一千萬圓を目積つてゐる外低利資金は少くとも三四千萬圓を政府から融通する必要があるとしてゐる

米調への諮問案 農林省議で決定

【東京電報】農林省では二十二日午後四時より開かれる米穀委員會に附議すべき諮問案について省議を開いた結果左の如く決定した

一、第二回收穫豫想と昭和四年度における米穀需給狀況の報告

一、政府所有の大正十五年產米並に昭和二年產米中卅五萬石乃至四十萬石を新米出廻期（十二月末より一月始め）に於て賣却を實施し、新米買上げは拂下げと同時にこれを行ふこと

三、外米輸入制限令の施行期間は本年十二月末日をもつて滿了するにつき、これを更に一ヶ年間延長すること

四、去る十月中に實施せる十五萬石拂下げに對する同數量の買上げは適當な時期に於てこれを實行すること

移出牛檢疫は 近く妥協解決
名倉技師專ら折衝 歸任を俟つて決定

かねて總督府と農林省との間に行き惱み中の移出牛檢疫期間延長問題は總督府より派遣した名倉技師が極力農林省と折衝の結果、この程農林省はその最初の主張たる內地檢疫の期間廿日間を控て朝鮮側の意向を容れて

一、從來の鮮內本檢疫期間十二日を十五日に

二、內地檢疫期間を七日間に

三、北鮮牛に對しては汽車檢疫を行ふ

四、鎭南浦出しは豫備檢疫を行ふ

卽ち內鮮合せて廿二日といふことに讓步することになつた模樣である。總督府としても結局この程度に折あふ意向らしいが形式は近く名倉技師の歸府をまつて詳細報告を聽取し、更に審議をつくして正式に公文書の交換をなした上で解決をつけることになつてゐる

海軍、外務首腦者 對英方針協議
けふの閣議に附議 松平大使に訓電

【東京電報】海軍省山梨次官、堀軍務局長は二十一日午後四時外務省に幣原外相を訪ひ吉田次官、堀田歐米局長を交へ約二時間會談協議をなしたが右は松平大使に對すべき日英豫備交涉に關する重要訓令につき協議したもので我對策要求に英國側に難色あり英國側は十六日の第二次會見に妥協案を提案し松平大使よりこれにつき請訓するところあつたので方針を協議したものと見られ、二十二日の閣議で幣原外相より說明協議決定の上直に松平大使に訓電發せらるゝはず

小河正儀氏 今朝出發赴任

拓務省朝鮮部第一課長に轉任した小河正儀氏は家族同伴二十二日午前十時京城驛發赴任した驛頭には兒玉政務總監初め官民多數の見送りがあつた

駐佛米大使 後任決定

【ワシントン廿一日發電】駐佛米大使後任は上院議員ウォルター・エッヂ氏に決定した

鮮米制限は 實現せぬ
渡邊會頭から入電

東上中の渡邊商議會頭から中央の形勢につき廿二日朝商議所あて左の入電があつた

◇第一電＝鮮米許可制限の謬論は根抵深く有賀氏の苦心なり本日拓務大臣、大藏大臣、總理大臣、農林大臣專參集相談中加者は昨日より吉田仁川會頭と共に諒解運動に努力し明後日松田拓務大臣に面會の豫定なり、何れになるも許可制限の議は實行不可能のこと確實にて、濱口首相、拓務、大藏各大臣みな反對意見なり（二十一日夜發電）

◇第二電＝朝鮮米の內地移入許可問題は昨日四大臣（首相、大藏、拓務、農林）會見の結果朝鮮總督府にて制限せしむることに決定し委員會の移入許可主張は修正せらるゝ見込なり（二十二日朝發電）

京城府異動
（廿二日附）

任京城府衞生技師　學校醫　荻野正俊
戶籍係長を免ず　府屬　元義常
命公益質屋主任　府屬　元義常
命戶籍係長　府屬　朴齊昇
命文書係長事務取扱兼務　府書記　竹森喜久馬
書記　李鶴榮
命稅務課勤務　書記　淺井碩城
命內務係勤務　書記　新谷森太郎

命秘書係勤務　新木森太郎
任京城府書記　府雇員　柴田誠一
任京城府書記　府雇員　上田友義
任京城府掃除巡視　府雇員　福田德三郎
任京城府書記　府雇員　鶴永藤三
任京城府書記　府雇員　鮎川元彰
任京城府書記　書記補　尹思榮
任京城府書記　書記補　李武星
任京城府書記　府雇員　趙允煥
任京城府書記　府雇員　日笠光登
任京城府書記補　府雇員　櫻鍋隆三
任京城府書記補　朴彩暘
任京城府書記補　金淳孝

東洋オフセット移轉

東洋オフセット印刷株式會社は太平通二丁目一番地の第一工場が竣成し二十二日事務所を同所に移轉し櫻井町の舊工場を第二工場とした

神宮參拜（二十一日）

▲參數三二九八▲內譯內地人二三二人鮮八九一人歐米人六人學校京城修養團六一人開城商業學校二四人前年度二五二人

會

◇京城第一高等女學校　廿八日正午より同校五年生の作法割烹實習會開催

◇總督英國大使招宴　齋藤總督は廿五日午後七時より駐日英國大使チレー氏夫妻を招待し晚餐會を催

◇總監藤田畫伯招待　兒玉政務總監は二十三日正午藤田嗣治畫伯夫妻を主賓として午餐會を開くことになつた

人

◇岡本正夫氏（平壤覆審法院長）廿二日朝京城發平壤に赴任

◇藤田嗣治氏（畫家）父君、並に夫人同伴廿二日夜入城朝鮮ホテルへ

◇松井京城協贊會長　朝博協贊上多大の盡力を得たる在東京中央朝鮮協會員及各寄附者へ禮廻りの爲廿一日午後十時半發列車にて向ふ一週間の豫定で東上

◇吳莚仰氏（京城協贊會員）當選挨拶のため二十二日本社來訪▲賈乘相氏（同上）同▲藤井寬一氏（同上）同▲松本淸次郎氏（同上）同▲山田韻輔氏同（同上）同▲洪必求氏（同上）同

◇田中半四郎氏（新府協議員）廿一日午後十時半發旅津へ

◇淺利前□務局長　當分の間東京市麻布區笄町八番地に卜居

今月今日

元祿十六年十一月廿二日關東大地震、大正十二年東京の大震災何んだか周期的に襲來する。古人は地震を世直しといふた

◇故下岡政務總監逝く五年前の今月今日、雄圖半ばに終るも產米の遺業は半島の民に喜色あり

あすの天氣（23）

北支那の高氣壓はその勢強く朝鮮及び本邦方面に擴がつて來たから全鮮一般に天氣が良いが南鮮は曇つて沿岸は北風が強く氣溫は昨朝より五度內外下つた、明日も天氣はよく寒い

豫報　晴一時曇

廿二日正午零下一・三度
廿一日最低零下二・〇度

俠艷靈劍（第四面に掲載）

肺病に藥は無効

入れ替り、立替り肺患特効藥とか注射液とか出ても、いづれも效果なく。肺患療養に殘されたるたゞ一つの正しき道として依然自然療法のみが光り輝いてをります。自然療法といへば日光浴をするとか、たゞブラ〱して美味なものを食つてをればよい樣に考へ、なかには冒險でさへ熱あるに運動せしめたり、無謀な日光浴を勸めて病惡のうきめを見せたりします。肺患者の療養を誤るさいふ事は、とり返しのつかない恐ろしい事であります。私達が多年唱道してきた自然療法を知つていたゞきたく詳しい說明小冊子「自然療法」及び英國自然療法界の權威アーサー・レーサム先生が私達に與へられたる「結核病の眞相と治療原則」をハガキでお申込の方に御贈呈致します。この時季を利用して充分の御加療下さい。

相州小田原新久海岸　自然療養社

ラヂオ素敵　ベルよし　燈火よし
朝日乾電池

製繩機
農家の藁細工副業として天下に定評ある勤農式
作るも賣るも買ふ心
新案特許無皮卷取裝置　切齒車應用ベアリング　廻轉毛切　改良撚口付
特價提供
未設地の方は是非一度乞御使用
◎特約店代理店募集　詳細說明書進呈
各用諸機械專門製作
日本勤農社
大阪市港區九條中通二丁目　電話大阪三六八〇四番

純獨逸式
鑛內用ガスカンテラ
（總眞鍮製）
最もすぐれた（十四時間保持）
其他各種ガス器具製作
製造發賣元　大阪西區サツマ堀　近藤瓦斯器商店
價格至廉

専門家もはだしの軍縮研究の權威
岡將軍から激勵された無名の一書記補

二十餘年來軍縮を研究して其の研究發表は專門の軍縮の専門家をすら瞠目せしめたといふ稀有な軍縮の研究家が遞信局の現業部にある…遞信局工務課の阿部誠雄氏がその人で氏は今から二十餘年前早稲田の討論會で川崎清次郎氏の軍縮に對する講演を聞きこれが動機となつて、引續き今日まで研究して來た人で、本年二月にはその研究の結果を纏めて『海軍々縮問題の研究』を發表し内外にその眞價を問ふた、一たび氏の研究が發表されると余りに專門離れのした立論と研究に海軍の專門家でも一籌を輸し、一部ではアメリカのスパイではないかと疑惑の目をさへ光らせたが作間御用係の上申により素人の純正な研究家たることが判ると海軍省では發表された印刷物を全部買取つて部内に頒布し參考に資することとなり、その際海軍省では『部外にさへかゝる熱心な研究家がある、部内の者で恍惚たらざる者ありや』と大いに部内の若い士官を鞭撻したさうである、又軍令部長の加藤寛治大將とジユネーヴ會議の全權であつた齋藤子とは自筆の書信を寄せて氏の研究を督勵する所があつたさうである

阿部誠雄氏

軍令部が惚込んだ男まで
切抜きに埋まり 軍縮を語る阿部氏

海軍省では阿部氏の研究が余りに研究すべき幾多の示唆ある所から軍令部に氏を招聘して專門に軍縮を研究せしめんとする議さへあつたがこれは各種の事情から一時沙汰やみとなつた氏を吉野町の自宅に訪ふと軍縮に關する各新聞の切り抜きや近く發表するといふ研究論文の原稿に埋まりながら非常に熱心な口調で左の如く語つた

殆ど二十年ばかり研究してゐます、途中で『今頃海軍の研究は遲い、社會問題でも研究し給へ』と注意され『そうかな』と思ひ一寸社會問題をやつて見ましたがこれは私の頭では駄目だと思つて中止し又元の海軍の研究をはじめました、恰度當時がワシントン會議後で日本は主力艦で六割を強ひられ海軍研究家もこれに憤慨したのと海軍問題もこれで一段落したといふ安心から研究を中止しましたので、私はこの時とばかり大いに馬力をかけて研究を續け今日に至つてゐます、昨今新聞を賑はしてゐる一萬トン級巡洋艦の比率は米の隻數が十八隻とも二十一隻とも傳へられてゐるのでこれが確定せぬと 立論も 出來ませぬが二十一隻の七割を日本が保有するとなれば日本は十四萬七千屯となり四萬屯ばかり減殺になります十八隻の六割とすると十萬八千屯で殆ど現有勢力と相違なく英の十五隻に對しては七割の保有となるので英米の案は英十五、米十八、日本十一位ではないかとも思へますが今の所まだはつきりしてゐませんから何とも斷言は出來ません

思ひ出の朝鮮に 感慨深きツグ・フジタ
日本の畫壇や朝鮮の印象を けさ釜山で語る

【釜山特電】オカツパ頭にロイドめがね、人も知るパリ畫壇の寵兒となつて、カフエーやウキンドのビラにまで似顔をかゝれる程世界的存在となつた藤田嗣治氏は、美しいパリジヤンヌのユキコ夫人同伴父君の嗣章氏と共に二十二日朝入港の連絡船で釜山に 上陸 した向陽閣の藤田恒氏を始め嗣章氏と親交のあつた大池忠助、五島誠助、小宮萬次郎氏らの出迎へをうけ、藤田氏令嬢輝子さんから花環をユキコ夫人に贈り迎へられる人も迎へる人も十五年ぶりの對面に感慨深い情景をみせた。一行は藤田氏別莊の向陽閣に小憩のゝち、午前九時十分發の列車で京城へ向つた藤田畫伯は語る 朝鮮も變りましたね、大正二年釜山から渡佛してから以來今度十五年目にやつて來た、京城に暫く滯在して…朝鮮へ來たのは…朝鮮を本の上ではしつてゐるが一度も土を踏んだことがないので、これで來た。日本語は出來ないが團に坐ることも御免をくつたり目立つた 味噌汁を吸ふのも平氣である久し振りに歸つてき、日本の畫壇から受けた印象は繪かきが落ついて殺氣に 繪を かゝないで外の事をするからいけないそれに外國畫壇の傾向を追ひすぎるのが頗る…

温突の窓
神秘の衣を脱ぐ牛津大學 幽靈退治で騷ぐ

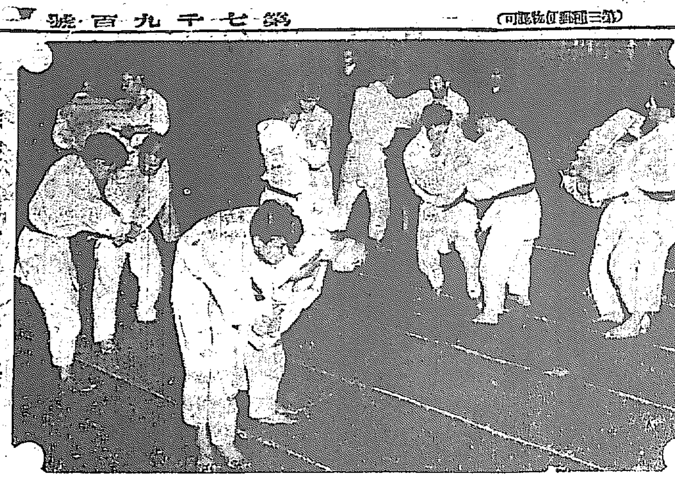
永い歴史を有する古色蒼然たるオツクスフオードの大學町は甚だ隱れにふさはしい神秘の謎につゝまれて居る。牛津大學は二十の專科大學の綜合から成り立つて居るがどの大學にも一つや二つの妖怪談を有しないものはない。殊にオーリエルおよびワツダム兩大學の幽靈の如きは極めて有名なものだ。◇所が今度新たに創立された牛津大學心靈研究協會はこれ等無數の人智を超越する妖怪談を片つ端から科學的に解決して見せるといふ意氣込で居る。近く開かれる第一次會合ではサー・チヤールス・オーマン氏が『牛津の幽靈について』と題して講演する事になつて居る、該協會が牛津大學の神秘玄妙を究める爲の目的と計畫を有して居る事はエクモター大學長マレツト氏をはじめシラー博士、ウイリアム・ブラウン博士等牛津大學での錚々たる心理學者を網羅して居る事實に徴して證據立てられる。◇オーマン氏は創立總會において次の如く述べた『大學の若手職員等がこの玄妙不可思議の現象を究める必要を感じて居るから今度の幽靈狩は幽靈に往けれるであらう。然し幽靈狩は決して大學半分の遊戲ではない。われ〳〵は牛津について居るそれ等の妖怪談について研究せねばならぬから』

おかば畫伯が京城に呼びかく
父君や夫人と共に今夜入城する

世界の畫壇を動かしてゐる『われらがオカツパ』藤田嗣治畫伯はいよ〳〵廿二日午後七時龜列車で父君嗣章氏、ユキ子夫人とともに入城、朝鮮ホテルに入ることになつてゐるが、この世界的畫家を擁して廿三日午後七時から本社來青閣で開かれる大講演會では、本年半島における最大の講演會といつてよく、今から盛會を豫想されてゐるが、ロイド眼鏡を光らしたオカツパさんが何を語るか、東京、大阪の畫家を感激させ魅了した大雄辯で、京城の畫家をいかに感動させるか當夜は入場無料で來聽を歡迎してゐる

前某大官は不起訴
けふ取調べの結果內定

【東京發至急報】長い間問題となつてゐた某前大官は二十二日午前十時東京地方裁判所檢事局に於て取調べの結果不起訴と內定した

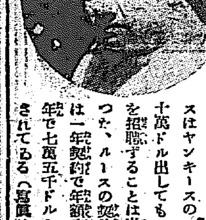


全鮮鐵道選士の猛練習振り

慶鐵對抗戰近づく
綱谷四段を統將に 強堅を誇る肉彈陣營
全鮮の猛者をすぐる鐵道軍

本社後援第三回全鮮實業團柔道大會…鐵道局柔道部と慶熙倶樂部對抗柔道試合はいよ〳〵十二月一日（日曜日）午後一時から長谷川町體育館朝鮮支部道場に兩軍の代表選手五十名を集めて 開催 されるが鐵道軍はすでに倉田監督、網島正吾、布村茂補佐役が必勝を期したる猛練習を續け、第二回對抗戰に見事強剛を誇つた鐵道軍は三たびの戰ひに再び勝を求むべく鐵道柔道部の精鋭をすぐつて龍山鐵道々場にこれまた猛練習に余念がない、特に網谷力雄四段は釜山鐵道局より特に參加する勇將で、斯界にはすでに定評あり、剛毅沈着、一、二回の對抗戰に實力を充分發揮した。臨時に水野安宰四段あり鐵鮮對抗滿洲代表となつてその名をほしいまゝにしたる剛腕さは今猶斯界にその名をとどめられてゐる第二回對抗戰には慶熙軍の大將長野安四段と力闘殆に引分となり鐵道軍の 榮冠 を收めたる闘將、川村衛四段は背負大外刈、寢技に實力を示す鐵道軍の重鎭である、村瀨三三段は慶熙軍の策戰家として試合の好手小敵たりとも注意深く強敵を常に一しうし去る妙技は斯界の第一人者と目されてゐる猛將田畑次三段は萬能の猛者、大内刈拂腰の特技は獨走の感がある、近藤國八三段は鐵腕そのもの、如く闘將一意戰闘に出でる試合ぶりは特長、尾村明三段は早生斯界の第一人者であつた彼れが齊藤上の勇姿は定評されてゐる、野口平二三段、飯田德郎三段は早大黄金時代を現出したる猛者、立技、寢技に活躍をほしいまゝにしてゐる、大田畠雄三段は實力四段と稱せられ對抗戰には期待をかけられてゐる二段の陣容には、高尾行男、香月晉、川島三四郎、吉田正雄、土崎一郎、平岡正、中村周平、松本秀雄、和田國弘、前田金太郎、金子山崇の十二選士の多士濟々の 中堅 を網羅して一氣に鐵軍をせんと作戰は立てられてゐる於兎男、佐藤三雄、高田要太郎、杉原正晴、池化龍、渡海松三郎、河本福治、工藤の面々がひかへ、小川弁、山本慶次郎一級も驅參じ對抗新陣容すでに成つて、鐵道軍の意氣は高潮に達した

年俸十五萬圓
ヤンキースの魂は本壘打王
ルーパート氏語る



【イレデイア州フレンチリツク二十日發】アメリカンリーグのニユーヨークヤンキース倶樂部長ルーパート氏は二十日當市で『本壘打王ベーブルースはヤンキースの魂である、五十萬ドル出してもかくの如き選手を招聘することは出來ない』と語つた、ルースの契約更新については一年契約で年額八萬五千ドル二年で七萬五千ドルとなるものと豫想されてゐる（寫眞はルース）

仁川で値下げ
柴田氏が調査にかゝる

【仁川電話】内地における家賃値下げ問題は刻々鮮滿まで波及し京城ではすでに値さげを聲明した家主もあり、今や全鮮の問題となる趨勢にあるが仁川において借家人の間に値下げがさけばれるに至り近く具體化せんとする形勢であるが比較的に安家賃といはれてゐる新町の家主柴田興助氏は過般來から値さげについて考究中の處來る一月から三分乃至二割の値下げ斷行方を決定し借家人家について調査を進めることになつたがこれが仁川における家賃値下げの先驅である、しかしてその他の家主においてもこの大勢を察し近く値下げにいたるらしいが從來仁川では勝つりついてゐない借家が多く借家人にとつては非常に不便でありこれらの點の改善も各方面に擬期して來た

朝博の人氣を呼んだ コドモの汽車の身賣り話
東京其他から遊園地用に欲しいと鐵道局へ交涉中

朝博で人氣をひとり占めにした子供の國の汽車は鐵道局で苦心したゞけあつて、機關車にしても客車にしても型こそは小さいが、盛しのよいりつぱなものであるのでこの評判のよかつた汽車に東京方面から遊園地用に汽車を讓つてほしいといふ申込みがすでに二口もあり、また大阪方面からも申込がくる模樣で、鐵道局では機關車二輛で一萬六千圓、客車十輛で六千圓都合二萬二千圓の製作費を要してゐるが、二萬圓位で買手があれば手放してもよいといふてゐる

メートル法も營業方面は困難
來月十一日から三線連帶で打合せ

何もかもメートル法の世の中。鐵道局でも來年四月から鐵道省および滿鐵と一しよに營業方面にもメートル法を施行する準備を進め、來月十一日から東京で三線連帶上の打合せを行ふことになつた。工務方面は大した面倒もなくすでに昨年からメートル制を用ひてその 有難味 を大いに認識してゐるが、營業方面となると實行は容易でない、といふのは換算によつてたちまち收入に響くからである。まづ貨物運賃では現在の五哩級制度を續けるか、十粁級制度にするかはまだ研究中であるが、何にしても營業哩の運賃はいくらか上げても、生活必需品は出來るだけ運賃をやすくする方針で準備を進めてをり、大體において金額はわからぬが、幾分かの減收を免れまい。しかし面倒なことは細かい點であるが、旅客運賃ほど細しくはない。旅客運賃は一マイル二錢五厘でどこまでも通してゐるだけにキロ制となると 運賃の 端下がすぐ乘客の頭にひゞく 一マイル二錢五厘の割で行けば一キロ一錢五厘五毛四系余となる。しかし何毛何系などといふわけには行かない。五厘位に切り捨てゝしまふと第一金がないし切り捨てゝ五厘四系余つても積り積つて一ヶ年の乘客延哩七億哩に換算すると三十七萬八千余圓といふ大金になるだといふて値上げも出來ないし、どうしたものかと鐵道局ではこもと思案の態である

御禮　小河正儀　同 すゑ子

冬の大マーケツト
明日の特賣
古濱小紋 十三圓 十四圓
東京足袋（白キャラコ）三足 五十錢
こどもメリヤス 一枚 五十錢
婦人手袋 二十錢
學生服外套マント 大特賣!!
丁子屋

死者卅四名

【ニユーフオンドランド、セントジヨーンス廿一日發】英領ニユーフオンドランド南部に去る十八日地震に次で海嘯襲來し死者卅四名を出しその他家屋の被害約卅萬弗に上つた

火薬を持つ男

廿二日午前九時頃、府內崇仁洞附近を徘徊してゐる擧動不審の男があるのを東大門署員が引致して取調べると右は忠北生れ住所不定前科一犯金國西（二六）と云ひ懷中に鑛山火藥五十匁を所持して居り、東小門外石山で拾つたものだと申し立てゝ居るが、不審の點多く引續き取調中

京中勝つ 20-5
對龍中ラグビー戰

京城ラ式蹴球聯盟秋季リーグ戰京中倶樂部對龍中倶樂部對抗戰は廿一日午後四時四十五分から龍山鐵道球場に於て龍中軍のキツクオフに開始す、結果二十對五京中倶樂部軍の勝に歸し、後五時五十分閉戰した、戰績左の如し

京中（八—五、十二—〇）龍中

前半戰 龍中軍のキツクオフに開出した、京中軍のフオーワード、ハーフバツクのコンビネーション廿五碼線を左分突出し、十分にして田中トライなしペナルテイーキツク五點を先得す、七分一氣に中再び五碼までドリブル、スクラムに押し進り十分田中トライしてゴールならず三點を加へる、龍中軍奮起十二分後は龍軍に鋭りフルバツク並にスリコーターの活躍猛烈從つて許さず十七分京軍なトライなり五點を回復し一進一退に兩軍のフオワード戰は前半戰終る

後半戰 京中軍キツクオフ十分京中軍のハーフバツクの活躍にフオワードのドリブル戰となり廿五碼線を切り抜けての強襲にて碼迄に迫りスクラムの、もみ合ひとなつて十五分フオワード、ペナルテイーキツクなり田中三點を増す、十八分、中堅のフオワードの活躍に相伴つて再び田部トライ三點を入れるゴールにならず、龍中軍回復をあせつての焦ひとなり、京中軍鋭く廿一分田中トライゴールにならず廿三分とつづけ様に田中トライならず二ゴールならず、龍中軍活躍なしたが十二對零終に午後五時五十分のタイムアツプとなつて京中軍の勝に歸す 兩軍メンバー左の通り

▲京中倶樂部
FW 村田 水森 村波 部本 三輪 坑林 中川
HB 吉田 清伊 高山
TB 田山 池上 池谷
FB 丁小

▲龍中倶樂部
FW 池田 湯浅 井井 駒村 岡和 西出 中川
HB 古道 内征 松伴
TB 岡庭 志日 興谷
FB 笠

概評 前半戰において龍中軍は全體が力一杯に活躍して後半戰にはチームとしての有する力倆を發揮することが出來なかつたことは敗因となつた。今少し試合に對する作戰が必要と感ぜられる。龍中軍のフオワード、ハーフバツク、活躍の强味は將來恐るべき進境を もつて期待されるであらう、チーム編成後未だ日あさきに充分なる活躍をしたことは稱讚すべきである

久米正雄と いふ男が歐つて來た

この男は何時話題に上つてもいゝ味なのは不思議だ

×

司法權の威嚴のために、と堀推が激勵した いつもさう言つて居ないとつひ忘れてしまふものらしい

防寒の御用意
三越の特價毛布
物 一枚 5.50 7.80 8.50 10.00
縞 二枚 8.00 10.00 13.00 15.00 19.00

ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

イの一番に — 三中井のせいもんばらい — 大廉賣場へ
特設 均一大廉賣場 開放 階下賣場
二十三日 祭日 二十四日 日曜 のお買物は
各賣場の破格品一堂に集めて [illegible]
御覽になれば買はずに濟ませぬ 三中井獨特の良品廉賣の二大奉仕

呉服部の奉仕品
本場名仙 一反 四圓、五圓、七圓
胡濱小紋 一反 四圓より
特撰丸帶 十四圓均一
新柄訪問着 二十圓均一
半巾仕立帶 五圓均一

モスリン部破格品
本モス友仙 九十錢 小巾一尺より
本モス着尺 一反 二圓九十錢 三圓四十錢 四圓八十錢
本モス八掛 九十錢 一枚分均一
富士絹八掛 一圓四十五錢 一枚分
富士絹友仙 三十八錢 大巾一尺均一
柄ネル 十錢 大巾一尺均一

實用綿布大安賣
ガスモス（紅白）眞岡裏地 三種 八十錢均一
金巾裏地 一圓均一
三中井モス 一圓均一
三中井英ネル 一圓均一
ナフト着尺 一圓均一
新柄染絣 一圓均一
丹前縞 一圓均一
青梅座布（五帖）一圓均一
青梅夜具地 一圓均一
實用縞 一圓均一
遠州縞 一圓半
尾州斯縞 一圓半
瓦斯縞 一圓半
實用絹綿 一圓半
瓦斯縞 二圓均一
殿方用絹絣 二圓均一
足利筋絣 二圓半
上等瓦斯縞 二圓半
本場久留米絣 一反 三圓五十錢均一

年襟雑貨部破格品
本モス風呂敷 一枚 五十錢
上等帶メ 十錢
三本 五十錢
羽織紐 二本 カシ付 五十錢
文化 殿方用 女物 各種
化粧袋 一本 一圓五十錢均一 二圓均一
朱子文化コート 二十錢
上等メリヤス毛シヤツ 一枚 一圓均一
裏毛シヤツ 一枚 六十五錢
牛毛シヤツ 一圓四十錢
毛絲部お腰 一圓三十錢
實用敷布 一圓均一
本モス袖なし 一圓二十錢
純毛シヤツ 二圓五十錢

洋品雑貨部特賣品
本モス一ツ身 三圓五十錢
抱毛布 八十五錢
ネルお腰 一圓均一
ネツクタイ 一本 一圓八十錢 五十錢
本毛ワイシヤツ 一枚 二圓八十錢
カラー（二本）五十錢
特撰毛布大賣出し
實用毛布 二圓より各種
洋服部の超特賣品
トンビ（メルトン製）二十五圓均一
背廣（ウオステツド）二十五圓均一
御婦人メルトンコート 十一圓均一
女學生御婦人用ケープ 九圓均一
○期間中コート御仕立半額引受
三中井

名産 扇印リンゴ
黄州林檎元祖 合資會社 黄州果樹園 代表者 穗坂秀一
▽世人一概に林檎と申しますも優良品もあれば不良品もあります。本園はお客本位信用第一を主義とし最新科學的栽培を行ひ、大量生産を以て統一したる逸品を提供し併せて價額の低廉を目的とするのであります
▽御贈答用の御下命には多少に不拘御指定の箇所へ發送致します
▽黄州驛立賣り林檎は本園産なり是非御買上を願ふ
中央特約店 京城 株式會社三越
南部專賣店 釜山 釜山食糧品株式會社
黄州販賣店 黄州驛前 山口商店
西鮮販賣店 平壤 桑田信助商店

洋行する岡田畫伯

帝展審査員で、洋畫界の元老岡田三郎助畫伯は、今度八千代夫人同伴で洋行を思ひ立つた。その動機は、イタリーの獨裁宰相ムツソリーニが各方面から、蒐集し、國寶として保存することになつた四百年前の有名なテンペル畫の研究のためであるが、フランスにも立寄つて研究して來るはずで出發は來春三月頃の豫定（寫眞はアトリエに於ける岡田畫伯）

ラグビイ知識（五）

本山一彦　今角正義（著作權所有）

防ぎ方には掴止、封止、倒止、排止、抑止、遮止とがある。掴止は一躍敵に飛びついて掴止めるもの、封止は敵の球をぱつかんで封じ止めるもの、倒止は兩腕に倒込んで球を止めるもの、排止は敵の胸或は喉を突離して進むもの、抑止は味方の陣で球をおさへ止めるもの、遮止は球を持つて本陣内に逃げこむものである。

ラグビイでは次ぎの競技を反則として罰を課する

球を前に投げること出來ぬ反則前投（罰—正規密集）である。球を取り損ねて落したときも前投となる。球を前に打つことも出來ない。反則前打（罰—正規密集）となる。球が手に當つて前に飛んでも前打となる。地面に觸れてハネ返る（反跳）と反則でない。球が密集の内部にある場合、掴止後置球された場合又は地上にある地上の球又は置球後地上にある球（下に置かれた球）を拾ひ取つたり手で處理（處球）することは出來ぬ。反則處取（罰—開蹴）である。持走者や處球者より前に居た味方が捕球したりすることや、球を拾はうと待つてゐる相手方の十碼内に近づいたり又留まつたりすることや相手方を抱止又は妨害することも出來ぬ。

反則前者干與反は故意の競技（罰—開蹴か正規密集が撰擇）となる。

罰が二種の場合は相手方はドチラでも撰擇することが出來る。

前者干與になる、球にある競技者に球又は持走者が觸れても前失でも接觸することは出來ぬ。反則前者干與（罰—正規密集）である。

味方の本陣内では前者干與はないけれども味方が本陣内から自由蹴、開蹴を蹴る時味方が蹴者より前に出ることは出來ない。反則前者干與（罰—五碼密集）となる。

前者干與になる地域に味方の誰かがいる時オール・オン・サイド（總干與解禁）と叫んで罰せることは出來ぬ。反則不正呼號（罰—開蹴か正規密集が撰擇）である。密集以外の競技者が密集内の球より又は觸線縦列の競技者が縦列の地點から少しでも前方に出ることは出來ない。反則前者干與（罰—開蹴か正規密集が撰擇）

掴止された際又は倒止した際既にたまゝ起上らなかつたり又は球から轉がり退かなかつたりして球の上に横はりつゝ球から離れず或はこゝは出來ない。反則固執（罰—開蹴）である

觸線縦列の場合觸線者以外の相手方を、又持蹴に持走でないのに從つて觸線者を、或は球を完全に離つて終つた處の相手方を掴止したり突いたり妨害したりすることは出來ぬ。反則妨害又は故意の妨害（罰—開蹴）になる。

球に共に向つて走る双方の競技者が局外で妨害することは出來ない。反則故意の妨害（罰—開蹴）

—開蹴、抽蹴、處球者となる—開蹴が正規密集となる。和蹴に從ひ其の得點を得るとは出來ない。反則を犯したりするとは出來ない。規則に違反したりすることは出來ない反則故意の時間浪費（罰—開蹴）である

規定されてない不規律を犯すことは出來ない

反則不規律（罰—相手方に利益）である。不正競技は出來ない。反則を犯すとこれは不規律—不行跡—反則—相手方に得點を與へるか—警告—退場である

右の如くラグビーと他の競技との相異點は反則者の制裁に基づいて裁判することである。

だから同一の反則でも善意か故意かにより罰が異るのである。規則をおかす正常競技の動作には正規密集を課し故意の行爲には開蹴を課す。善意の反則でも罪蹴を課す（つまり不當な過失は故意に準じ故意の行爲と認定せられ開蹴が課される。また故意の反則でも善意（偶然）（無意）の場合は開蹴は課せられず正規密集となる。開蹴の際前進する前者干與が故意とされるようなものである。

しかし故意の過度の場合は悪意と認定される。即ち不正競技、不正行爲、反則を繰返す場合である。この場合反則者には第一回目に警告し第二回目に退場を命ずる。また相手方に得點が得られた場合には、その得點を認定し、罰を課す、これらの反則が起つても、もしその反則が反則せぬ側の利益になつた時は主審は直ちに課すべき競技を停止せず反則に課すべき罰を課さずそのまゝ競技を續行せしめる。これを利益の原則と呼んである。

掴止、自由蹴、開蹴、抽蹴、拾取、固執にだけは適用されないのである。他の反則にはすべて適用される。他の競技に見られないラグビー獨特の制度である。

淺野舞踊團　一見記

一記者

『うまいもんだ』『素晴らしい』『十三歳の子供にしては出來すぎてゐる』『技巧にたけてゐて、子供らしい無邪氣さを失つてゐる』『出し物がよくないんだ』童謡舞踊といふのにオリエンタルダンスなんていふものを加へるから』『淺野百合子があまり出すぎる』—廿一日夜公會堂で催された淺野童謡、舞踊團を一覧した記者の聽きはそんな感じで現はれてゐた

◇

衣裳の一風變、我娘可愛さに父君淺野氏が投げ出した『大金』はそのまゝ、舞臺に現れて、子供の會とはいふもの、府内の大人の催し物にでもこれ程舞臺を衣裳で飾つたことはなくこれに接するだけでも入場料は決して高うはない

◇

照光、舞臺照明は申し分がないギミではあるが演者と舞臺、それに歌者の調子をあざやかにまとめた、童心就主事がいつた『皆さんもほんとに恍惚境に導かれた事でせう』もこの光りの力が大部分を占めてゐる

◇

淺野百合子のステージは子供としてよくあれだけやれたなと思はせる程堂にいつてゐる、多少のくせはあるがまだ子供である

◇

とにかくチョイト珍しい種の踊を見ることが出來た—感心した、他の連中も申分ない。殊に足柄山を踊つた竹内エミの無邪氣な演出は百合子以上の好評を博した、よくあれだけあつめた—

◇

豫定プロの外に、九ツも番外を加へたのは、御客を喜ばせる趣向で京城ではすでに時期を失してゐる、など好評のために廿三日正午から公會堂でマチネーをやるとの事だ

急告

淺野童謡民謡舞踊團

廿一、廿二兩夜共滿員に就き

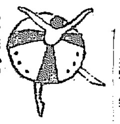
廿三日（祭日）晝間公演

午後正一時開演（公會堂）

會員券（大人一、五〇　學生、七〇　小學生、二〇）

主催 京城日報社　後援 京城兒童協會

えんげい



喜樂館（廿二日から）△日活『お小性組』六卷澤田清主演△雲州夜話『地上の星』六卷嵐和花久子主演△『怨讐』鳥羽陽之助主演

大正館（廿二日から）△喜劇『親父とその子』七卷兵部枝、岡村文子、坂本武、吉谷久雄主演△『地に叛くもの』七卷林長二郎主演、若水絹子、千早晶子、二條品子助演△『希望』栗島すみ子主演、高田稔入社第一回出演

JODK　プログラム

廿三日（土曜日新嘗祭）

午後〇、三〇　氣象概況、各地天候

同〇、四〇　浪花節『大高源吾腹切刀』　鼈甲齋虎若丸

同一、三〇　日本俚謡數種　三味線 小研子　山崎豐子

同三、〇〇　ニユース

同六、〇〇　少女映畫物語『暗黒より光明へ』朴涙月　伴奏 管樂 藤田駒治

同六、三〇　講演

同七、一〇　ニユース

同七、二五　京城府内中等學校ラヂオ雄辯大會—順序不同—

○教育者の声に　京城師範　王原寶良

○青年の眼に映ずる所　京城中學　森　敬

○青年と功心　仁川商業　鬼塚正夫

○大死一番　京城工業　神谷正雄

○物質文明と吾人の使命　龍山中學　小島幸則

○番外　流れに就て　江景公立商業　崔完錫

出演者及放送順位は交渉中に就き追て發表す

同九、〇〇　管絃樂（東京）

一、行進曲『剛直と忠實』タイケ作曲

二、軍隊序曲『ヴイクトリオエマヌエル』クリング作曲

三、舞踊組曲『二羽の鳩』メツサジエー作曲　イ、ジプシイの登場ロ、場面と二羽の鳩の舞踊ハ、主題と變奏曲ホ、ハンガリヤン舞曲へ、終曲

指揮 佐藤清吉　演奏 海軍々樂隊

同九、三〇　君が代　氣象概況　時報　翌日プログラム發表

同九、五〇　ニユース其他（鮮語）　京城座唱及西道雜歌　李暎山紅　白牡丹

今晩の課題

讀方（昭和四年平壌女高普）

一、次の漢字に讀み假名を附けなさい。

雁聲。激沸。刑罰。便利刹那。行儀。罷る。想像。發音。仲裁。辯護士。裂壯。披瀝。慎重。伽藍。學講。報計。校正。兩者。冒分。第五室。

二、次の語句を解り易い言葉で解釋しなさい。

（イ）こはたゞ事ならじ。（ロ）トラクター。（ハ）まのあたりに迫りぬ。（ニ）眼中に置かず（ホ）壁をあざなく。（ヘ）風光畫の如し。（ト）罪調平凡な景色。（チ）名聲を博す。（リ）毛頭ありません。（ヌ）再會を期す。

算術（昭和四年新義州商業）

1、大小二つの數の和は175で大きい方は38であるが小さい方は幾つか。

2、或府で或年度の歳出總額が4637圓50錢で其中2040圓50が教育費であるが、教育費は歳出の百分の何分に當るか。

3、5分利附の公債を額面金100圓につき95圓で買入れると利回りは年何分か毛まで求めよ。

來青閣

廿二日午後六時卅分より（廿三日ノ誤變更）　全鮮中等學校辯論大會　主催 高等商業辯論部

廿三日午后七時より　藤田嗣治　講演會　主催 京城日報社

三十日午後六時より　專門學校大學豫科招待　辯論大會

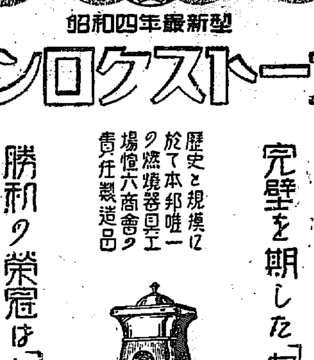
維新秘錄　井伊大老（143）

松林伯知演　吉川保正畫

松平伯耆守は穏安島帯刀に對ひ

伯『鵜飼幸吉日下部伊三次の持ち下りし彼の御書物は中納言の御存知なき事であるか』帯『左様にございます、京都に居ります人には中納言の心中はかくもあらん斯もあらんと種々それを推察いたしこゝにおいて申すも畏き御書物を下せし事と存じまする』伯『左様か中納言は御存知なき事にもせよその方はこの事について與り知らぬとはいはせぬぞ』帯『それは如何なる事にござりますか』伯『幸吉と與に江戸に下りし日下部伊三次、京都に戻る際下谷池の端松源と申す料理屋において餞別の宴を開きし時その方も列席いたしたとあるぞ、然すればこの事にたづさはらぬとは申されまい』と問いた、お前が知らないならばこんな所に行くにもおよぶまいといふスルと帯刀が『その御不審御尤もものやうに存じられまするが、手前が日下部の餞別の宴にたづさはりましたは深き意味はござりませぬ日下部とは數年の知己これが京都に出立いたしますにつき一夜別れの宴席を催しつゆえ出席いたしましたとの離みよつて微なからの目錄を遣はしこの宴席につらなりましてございます』と申立た、伯耆守これを聞いてこいつは識者だと思つた、これから茅根伊豫之助を訊べたが御勅諚の下りし事は中納言の内密に出でた事ではない、帯刀が申す通り京都に居る者が奔走いたして事こゝに至りしものであると答へた。そこで二人は揚り屋に遣られた揚り屋といへば牢です、どう考へてもこの人々の罪はよると悪い事はない、牢に繋ぐなどの謂はない、然し罪がではこの者共が飯關者であらうとにらんでゐるから即に繋ぎ一評議いたした、つぎに鵜飼幸吉を呼び出したこの時はまだ十七歳女のやうにやさしい、それは『越前家家來橋本左内面を上げよ』左『ハッ』伯『如何なるお尋ねにございますと御仰せ聞けられまする』伯『その方は京都に參り堂上家の館に立入り出入、右は如何なる仔細あつて關白のその方が堂上家に立入りしか、それを答へよ』左『その儀については申し上げる事がございます、主人越前守儀御方の疑惑を集めたき將來の志により堂上家に立入りました次第にござります』伯『然らば水戸殿中納言殿へ御勅諚の下し又一ッ橋刑部卿殿をもつて將軍家にいたさんと奔走いたせし事も越前殿のお指圖による所であらう、この儀明かに答へよ』と申したこれは左内が堂上家に立入つた事は主人が御公卿の眼を集める爲だとからいひぬけたからそれでは御勅諚をくだしたる事も主人よりの申付けであらうとなじつた、スルと左内が『恐れながら水戸家に下りし御書物の事については主人はあづかり知らぬ事にござります』伯『然らばその方一存か』左『さ樣ではございません。同志の者共と共に水戸殿中納言殿を世に出して政治向一變改革いたさんものとはかりましてござる』伯『控へろ—』と叱りつけた

に美男子であつたさうです、京都の鳥羽公の邸で初めて西郷に面會した時、西郷先生は左内を一と目見てこんな歌舞伎役者のやうな奴が國事を談ずるとはさても滑稽な事と思つてゐたそこで段々左内の說を聞くと確論です、條理整然として一糸亂れずいふ事が皆その時勢の急所を衝く、西郷は自然と頭をさげて默とこの說を聞いた左内の戻つた後で西『えらい奴が來をつた、あれは豪傑ぢやのう』といつた、この英雄が敬服をした事ですから左内の大人物なる事が判る



昭和四年最新型　センロクストーブ

完璧を期した「センロク」の品質

歴史と規模に於て本邦唯一の燃焼器具工場愃六商會の責任製造品

勝利の栄冠は「センロク」の手に

製造元　愃六商會總本店

支那・滿・鮮・關西・總発賣元　株式會社湯淺七左衛門商店

朝鮮各地代理店

京城本町一丁目	橋口金物店
京城本町三丁目	佐藤半次郎商店
龍山元町	三並商店
仁川新町	大井金物店
鎭南浦三和町	釘本支店
平壤大和町	矢野長商店
新義州常盤町	常盤洋行
元山本町	長岡壽一商店
咸興軍營通	森永寅雄商店
咸南北青	咸元福商店
清津朝生町	太田直太郎商店
羅南生駒町	田中廣太郎商店
雄基本町	桑原金物店
群山全州通り	柳原竹商店
全州本町	大木良作商店
全北井邑	佐藤幸助商店
光州北門通	朝倉重次郎商店
木浦常盤町	藤木久之助商店
大田本町	土井深商店
大邱東城町	小林文治郎商店
釜山本町	山本吉松商店

感嘆!!　感嘆!!　なる程頭痛によくきくノーシンだ

製造發賣元　愃六商會全國總本店

支那、滿鮮、關西總代理店　株式會社湯淺七左衛門商店

淋病　消渇で御困りの方は

アメリカのM、Bコパウンドを先づ試して御覧になさい

世間には淋病の藥は澤山ありますが效能を上手に説明したものばかりで彼の藥は果して何程治るか……M、Bは全部治る結果を示してゐます……特約店御希望の方は御申越下さい

醫學博士　二宮亮吉

産科　婦人科　二宮病院

京城壽町四一　電本二一〇

不思議によくきく

髭剃後に　ペルメル

丹毒を防ぎ・剃まけをなほす

ぜひ御試用下さい

特許　辯理士　工學士　鈴木特許事務所

出願審判代理品案内　大阪市電車美須町交叉點東入二丁北側

官製の人蔘エキス

總督府專賣局製蔘精には桐の御紋章が附いて居ります。

寒い時分には人蔘エキスをコーヒーのやうにして朝晩召上ると晝も夜も精力が身體に漲ります蔘精の飲み方は至極簡單で大變おいしい御座居ます。

一函壹圓五十錢（廿グラム入、凡そ廿日分）地方は代引にて御送りします。說明書御希望の方は御申越次第進呈致します。

專賣局蔘精元賣捌所　貴生堂　京城本町　電話本局一三八〇　振替京城七六一番

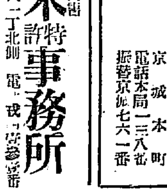
女中入用

年齢二十歳前後のもの至急入用收入多大

咸南端川邑　電話一二番　信濃屋旅館

親切叮嚀勉強（保溫の設備あり）

ビクターの蓄音器



ビクトロラ 1-90型（¥ 150.00）

ビクトロラ 4-3型（¥ 260.00）

ビクターが博く世界の愛好家に送る最新式の蓄音器でありまして凡て近代科學の精華は悉くこの箱の中に聚めてあります。サウンド・ボックスはオルソフォニック式ですから音響は優美であり、音量も充分です。アメリカの工場から部分品を取寄せて日本で組立てます結果定價は從來の半額になりました。

日本ビクター蓄音器株式會社

石　廿三日ヨリ　五日間

せともん拂大賣出

合金製菓子鉢	壹個	二十八錢
九谷燒茶器	壹組	九十五錢
各陶製コーヒ茶椀	半打	一圓二十錢
宣德製水指	壹個	一圓
宣德製火鉢	壹個	二圓五十五錢

其他各品共破格大提供……是非御一覧を

京城本町二　石川物産商會

二十三日・二十四日・二十五日・

實用品四種奉仕提供

緊縮に適合した實益品驚く計りの破格値段全く皆樣の御買徳な品をいづれも大量に

本銘仙	四圓也　五圓也　六圓也　七圓也
ネル一丈（白地）	七十五錢
裏毛シヤツ	壹圓也　壹圓卅錢
モス友仙半巾一尺	十錢

京城　丸一

名乘を擧げた人々（七）

徹底的な 藥罐頭の男

一級候補 河合治三郎氏

河合治三郎氏が出る、現設立であるけど、商議戰の陣頭に馬を進めるのは今回が初めてである、それは現會であることが朝鮮運輸計算の代表者として創位の兒玉運送支店長の椅子をそつくりそのまゝ受けついでゐたからである。苦勞知らずの彼が、今度は大いに苦勞して出ることになつた。

◇

今度の一級候補で彼ほど入念な仕きりをしたものも少からう。それは得票はあつたが運合會社創立と共に運輸計算も運送支店も失格することが明瞭であるからである。『明かに失格することを知つてゐながら出るといふことは大それたことだ』と考へてゐた。それほど彼は細なところをも持つ男である

◇

だが『出たい』氣もちも大分強いたゝそれとも一つは運合會社が成立すると共にこれに參加した運送店は全鮮に亘つて商議に失格して仕舞ふ。さうすると誰一人運合側では商議がないといふことになる。も一つには運合會社と荷主の交渉は、大體鐵道局が作る運輸委員會で片づける仕組になつてゐるが、商業會議所を通じて見た荷主側の意向といふやうなことも運合社としては知つておく必要があるといふことになり、運送業者は勿論のこと、鐵道當局の希望もあつたらしく、ついに出馬を決心した。そして任期中に失格することがないやうに彼が個人で投資してゐる商事會社の代表者として出馬することになつた。」

◇

彼は頭がツルくにはげてゐる。もう諦めて彼ほどはげて仕舞ふと、もう髮などいふ氣持がなくていゝ。そしてはらの底から出るやうな聲で大笑する。放つぱなしの男だといつた感じの男である。だが彼には小手先の器用さなどは望まれない。あれで一本の毛も齡をとゞめないあの偉大なる藥罐頭から湯氣を立てゝおこるともあるのだから面白い。某氏の既でも、入物の既でもまづい方だらう

簡易保險の資金は 鮮內で運用する

昭和六、七年頃開始か

朝鮮における簡易保險は豫期以上の成績で毎月多數の新契約を見つゝあり現在の契約千六百二十四萬圓一ケ年の保險金百十萬圓に達し今後數ケ年の內には毎年の保險金五百余萬圓に達する豫定である。この保險金の使途については朝鮮に簡保制度を施行當時、本府と中央府間に種々折衝し朝鮮の庶民階級より集められた零細な金は內地に持去ることをせず、朝鮮の社會公共事業に使用することにほゞ諒解を得てゐるので、運用は一、二年の內に保險金運用委員會を設け內地の例にならひ庶民階級の福利を增進する各種の事業に投資することとなつてゐる、毎年五百萬圓以上の金が救濟倉庫、小農救濟、公營住宅、公營質屋、水利組合、產業組合等の資金として投ぜられることゝなれば朝鮮としては非常に利便を得る譯で、現在大藏省預金部から受けつゝある低利資金の延き、簡保の保險金により一層潤しうる時期が到來するであらうといはれてゐる、なほ內地の例を見ると簡保開始以來四ケ年目に運用を開始してゐるので、朝鮮でも大體昭和六七年頃から運用を開始すべく、それまでには運用委員會に提出および運用に關する法規の制定を必要とし運用を開始するまでは營業五分普通二分五厘の二種の預金として日本銀行に預けるはずで現在九萬圓の預金が入れてある

僅か二ケ月で 豫定の一倍

簡保益々好成績

廿二日現在の簡保契約は七萬七千三百五十六件、一千六百二十四萬圓にして月額保險料九萬九千五十圓で本年度內の豫定契約高七百三十萬四千圓に比すれば二ケ月たらずの內に二倍するに至つた、

解禁公表で 正金爲替引上

【東京電報】金解禁の公表を受けて正金銀行は二十二日午前對英米爲替建値を左の如く一ポイント方引上げ其の他も之れに從つて改訂した

對米電信賣 四八ドル四分三

對英同 二シル丁度

紐育の 對日爲替小緩

内地市場は不變

【東京電報】正金は市場相場に追隨し且つ一月十一日の解禁までに正貨現送點相場とするため二十二日對英米爲替を各一ポイント引上げたが、市場は解禁期は時に判明されてゐたことゝて變化なく期近物對米四十八ドル八分の一對英二シル〇十六分の一賣りに、買手は約半ポイント高で前日と保合つた當日入電ニューヨーク對日は四十九ドル丁度と八分の一方低落したが、上げ過ぎの反動とみられる

日銀が 正金に干渉

土方日銀總裁談

【東京電報】日銀は今後如何なる政策によるか明言は出來ない、併し爲替統制に就ては日々市場を測定して正金の建値にまで干渉する方針である

英蘭銀利下 五分五厘に

【ロンドン廿一日發】英蘭銀行は再び本日割引率を六分より五分五厘に引下げた、之は去る一週間の間割引市場が公定割引歩合より殆んど一分方低くし、又英蘭銀行の割引率はニューヨーク準備銀行の公定歩合よりも一分五厘方高かつたためで一般に引下げは豫想されてゐた所であると

諸威銀も利下

【オスロー二十一日發電】諸威中央銀行はその金利を六分より五分半に本日引下げた

愛蘭銀利下

【ダブリン二十一日發電】愛蘭自由國中央銀行はその金利を五厘引下げ六分とした

鮮航會苦境に陷る

鮮米移出が思はしくなく 期待外づれの模樣

鮮米出廻りの最盛期に入りかけたが、鮮米積取は未だ豫期した程度に達しないので、鮮航會ではかなりの苦境に陷るに至つた、即ち例年のこの期には船の相當に出廻りに積合となつてゐるに拘らず本年は出廻り最も遲れ相場關係から移出不振で、かつ內鮮の相場關係から移出不利となつてゐる最中に鮮航會は大體昨年と同樣の配船を計畫し、船腹過剩に陷つてゐる、從つて例年ならば一、二港で積込を終了する船が、昨今では三港を合しても船腹の八分を滿し得るに過ぎない狀態の期間は配船のやうに自由でないから、相當深刻な苦痛を感じてゐる模樣であるが、その他の鮮航會社も大小の差こそあれ同樣の苦境に陷つてゐるものと見られてゐる、しかし年末が近くと共に納稅關係から手持ち米の處分を急ぐ向きも增加する一方內鮮米價の値はゞが移出に有利に轉回するやも知れず、との樂觀材料はあるがこれとても目下の處は豫測を期し得ず出來ないとされてゐるから書入れ季節の十二月に入つても積取は相變らず不況を續けるものと豫想されてゐる

辰馬が更に 三隻を增配

鮮航會が注目

神戶辰馬汽船部は新穀最盛期に入るやさきに就航せる稻山丸、辰春丸の外に大新丸二千屯、大長丸四千百八十六屯の大型船二隻を增配して鮮航線を經て仁川、群山、木浦の各港と東京、名古屋、大阪、神戶關門司との間に配船につとめて居るが最近は更に順吉丸一千八百三十屯、東丸二千三百五十屯、大正丸四千六百八十九屯の大型船三隻を配船して就航せしめ鮮米積取を大々的に行はんとする計畫らしく、鮮航會側では注目を惹いてゐる模樣である

山東豐作で 北支航路殷賑

山東地方は豐作のため同地方の大豆、綿花、その他の出廻り多く、これがため青島は去る十月以來埠頭にこれ等の貨物が山積の盛況である從つて朝鮮の北支那航路、上海航路に就航せる京畿丸、平安丸はこれ等の貨物を積取繁忙してゐると

京城の運合 準備進む

二十一日運合創立副委員長河合治三郎氏は府內運合申込みの二十九店を運合事務所に招集し收支豫算、合運作成方法、商店より引繼ぐべき什器および備品調査方法につき說明するところがあつた、その結果府內業者からは更に特別委員の委員長一名、副委員長一名をあげて運合準備を補佐せしめることに決定した

米麥昂騰で 製粉活氣づく

前途樂觀さる

製粉は永らく原料安で不振を極めてゐたが、十六日以來米麥の暴騰と共に急反撥し、漸く活氣を呈しかけて來た、廿一日シカゴ小麥市場は十二月限一ドル廿三セント八分の五と、最近の新高値を示したが、右は一に十六日米國農務局が一億ドルの農事資付機關に次いで小麥の前途に對してある種の保證的說明を與へたことによる、即ち最近の入電によれば主要小麥國の輸出余力は五百三十萬ブッセルであつたものが今年は三百六十萬ブッセル程度に止まり、この數字よりして麥價は現在相場へ十六日シカゴ一ドル十六セント四分の三より二十五セント方高騰すべきであることを強調したから

昭和製鋼所 設置に就て（上）

京城商業會議所 赤尾正夫（投）

滿洲では多くは磁鐵鑛だが三十パーセント乃至六十パーセント平均卅六パーセントのものを七億七千萬トン埋藏し鮮滿兩者共に比し遜色たるを免れないので企業者の立場からは余り歡迎されないけれども現に朝鮮では三菱、兼二浦製鐵所、滿洲では本溪湖および鞍山製鐵所共この貧鑛と稱される鐵鑛を使用して十分成績を上げてゐる現況であるから從らに貧鑛呼ばはりは迷惑千萬である、この天然資源を放置して外國より原料を運ぶといふ事は經濟上の立場のみならず國防的にも避けてしかるべきだから寧ろこれを生かし自國の原料によつてせめて鐵鋼の輸入量だけでも防止し得るといふのが昭和製鋼所の設立の主眼點である。でこの昭和製鋼所を何れの地點に設置するかが目下の最大問題でこれが設立の問題よりも寧ろ重大視すべきである元來が朝鮮および滿洲の鐵鑛を原料とするのであるから地理上朝鮮か滿洲かに設置されるのは當然で世間も又別に許しまないが滿洲に持つて行くか朝鮮に設置するかはすでに理論上および經濟上十分なる調査の結果朝鮮側即ち新義州附近を工場敷地と決定を見た。處が昭和製鋼所は滿鐵の出資が大部分を占めかつ日本の滿洲政策および滿洲の［illegible］するに鞍山本溪湖鐵鑛總督時代に大藏省上からしても原料たる鐵鑛石炭等の輸送、勞銀の低廉等を理由としてこれを朝鮮に認る理由は相ならぬ

株式

東西軟化で 又も低落

前場 廿一日後場一齊急落せし機先今朝も東西兩市場の一般安を入れて不勢に寄付き、この間東新に對しては投と利喰ひ現はれ硬軟の混戰を演じた、即ち昨後場の止値の低落は留めず引際は稍落付いたか當下値を緩鍛した丈け、併し過日相場に比し大新九十錢東新二圓三十錢安であつた

更に弛む

後場 前場又も低落せし機先後場は阪地の一服に氣迷ひ深く東新百十一圓二十錢と前止より更に一圓安に寄付き一段と不勢を呈しアト阪地の不變に結局別掲の如く大引した

東新を中心に 硬軟の攻防戰

政府は解禁後の財界に對して極力正貨の流出を阻止し以て金利の騰貴を抑壓せんとし又更に解禁は產業界の振興に努めんとしてゐる、かくの如くなので買方は解禁前後の財界を至極樂觀し過日東新に對し買込んだ買方の崩れを一擧に取らんと策動しつゝあるがこれに對し賣方は中旬買方の輸出が少から解禁後の輸入を懸念し更に物價の下落に續く金利の引締り等を見越して値賣方針を採り硬軟兩派の對峙は頗る深甚なるものがあるに面してこの間相場は双方の嚴然たる對時で氣休め的に小高下を繼續してゐたが昨後場は解禁實施期の發表に勢付きつひに軟派の攻擊開始となつた、併し東新相場は永らく底値鍛鍊を續けて來た揚句丈け子の低落は許されず矢張りこの邊は硬軟の攻防で五、六圓處の波瀾を續けるものと見られた

英蘭利下で 株式活氣付く

【倫敦電報】英蘭銀行の利下げ後倫敦の四株式市場は活氣を呈し日本公債は金解禁の明示に連れ買物が多い

高値は尚警戒

過日は頃來叩かれた雜株類の一齊出直り歩調を眺めて自然東新に對する買氣擡頭の有樣となり人氣もこの邊から陽轉せんかの氣構へも見えたが輸出の減少や東京の軟調で又も氣迷ひ風情となり高値買警戒と共に相場はついに下放れを演じた、何分重大問題たる金解禁の

穗落

▲全鮮にわたる大異動が近く行はれるとの豫想で▲辭令一本で勝負の鍵を握みたいに飛ばされる連中は▲戰々恐々で手控へてゐる有樣だが▲これを機に過の財務部長や理財課などを廢止してはどうぢやと說く連中がある▲金融組合も聯合會が發達して來た以上今さら理財課の監督でもあるまいし▲銀行だつてこう發達すれば理財課などの監督は無用だといふのである▲いふ方は勝手であるが▲廢止されるとなればさしあたり財務部長と理財課長が十三人づゝ椅子がなくなり▲これらの連中をどこに持つて行くかゞ問題▲不用といつたつてまさか太平洋の眞中に投げ込むわけにも參るまいからネ

取引停止

不詳 忠信洞三 李献▲果物 南米倉町 朴熙

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十二片四分三
同 先物	二十二片四分三
紐育銀塊	四十九仙八分七
英米爲替	四弗八七仙一六分一
日米爲替	四九弗丁度
スチール株	一六九弗四分一
アナゴンダ株	八五弗丁度

對外爲替鮮銀建値（廿二日）

對英	二志〇片十六分一
對米	四十八弗八分七
對支	八十八両八分一

東京コール（廿二日）

翌日拂	八錢五毛乃至一錢一厘
無條件	八厘五毛乃至一錢一厘
月越	九ヶ乃至一錢一厘

日銀帳尻（廿一日）

發行高	一二九、〇四一	增 九、二〇六
正貨準備	一〇八、七〇〇	
保證準備	八、三五〇	增

鮮銀帳尻（廿一日）

發行高	一三〇、〇六一	二、四四四
正貨準備	四三、二三一	三、一〇六
保證準備	八六、七七〇	△一、三四〇

かくて製粉界は供給過剩といふ觀念に於ては、依然あつても、原料安と二錢方反撥した、いふ觀材料だけは完全に除かれた譯で、その前途はや樂觀が許されるに至つた ある。なほアルゼンチンの蟲害による小麥減收といふ弱材料もあり今後は漸次好轉する見込である、これがため製粉も俄に活氣づき、二十一日下關經ダイヤ三圓六十錢と二錢方反撥した

京取短期（廿二日）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	[illegible]	[illegible]
	後	…	…	…	…
鮮新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	[illegible]	…	[illegible]	[illegible]
	後	…	…	[illegible]	[illegible]
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	…	…	…
同新	…	…	…
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵三	…	…	…
日產	…	…	…

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

日本	前寄	大引	前寄	前引
前	…	…	…	[illegible]
後	…	…	…	…

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	…	…	…	…
同新	…	[illegible]	…	…
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	…	…	…	…

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	七	二	[illegible]
大新	四	六	[illegible]
鐘新	一	一	[illegible]
東新	六	六	[illegible]
仁取	…	…	…
安取	…	…	…

出來高		
短期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
長期	[illegible]枚	累計
當日	枚	累計

東京現株

銘柄		銘柄	
株	[illegible]	滿鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

東同鮮同殖同通

期米（廿二日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	…	[illegible]	[illegible]
（四）	…	[illegible]	[illegible]
（五）	…	[illegible]	[illegible]
（六）	…	[illegible]	[illegible]
（七）	…	[illegible]	[illegible]
（八）	…	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	…	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	…	[illegible]	[illegible]
（三）	…	[illegible]	[illegible]
（四）	…	[illegible]	[illegible]
（五）	…	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	引アト 三錢
（八）	[illegible]	
（九）	[illegible]	
（十）	[illegible]	

	前場	後場
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿二日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十一末	[illegible]	…	…	…
十二中	[illegible]	…	…	…
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十一末	…	…	…	…
十二中	…	…	…	…
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	三	三	[illegible]石
中限	二九	三	[illegible]石
先限	六	六	[illegible]石

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉唱

ストリクト・ミドリング	十一、十二月積	[illegible]
ローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

◇大阪棉絲（二十五セントメートル）

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最優等 [illegible]圓

◇綿平銀

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
前 當限	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
前 先限	…	…
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ＳＴ）現物 二十一圓九十錢

市中米穀卸値

丸キ四等新米	二十五圓九〇
白米御値（石）	二十〇圓九〇
仁川一等白米	二十七圓二〇

京城手形交換高（廿二日）

枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]

期米

阪地安で 引際不勢

前場 昨後場の引際は金解禁の斷行期日發表で市場の人氣は著しく惡化せしも今朝は阪地が變りなき商狀を入れたので忽ち人氣一變し先物二十四圓九十錢と上放れに寄付き、解禁相場一巡と見る買物で二節は更に九十五錢と引締りしも高値は依然買氣ははずアトは双方の氣迷ひ九十錢所に焦付き引際は阪地安に八十錢と再び叩かれ目先未だ不勢は免れ難き情勢を呈して前場を終つた

後場 前場引際不勢の機先、後場は東西兩市場の小戻りに先限廿四圓八十五錢と前止より五錢高に寄付きアト賣物薄に二、三節は更に九十錢と引返し結局別掲の如く大引した

強弱から見た 今後の米界

我國多年の懸案であつた金解禁問題は對外的準備も既に整ひ政府は愈々明年一月十一日を以つて斷行する旨を公表せしが是れが今後の米界に如何なる反響を與へるかに付き市場有力者の意見を綜合してみると左の如く二樣の觀察が行はれてゐる即ち

強氣 米は一年草の物であり且つ國內需要の食糧品であるから金解禁の爲めに受ける影響は少ないのみか既に其の人氣は相場の上に織込んで居るし又米其の物の實體から見て明年の自給關係は本年よりも約四百萬石の供給減は撮早事實し、解禁材料も一服したからこれが動因となつて暮から來春へかけてでも一騰化あるであらう

弱氣 無論米は財界とは間接的ではあるが然し爲替の昂騰に依る輸入品が低下する結果我國商品を引下げるの外なく現に政府が頻りに國民へ節約を強いるのはそれが爲めである、從つて米價も物價安に伴ひ勢い安からざるを得ないのみならず金解禁後正貨の流出に依り世相の不景氣が一層深刻化する事は免れないので米價も從來に比し價格の標準を低下すべきが當然であると同時に行くくは一般に［illegible］れない事實となつて居る今日政府が斷行期日を發表してもその割の反響のないのは當然で金解禁を悲觀材料とせる向の多い丈け却つて將來は高いかも知れないと見られて居た

金解禁の反響薄

昨後場は問題の金解禁に對する實行期日の發表を早耳せる賣物で暗くろ叩かれ今朝は更に不勢を豫想されて居たが肝心の阪地が前日よりへとなり相場は反對に引締り依然五圓中心の保合であつた、尤も新穀の出盛期として高値は買方の手控で伸力無く此邊は當分次第弱りの商狀を繰返すに外なき情勢であつた

堂島前場情報

【大阪電報】越後は疑獄に絡り政局の前途を懸念して朝鮮新米の漸增による壓迫を懸念して期鮮筋は今朝賣御、田舍、荒御、文箭、岡米より猛烈な賣進んだが地場の利食山高みと神戶場市が牛尾、管隅、文箭より買勢に買進んだので下滅りの狀態である

つよきよわき

株式 過日來百十五、六圓臺を固持してゐた東新も解禁實施期日の發表で遂に下放れ今朝は一圓臺にまで既落した

▲何分こう世の中が不景氣では株式界のみの活躍は望み得ず從つて仕手としてもこの邊で思ひ切つて乘出すことも出來まい

▲しかし來春の解禁直後には暴騰が行はれそのため多大の溫習數が全鮮にバラまかれるにちがいない

▲そうなると解禁直後には中間的に一寸景氣が出て一相場あるかも知れぬ

▲何にしても年末は接近して來た

期米 金解禁斷行期日の發表で當所は前日もくも崩れたが今朝になつて見ると肝心の阪地がその割崩れないので相場は反對にピンと來た

▲これによつて見ると金解禁は既にはすでに相場の上に織込んで居るともいへる

▲といふても賣方は飽迄して迂かり手の出せない時である從來相場は一巡と見て買進むのは早計である

▲何にしてもモウこの邊は相場も落ついて居るし小掬ひ主義が安全である

商內稍賑ふ

投と利喰で

今朝も阪地の一服安を入れて大新六十圓六十錢東新百十一圓九十錢と更に不勢に寄付きこの間東新に對しては松山、立山の投物並に京取、田中道の利喰買り新出買進み等あつて商內も久方振りに賑つた即ち今朝の出來高は京取二〇枚でち三〇枚以上の手に左の如し

東新 賣方松山三一〇京證二一〇立山一七〇田中道一三〇正崎六〇白樂三〇▲買方新田二一〇松山一八〇田中道一六〇金融一〇〇大林九〇京證八〇山口五〇

大新 賣方德泰三六〇▲買方松山一九〇京證一六〇新田一二〇方金秀一八五〇大林一二〇

京取 賣方新田六三〇田中道四二〇松山三三〇德泰一二〇京證一二〇大林一〇〇正崎一〇〇▲買方正崎七六〇立山四三〇金融一〇〇

東新 賣方德泰三八〇三白樂三四九〇松山一二〇新田一〇〇

本玉

二十二日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取短期配當落

京取市場では新東、日產廿七日大新廿…

白米小賣値下げ

京城府糖穀組合では京城精米商組合と協議の結果廿二日から左の如く白米の値下げを實施することゝなつた（一キログラム建）

特等白 廿二錢

一等白 廿一錢五厘

購買力の減少に從ひ直接的に安くなるより外あるまいと云ふ向が多い

正米

京城

㊤二等二十五圓八十錢 四等廿五圓五十錢 地摺玄米上廿二圓九十錢 中廿二圓二十錢 下廿一圓四十錢 一等白二十圓五十錢 鮮白米上二十五圓二十錢 鮮上七錢 中六錢八厘 下六錢六厘

大豆

龍山十四圓八十錢 長湍十五圓三十錢 金行十四圓八十錢 連川十五圓三十錢 鐵原十五圓卅錢

仁川

㊤田三等二十六圓十錢 四等二十五圓七十錢 丸コ四等二十六錢八厘一等白米㊤印二十七圓二十錢唱 精上物七錢一厘 在來種十錢唱なるが地場商人の先安見越しの買控へで產地商人は安くは賣る氣ぜず從つて取引は閑散である

大豆

長湍通錢〇山十五圓十

釜山

今朝出廻り多く移出筋の相當買氣ありしが賣り休日につづきに資金がれ氣配も三、四十錢安見當を唱へ結局慶北稅長二十七圓丁度 神力二十六圓加十七圓廿錢 神力二十七圓丁度 慶南十錢見當と二十錢方安く六千叺の大商內を告げた

龍山白川十五圓 南市新羅十四圓十一 天安平澤十四圓三十錢 商中十四圓の出來値なるが取引は閑散である

大邱

各地の保合ひと地場の不動に市場入氣引立ず休日に日を控へて換金賣物相當ありて氣配下迫ひ安値は弗み買物に與へられ結局慶長二十六圓六十錢神力二十六圓十錢見當で十錢安となり取引も相當あつた

群山

各地の不味に市場の氣凋きも休日を控へての賣買相當あり相場け區々となり四等級は稍出筋の買ひに引締り換金急ぎも見たが、丸七三等二十六圓五十錢見當へ二十錢方安く四等は二十五圓九十錢と二十錢方高く取引も多かつた

群山延米（廿二日）

一限	玄米	六、〇二〇	[illegible]
限	玄米	三、四〇	[illegible]
	玄米	九、八六〇	[illegible]
二限	玄米	一、五〇七	八叺
計	玄米	一二、二五〇	[illegible]
計		一七、四五〇	七五一〇叺

仁川期米本玉表

當限賣方	羽 一〇〇カネメ六〇〇	
同 買方	⑮一、〇〇〇⑯六〇〇	
中限賣方	①一、〇〇〇⑫六、二	[illegible]
同 買方	〇〇⑮一、二〇〇	
先限賣方	羽五、一〇〇㊉五〇〇	
同 買方	㊂三〇〇カネメ二、一〇〇⑯四〇〇	
同	④四、九〇〇⑧八、三〇〇	[illegible]
同	〇〇⑮一、四〇〇⑰五、一〇〇	
同	カネメ七〇〇⑯四、八〇〇	

仁川穀物出入（廿二日）

穀移入		
玄米	（叺）	四九六八
同	（俵）	五三三五
白米	（俵）	一八四六
大豆	（叺）	
穀移出		
玄米	（叺）	五〇八四
白米	（叺）	六七〇六
同二斗入	（袋）	三一五〇
大豆	（叺）	二〇二五

仁川 福 期米

俠艷靈劍 【224】

平山蘆江 閱　藤島一虎 作　竹中英太郞 畫

唐獅子還る（六）

驛の六ッ頃。

驛は午の便が這入つて一しほ騷ぎが激しくなつた。銘々が、我先の客にせんものと喧嘩のやうな掛聲を張り上げてゐるのである。

『今度の便でないとすると、明日だな、此奴ア困つたわい』

船から上がつて來る客を一人々々物色してゐたのは先程の男である。

『仕方がねえ、俺一人で乘込んで見やう。亦情を話したらうまく行かねえ事もなからうから』

空が上がりきつて了つたのを見ると、男は自問自答して渡から姿を消した。

淺屋の表二階では、お妙が通りを眺めてゐる

の方に突出した。

『確に今通つたのは寬十郞に違ひない。お寬十郞さん!!』

思はず顏面い聲をあげて、はツと我に返つた。恰度淀れて丸一年、行方知れずになつてゐた寬十郞だ。――今夜の仕事でお歸とは永久の別れだ。とさういつて彼の家に乘込んだのは、去年の今頃だつた。

今、ふと、その寬十郞を見たお妙である。彼女は、あたふたと階下に降りて行つた。そして履物を突かける間ももどかしさうに、表に飛び出したが、もう何方を眺めても寬十郞の姿は見えなかつた。

『私の氣の迷ひだつたのか知ら。』いや決してさうではない。確に寬十郞に違ひなかつた。去年別れた時

とは別人かと思ふ程やつれ果てた姿はしてゐたが、寬十郞を見逃へるはずはない』

お妙は泣きたいやうな氣持だつた。こんな場合、寬十郞と一緒なら、どんなに心強からう、どんなに氣丈夫だらう。……さう思ふのだつた。

腦も通りを彼方此方と眺めすかしつして見たが、それと思はれる影さへ見出す事は出來なかつた。

お妙は、がつかりしてもと來た方へ引返し始めた。

『私はあの人に似なかつた。自分の都合のいい時ばかり縋らうとしたとて、それはあんまり虫がよ過ぎるといふものだ』

自分を嘲りたいやうな氣持ちで、すごくと宿の表に歸つて來ると、

『お連れ樣が見えてをります』

と、いふ女中の言葉に、急いで二階に上がつて自分の部屋の襖をさつと開いたが、

『呀ッ』

と思はず足はその場に釘づけにされた。

障子を背に、お妙の手は自然と懷中の匕首を探つてゐた。

も一時軒並に灯が這入つてはゐたが港の沖には夕陽の余光が薄赤く雲を染めてゐた。今船から上がつたばかりの客が、宿引に連られて續々とやつて來る。

『さて、これまでは無事に來たが、これからが一騷動だ。江戶に這入つたら今度は何處に落ついたものか、俳諧先生の仰有る通り、今度は櫻本町の師匠の家へは歸られぬ』

氣性の勝つた女でも、身の行末を案じる時、ひしくと襲つて來る寂しさを、何う消しやうもない。年が年中、寢ても起きても五分の油斷も出來ない。何時何處で敵の一味に踏み込まれるやら、一寸先は暗にも等しい此の身の上だ。

『私はほんとうにこれから一體どうなるだらう。思へば思ふ程、心細い事ばかり、もう意地も張りもなくなつた』

旅馴れた身にも、旅の夜は一しほ寂しさをますものだが、お妙もこんな感傷的な氣持ちになつた事も、また珍しい事だつた。

『おやッ』

とその時、お妙は障子を閉めて引込めやうとした顏を、再び通りの

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

婦女界 サラリーマン物語號 十二月號

一級から見た俸給生活者座談会

中心問題
1 今の俸給生活者氣質
2 私の俸給生活者時代
3 私の社の社員採用方針
4 出世する人としない人
5 俸給生活者と結婚問題
6 夫を通して見た家庭
7 俸給生活者夫妻への希望

就職するには？ 出世するには？
これだけの心の準備が必ず必要！

就職難といふことが、今日のサラリーマンを臆病にしてゐます。併しこんなことでは、大会社の重役にはなれません。この重役級から見た俸給生活者の座談会を精読すると、成功するには、この覚悟、この心掛、この熱誠、この努力が、今日の地位を築いてゐるのだといふことが分ります。成功を望む方は、ぜひこれをお読み下さい。就職と開運の秘法はこれです。

出席者
井上憲一　大橋光吉　松崎半三郎　北田内藏司　鈴木小松　都河竜　太田菊子　金綱弥

愛讀者誌上サラリーマン生活座談會

最低廿四円最高二百八十円の俸給生活者中の代表十二名がきはごいヤリクリ話まで打明けて正直に自分を語つた座談会です。重役座談会と併読して下さい。

1 俸給生活者の抱負と不満
2 會社や上役に對する希望
3 俸給額と生活費の比例
4 お小遣をどの位使ふか
5 こうして洋服を新調
6 ボーナスはどう使ふか
7 借金はどうして返すか
8 夫から妻への希望
9 妻から夫への希望

□月賦買をなさる方々へ（こんな物はこうして買へさ月賦買方秘訣を注意。月賦買で失敗した實例）

□俸給生活者の初産費の生出し方（人の世話にならずに結婚後すぐに用意する方法を實例を挙げて説明）

サラリーマン漫畫
一リーマンのボーナス
左行をつた

年末常識　障子の張方秘訣と疊表の話　盗難除けと火の用心の注意　番犬のいろいろとその飼方

私達の初任給時代

こうして今日を築いたか？ 今は世に時めく五名士の出世譚と興味ある初給時代の思ひ出
▽夫の初給を語る安達内相夫人
▽菊池寛氏も初給は大枚廿五圓
▽半額天引貯金した竹内茂代女史
▽大毎常務吉武氏の初任給時代
▽死を決した事もある高畠華宵氏

赤ちゃんの誌上健康診断

診察料なしでご意見の御返事を致します
1 泣き過ぎる様ですが？医者に行かうか行くまいかと心配してゐる母親のご安心の為に詳述。
2 元気がない様ですが？等問題を十五に類別して六医学博士が 母の必読記事
醫學博士 竹内薫兵

□師走時に多い流早産豫防と手當（流産の原因、前徴と注意、流産後の療法等を福井博士が）
□脳溢血とマッサージの仕方（脳溢血になる体質と原因、半身不随を素人が直した話）

□工場らしく働く婦人達　マッダランプの巻

實際記事　冬の流行界だより
万人向の簡易な美顔術秘訣……メイ・牛山
男女兒スエーターと編物下着……山田松子
男子用の防寒編物……金子　貞子
男女兒共用ケープ外套と帽子……千葉　智子
三店三様すき焼秘訣……三河屋 松喜 東京會舘
温かくて乙な料理五種……渡邊りん子

男物あかねの毛皮襟巻の買ひ方……流行の服和會展見て

本誌流行記者
瑠璃子

人生に疲れし男女の群（欧洲を音楽行脚して世界的ソプラノ歌手となつた敏子の今日を築く迄の實相を如実に物語るエピソード）

□樂壇の彗星 關屋敏子訪問記（鈴木三重吉夫人、松内放送局員夫人、某船長夫人の人知れぬ苦労打明け話）

當世奥様秘話

迷信に闘する實話（批評 富士川游博士）
時代錯誤の迷信を打破しませう　1 父の死から迷信家に……2 迷信と闘ひ妻の安産を待つ私　3 ご祈禱を重用する我地方4人魂の迷信に悩まされた經驗

思ひの叶つた話（◇理想のスポーツマンと結婚◇自分の力で建築費二千円貯蓄◇波瀾を越え二年後に結婚◇三度目で文官試験に合格◇二重の思ひが叶へられる私の昨今等實話五篇）

誰にも話す話（◇寺島伯邸にお目見得した話◇泥棒と夫とを間違へた失敗◇姉妹四人が戀愛結婚に成功◇旅行にお金を落して困つた話等とても面白くて話さずにゐられぬ話四篇）

問題にちた名作　母　菊池寛

（作者の言葉）
母性愛だけを母に押しつけることは、しばらく待つていただきたい。母は同時に一人の女性である

桂子には戀人があつたが、親の意志で他の人と結婚した。そして二人の子の母となつて夫に死に別れた。廿年たつた或日、昔の戀人に偶然邂逅した。その戀人は桂子を思つて廿年獨身を守り通した。今も尚ほ結婚したいといふ。「今再婚されては大変！」と子供たちは反対する……桂子はどうしたでせうか。作者はどう解決したでせう？

□縮緬の産地と種類

文藝欄
戯曲 暴風雨の夜……古川眞
探偵物 池水荘綺譚……甲賀三郎
長篇 淀君……三上於菟吉
長篇 松尾多勢子……大倉桃郎
長篇 誰の愛……細田源吉

□越え來た道（父の上京、私の九年振の帰郷、父の死等）都河竜

價五十錢（送料三錢）半年分三円廿錢・一年分六円廿錢　東京市丸ビル三階　振替東京二九三七　婦女界社

中央公論

若槻禮次郎論　馬場恒吾
（劃時代的會議に日本の全權として何なる役割を先づかの氏の性格を熟知せよ）

人間としての共産黨巨頭
◆渡邊政之輔君の印象……馬島僩
◆印象に殘る三田村君の眼……加藤勘十
◆佐野學外面観……細迫兼光
◆福本和夫氏の記憶……林房雄
◆丹野せつ氏の事ども……市川房枝

◆共産黨事件とその批評（左翼理論の第一人者その明徹なる批判は見逃し得ざるもの）……山川均
◆プロレタリア文藝批評界の展望（盛衰消長雄辯なる論評は近來稀有の收穫なり）……藏原惟人
◆太平洋問題の核心（列強角逐の波瀾は太平洋に危機は又も先づ其核心を捉へ）……米田實
◆憲法と憲政の矛盾（議會中心主義の依つて來る所以を明にする）……吉野作造
◆世界怪奇實話（二）？チャアリイは何處にゐる（獨立祭日の四日前に起つた一大怪事問題は未だ解決のまゝに）……牧逸馬
◆世界高給者物語（緊縮不景氣生活難と失業苦の中にこれは又胸のすく様な事實）……澤田謙
◆瑞西のサナトリウム（病人の大天國療養所の話）……井口孝親
◆減俸悲喜劇の奥なる最大事實（階級意識の尖鋭化したる現實的形式だ）……杉森孝次郎

官吏と團結
▼近代國家の官吏は奴隷ではない
▼官吏と同盟強要
▼生活權擁護のために
（現内閣の官吏の態度は法理に先ず非常なる迫害を與へ事實は問題でも爭ふ所以を敢てする）
長谷川如是閑　近松秋江　龜井貫一郎

◆自殺考……高田義一郎
◆最近不良少年少女物語（環境と心理的解剖とで解決す）……中原啓造
◆アメリカ通信 兩棲の怪物をまたぐ（本社特派員第二通信だ六感に映るアメリカの實體は）……清澤洌
◆革命十二年間のソヴエート文學（興味の深いロシア文學には）……茂森唯士
◆明日の女性 女工を語る（被壓迫階級の工場から解放されて行く女性の勇まし進歩）……織本貞代
◆總選擧と無産黨の人々（來るべき總選擧を控へて無産黨の陣容は如何）……來間恭
◆萬葉以後の新興運動（歌人への人々の抗議だ）……河東碧梧桐
◆大阪カフエー彈壓史（大阪のカフエー撲滅の一と幕）……村島歸之
◆芭蕉と蕪村（二人の詩人による謂ゆる蕉風の中に苦闘を描く）……小宮豊隆
◆安田淺野の財産調べ（問題の安田淺野兩家の財産と其の提出を禁じたセンセーション！大衆）……高橋龜吉

創作
（小説）黒の死刑女囚（怪奇な事件に文壇の鬼才が描く心理的推理の變化に富む）……細田民樹
（小説）街の斧博士（醫者としての人氣が博士の原因を得た經驗を通じての秘密）……十一谷義三郎
（小説）海の第十二工場（著者の推せる新興作家の浪漫的作品）……黒島傳治

二木保幾　マルクス價値論の矛盾（早稲田の至寶二木氏によつてマルクス價値論の矛盾を指摘）

天野宏　佐野學が捕まるまで（共産黨の巨頭佐野學氏の逮捕されるまでの記者の苦心話）

十二月號十九日發賣・定價金八拾錢　郵税三錢
東京丸ビル五階 振替東京三四番
中央公論社

京城 電機學校
◎豫科―小學校卒業程度入學
◎本科―高等小學二年修了程度入學
京城府古市町　電話本局弐参弐番　振替京城一一五五六番

寫眞機と材料アルバム類
思ひ切つて安い
釜山辨天町二丁目（電話二七五番）
山崎寫眞機店

价川鐵道 新安州―泉洞間 列車時刻表
昭和四年六月十五日改正

上り

列車番號	2	12	4	6	14	8	10
泉洞 發		前 8,35		前 11,05		後 1,55	後 6,05
◎栗洞		8,48		11,18		2,08	6,18
		8,55		11,25		2,15	6,25
价川	前 8,15		前 10,40	後 1,05		3,00	7,00
雲興里	8,40		11,05	1,29		3,25	7,25
龍興里	9,05		11,29	1,52		3,49	7,50
北松里	9,19		11,44	2,06		4,03	8,05
安州	9,30		11,55	2,17		4,14	8,16
	9,32		11,57	2,18	後 3,10	4,16	8,19
新安州 著	9,47		12,12	2,33	3,25	4,31	8,34
本線接續列車 新安州發時刻	安東行混 前 11,16		釜山行急 後 12,33	平壤行混 後 2,46	定州行混 後 3,50	奉天行急 後 5,01	釜山行急 後 10,09
	11,40			定州行混 後 3,50		平壤行混 後 6,34	定州行混 後 10,14

下り

列車番號	11	1	3	5	6	13	7
本線接續列車 新安州着時刻		定州發混 前 7,31 / 釜山發急 前 8,01	平壤發混 前 10,40 / 11,06	奉天發急 後 12,35	釜山發急 後 4,53	安東發混 後 2,27	新義州發混 後 3,35 / 安東發混 後 2,27
新安州 發		前 8,20	前 11,15	後 1,00	後 5,20	後 2,50	4,00
安州		8,34	11,29	1,14	5,34	3,04	4,15
		8,36	11,31	1,16	5,36		4,17
北松里		8,49	11,45	1,28	5,49		4,29
龍興里		9,07	12,04	1,48	6,03		4,47
雲興里		9,27	12,24	2,07	6,28		5,06
价川	前	9,48	12,46	2,2[illegible]	6,50		5,28
	8,00	10,30	1,20				5,30
◎栗洞	8,09	10,39	1,29				5,39
泉洞 着	8,21	10,51	1,41				5,51

价川鐵道株式會社

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行价川支店ノ支配人……昭和四年十一月……
京城地方法院春川支廳

商業登記公告
株式會社……支配人……
京城地方法院安城出張所

商業登記公告
一、株式會社朝鮮殖産銀行（變更）……
全州地方法院井邑支廳

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行（變更）……
全州地方法院南原支廳

御答禮使として高松宮殿下御渡英
廿二日御沙汰あらせられた旨
宮内省より發表

【東京電報】宮内省公表＝畏き邊りでは嚮に英國皇帝陛下より、天皇陛下へ御贈進のガーター勳章捧呈のため本年五月英國皇族グロスター公殿下御來航せられたるにつき右御答禮として高松宮宣仁親王殿下を同國へ御差遣相成るべき旨、二十二日正式御沙汰あらせられた、宣仁親王殿下には明年六月英國に御渡航、御任務御終了の後妃殿下御同伴の上各國御巡歷の御豫定で、御旅行中は彼に御假名を用ひさせられぬ御由である

御結婚式明春二月御擧行

【東京電報】高松宮殿下には明春二月中に霞ケ關大前にて德川喜久子姫との御結婚式を擧げさせられ、四月二十一日乃至二十二日横濱解纜の鹿島丸か五月初めの香取丸にて御出發の御都合に承はる

某疑獄事件 事態頗る惡化す
司法當局の動きによつては 政界にも重大影響

【東京電報】某疑獄事件は二十二日司法首腦部會議の結果更に進展を余儀なくされたると、倉富樞府議長の若槻全權の進退に關する勸告等あり 事態は頗る惡化して來た、この間にありて政府および與黨間には事件に飛も離れ難き關係に全責任を負はせこれを犠牲にして事件の結末をつげる事にしてはとの議もあり、司法當局の動きやうに依つては政局にも重大影響を來すべしと見られてゐる

檢事局首腦者凝議

【東京電報】二十二日正午小山檢事總長は三木檢事長、鹽野檢事正、矢追大審院次席檢事を總長室に招致し何事か密議を凝らし、一方松阪檢事は司法省に小原次官を訪ひ疑獄取調べの經過について詳細な報告をなすと共に今後の打合せをなし頗る緊張した空氣を示してゐる

樞相首相に注意を喚起
二十二日午後一時 私かに官邸を訪ひ

【東京電報】倉富樞府議長は二十二日午後一時半首相官邸裏門からひそかに濱口首相を訪問し密談を遂げた、政府筋では右會見を單に顧問官親任式奏請についての要務といつてゐるが、最近樞府方面に於て某疑獄事件につき兎角の非難ある若槻全權が國際會議全權たるは帝國の威信に關する重大問題であるとの意見あるに鑑み婉曲に注意を喚起したものと見られてゐる、樞相辭去後、濱口首相は午後二時五十分參內 天機を奉伺すると共に顧問官親任式御擧行を奏請したが、一旦退下し鈴木侍從長と懇談し午後四時半親任式に侍立して退下した

御下問もなく勸告もしない
樞相の首相訪問に對する 政府側の辯明

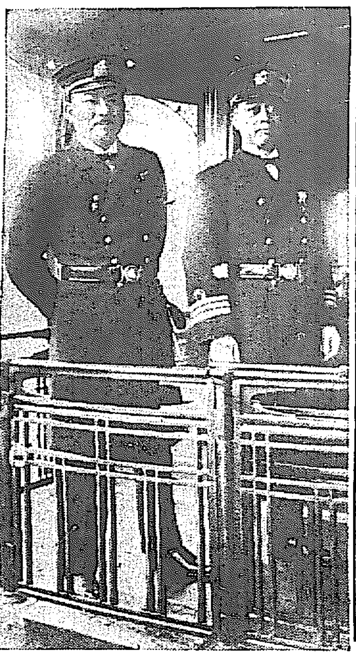
【東京電報】倉富樞相の濱口首相訪問は若槻全權問題につき御下問があつたゝめと稱ふるものがあるが政府側は右につき左の如く說明してゐる

倉富議長は閣議開會中に首相に會見を申込んで來た、樞相の訪問につき若槻全權に關する御下問があつたためといふ者があるが、手續上よりするも樞相に御下問がある筈なく、又樞相が若槻全權の進退につき勸告したといふものもあるが、然らば內閣全體の問題で政府の致命傷となるべきものであるから、倉富樞相がかゝる重大勸告をする筈はないではないか

濱口首相語る

【東京電報】濱口首相は廿二日倉富樞府議長との會見內容につき左の如く語る

本日倉富議長と會見したのは樞密顧問官親任式につき打合せたものでそれ以外の話はなかつた、殘餘の顧問官缺員補充についても勿論、最近噂されてゐる某金額に關する事情についても絕對何等の話も出なかつた



軍縮會議隨員先發 は二十日午前十時東京驛を出發した。ロンドン會議隨員櫻井機關中佐、福田造船中佐の兩氏（寫眞は左櫻井中佐、右福田中佐）

海相渡歐中 首相が管理
本日官報で發令

【東京電報】財部海相渡歐中海軍大臣事務管理は先例により濱口首相において管掌されることとなり、二十三日官報をもつて左の如く發令される

內閣總理大臣 濱口雄幸

倫敦海軍會議全權委員海軍大臣財部彪出張中海軍大臣事務管理を命ず

安保淸種大將 軍縮會議顧問仰付らる
◇―場合に依り全權に任命かと

【東京電報】軍縮會議顧問安保淸種大將は改めて二十二日顧問に任命された

海軍大將男爵 安保淸種

ロンドン海軍會議における帝國全權委員顧問被仰付

右は米國が全權七名、顧問二名を擁してゐるものを始め、各國とも多數の全權、顧問を派遣するに對抗上顧問を増員したものであるが、場合によつては同大將は全權に任命されるかも知れぬと

若槻全權否認決議
軍縮會議後援會で 多數を以て可決

【東京電報】海軍々縮會議後援會發起人會は二十二日午後一時半より赤坂溜池三會堂にて開會、民政黨側床次竹二郞、中村啓二郞、牧山耕藏氏以下五名、政友會田邊熊一、內田信也氏以下三名、中立中西六三郞、大竹貫一氏その他菊池中將等四十余名出席、先づ二十五日午後一時より青山會館に有志大會を開催することを決した後、右大會に附議すべき宣言決議を滿場一致可決するや、中川良長男緊急動議を提出

若槻全權が某疑獄事件に關係ありとの疑を抱かしむることに至つたことは甚だ遺憾で、吾等は斯る人物を帝國全權として國際會議に派遣せしむることには反對する

と述べ、議場俄然緊張し、賛否兩論に分かれ議場混亂に陷らんとしたが、結局大多數を以て

若槻全權を否認する

との決議を可決し、直に實行委員を擧げ若槻全權に辭職勸告をなすと共に、濱口首相初め朝野要路者を訪問、右決議の貫徹をはかる事とし四時散會した

民政黨側は 後援會を脫會

【東京電報】海軍々縮全權後援會は若槻全權を否認せるにつき民政黨側は同會より脫退の通告を同後援會に發した

軍縮全權 準備終る
兩相閣議に報告

【東京電報】幣原外相、財部海相は軍縮會議對策準備につき二十二日閣議において全權の準備も大體本日中に終了する筈であるが、全權に對する訓令案は目下海軍、外務兩省で協議中であるから近く閣議に諮つて決定したいと報告した

軍縮準備會

【東京電報】軍縮會議準備會は二十二日午前十時より首相官邸に開會、若槻、財部兩全權、川崎、山川氏等各顧問、海軍より左近司、堀兩氏以下專門委員、外務省よりも特に杉山軍務局長、畑、立川兩部長を招致し特に陸軍側の意見を聽取した、全權はこれで外務、陸軍、海軍、大藏各方面の意見を一通り聽取したので本日午後一時から全權は外務、海軍と最後の打合せをなすはずである

檢擧打切說を極力否認
渡邊法相から閣議に

【東京電報】渡邊法相は二十二日閣議で野黨方面で問題視してゐる某疑獄事件檢擧打切命令說を否認し左の如く述べた

政府が檢擧打切を命令したといふ事實は全くない、又司法首腦部が水戶で某の起訴保留を決定命令したといふのも誤聞である

而して某の起訴されたるは余が水戶を去り東北旅行中に決定したことで余の與せざるところである、若し司法大臣が檢擧打切りを命じたとすれば斯かることはない筈、これで見ても檢擧打切說は誤聞な譯である、從つて檢事の檢擧打切反對もある筈はない

三氏の親任式
水町、岡田兩氏の顧問官 湯淺倉平氏の會計檢査院長

【東京電報至急報】濱口首相は廿二日午後三時參內、天皇陛下に拜謁し樞密顧問官の內奏をなし御裁可を仰ぎたる結果、午後四時三十分表御座所において濱口首相侍立の上左の如く親任式を行はせられた

會計檢査院長 從三位勳一等 水町袈裟六

正三位勳一等 岡田良平

任樞密顧問官（各通）

同時に左の如く親任式を行はせられた

正四位勳一等 湯淺倉平

任會計檢査院長

勞働組合法 骨子成る
委員會決定案

【東京電報】社會政策審議會勞働組合法特別委員會は二十二日開會、法案審議を終了した、決定案左の如し

一、組合員たるの故を以て勞働者を解雇することを得ず

二、將來組合員たらざること又は組合を脫退すべきことを條件として雇傭契約を結ぶことを得ず

三、右兩規定違反者の制裁規定は設けず

四、勞働協約規定は組合法中より除き別項法規に依る

五、勞働組合の政治行動及び營利事業は組合の目的範圍內である限り認むべきもこれを組合の目的とする場合は禁止す

六、組合員たり得る資格は雇傭關係のもとに立つ筋肉勞働者とし例外として組合役員並に筋肉勞働者たりし者及び組合總合の決議により組合に加入したるもの

鮮米移出制限 形勢緩和
廿八日の委員會に 妥協案上提されん

【東京特電】鮮米移出制限問題については廿一日松田拓相より濱口首相に種々諒解を求めた結果、政府でも諒とするところあり、濱口首相よりも相當考慮する旨言明したゝめ、委員會の空氣は緩和して緩和されたので、來たる廿八日の委員會では妥協案が上提される模樣である

米穀輸入制限 明年一杯延長
米調委員會で 諮問案を決定す

【東京電報】二十二日午後四時より農林大臣官邸に米穀委員會開會、町田農相の挨拶ありて石黑農務局長の米穀市場に關する報告あり、諮問事項を左の如く決定して六時散會した

一、米及び籾輸入制限の件（米及び籾の輸入制限期間を昭和五年十二月三十一日まで延長する）

一、政府所有內地古米買替の件

（新米買替を實行す、十五年度米及び昭和二年產米の中約四十萬石を賣拂、昭和四年產米約四十萬石を買入れる、尚さきに賣却した十五萬石の代り米は右の外に買入れる）

低落より 暴騰抑壓

【東京電報】米穀調査會特別委員會小委員會は二十二日午前十時より首相官邸に開會、前日決定の米價基準設定案における生產費および疑義等を重ね、左の特別會計の負擔たる事務費、借入金利子、倉庫建設費および保管料を將來一般會計に移す案につき論議の結果、本案は他の諸案決定し根本策確立の上これを決定するを適當として保留し、次いで

一、將來五年毎に損益計算を一般會計に移す案

二、特別會計借入金限度擴張案

も保留し、低利資金融通および保管倉庫建設案を附議し提案者より米價が最低の基準價格を下らんとする時は產業組合農業倉庫等協力して完全なる管理機關を利用し共同保管を行はしめ、これを擔保とし低利資金を融通すると共に、最高基準價格を越えんとするときは强制讓渡を行はしめ米價の低落をはかるべしと說明、討議の末『**最低基準價格を安定せず最高基準價格を越え暴騰せんとするときは强制讓渡をなし得る事**』として本案を決定、午後四時散會した、次回は二十八日開會

裁判所長異動【東京電報】

千葉地方裁判所長 判事 永富貞平　補長崎地方裁判所長

水戶地方裁判所長 判事 長岡熊雄　補千葉地方裁判所長

安濃津地方裁判所長 判事 松田孫治郎　補水戶地方裁判所長

高知地方裁判所長 判事 多田常太郎　補安濃津地方裁判所長

青森地方裁判所長 判事 岡崎喜太　補高知地方裁判所長

那覇地方裁判所長 判事 末松正行　補青森地方裁判所長

松本區裁判所監督 判事 佐藤元吉　補那覇地方裁判所長

昨夜入城した藤田畫伯　寫眞右より、藤田畫伯―ユキ子夫人―父君嗣章氏

日本はまだおくれてる
十五年振りで入城した 藤田畫伯の氣焰

世界の畫壇に日本の存在を呼びかけ今や斯界巨匠の一人として輝かしき名聲を四隣に投げてゐる藤田嗣治畫伯は、ユキ子夫人並に父君嗣章氏とゝもに滿十五年振りで思ひ出の地なる懷しの京城に廿二日午後七時着列車で入城した、驛頭には佐藤醫專校長、工藤ドクトル鮫島本社支配人、その他父君の知人、關係者、同夫人連、フランス同好者會員等の出迎へあり、工藤氏令孃順子さん、みつ代さん並に酒井夫人の手から贈られたフランス同好會および工藤、酒井兩氏からの花束をうけて朝鮮ホテルに向つた。一行を水原に迎へればオカツパ頭にロイド眼鏡の藤田氏は同驛の鳥致院に一行をまつた柳樂醫科醫專校長と懇談の最中

朝鮮は親父が住んでゐた關係上明治卅九年を皮切りとして四十四年、四十五年、大正二年と四五回やつて來た、殊に洋行のパスポートは京城に逗留中に下附されたものである、從つて京城は僕にとつて頗る懷しい

◇

フランスから歸つてまづ感じたことは我國は僕が出發した折と何等の差異も見せてゐない、宏大なるビルデイング、織るが如き自動車の往來等々西洋文化の輸入の跡はパリにあるわれわれにとつて目新しく感ずるものではない、殊に驚いたことは東京の銀座步道が今漸く修理されてゐることだ、この點からいへば未だ我國は歐米各國と比して二、三十年の距隔はあるとみて差支へない

◇

繪の方にしても二科展などは我國では隨分と思ひ切つての新しい作品と稱せられてゐるがなるほど現れた結果は多少從來の洋畫とは趣を異にして所謂「新味」を現出してゐるが、たゞこれは我國でのことのみであつて、これとても彼國の模倣に過ぎない、それはあまりに形に囚はれその本質を沒却してゐるからである、根本的に改良してかゝらねば駄目である

◇

邦人でパリに繪の研究に來るのが年々非常な數に上つてゐるが彼等は最初から在佛期間を定め既に歸國後のことをアレコレと考へ、在佛中に作品發表會などをすることは殆んど稀で、頗る妙味がないやうに思はれる

◇

なほあす（廿三日のこと）御社で催す講演は繪畫といふ専門的な立場からでなく、世界、殊に佛國を中心として流れてゐる意氣に燃ゆる我國の同年輩の青年の氣持などを我國の同年輩の青年に訴へてみたいと思つてゐる

滿洲を感じる
（三） 齋藤以久平

まだ午後の五時といふのに陽は全く落ちて滿洲の曠野は暗い。十七時十六分に長春驛に列車がすべり込んだ時には窓外驛が誰やら騷然り判らなかつた。十七時十六分とは內地でいふ午後五時十六分のひ、一日を二十四時間として表示した滿鐵獨得の呼び方である。不なれな初めての旅行者が必ずまごつかざるを得ない代物である。

否、われ〳〵旅行者のみぢやない滿鐵沿線にその恩澤を蒙めたゝへてゐる滿鐵關係の家の子郞黨といへども敢て『たゞ今は十三時』などゝは答へない程滿鐵も滿鐵、列車だけが、管轄する所のものに過ぎない。從つて乘替時間の誤謬に多少の便利を覺えたり、滿鐵の延び切つた先がモスコーを經てベルリンからパリーであることを沈思默考して後『滿更捨たものぢやないわい』と些少の敬意を表しうるやうになつた頃には、旅行も日程の大半を終つてゐた。

◇

十九時五分奉天に着いた。大連行きは二十時半といふから約一時間半を待たなければならぬ。奉天驛の構內は底冷えのする寒さを覺えたが、待合所の方はスチームと人いきれとでムツトする程暖かかつた一隅に腰を下してゐると附近所でガヤ〳〵語り合つてゐる支那人の甲高い聲が異樣に耳につく。ペツ〳〵と唾を吐くしぶきでパツト顏をそむける刹那に横からのそつと這入つて來た支那人が記者の鏡盤を厚ぼたい外套の袖で聰えつけて通つた。ついでに帽子を落された。のでひろはうと腰を曲めた所を今度は頭が外套の裾でつゝまれてしまつた、然し、何もかもこれ等の一切が少しのわざとらしさでなく極く自然でなめらかに運んで行つた。滿鐵の强い、從つて常に神經を尖らしてゐる日本人にとつては到底こんな平氣な顏ではゐられないとどもであつた。ヨクもかく迄に無頓着で無作法になれたものだ、と感心させられずにはをれないとどもであつた。だが恰もお前はお前、俺は俺、の思ふ所を振舞ふてそれで少しもお互ひに衝突し合はないで居らう、といふ恰好でゐられる處に、彼等のいはゆる大國民たるものゝ風格があり、それが又彼等の身上となつてゐるのではなからうか。

◇

滿地紅の青天白日旗がいよ〳〵東三省にも翻らうといふ時のこと、滿鐵附屬地やそれに隣接する支那街と少しは不穩の空氣が動きはせぬか、と一部の人達は非常に注目したり警戒したのだそうだが、一向人心動搖の風がなかつたので氣拔けの體であつた、と來る途中で聞かされた。しかしそれは初めから氣拔けのする空氣を張つた方に無理があり、いはゆる支那通なるものゝいかにあてに出來ないかを物語つてゐるものではなからうか

◇

いよ〳〵大連行きの汽車に乘込んだ。座席は九分通り詰つてゐたがさすがに國際列車である。支那人ロシヤ人、その他の外國人から日本人や日本將校の一團が悠然混然座席を占めてゐたが何とのんびりした支那人達よ！。臆面らず悠揚迫らぬ彼等の態度に對してこれは又何と神經質の顏を日本人は持ち過ぎてゐるのであらう。或者は悲壯そのもの或者は卑屈のやうに。」

茶話

▲打倒田中內閣の旗が滿洲に長江にへんぽんたるも內閣は倒れず▲野黨の仕組んだ倒閣運動はいかに策謀は凝りたるも近年空しく吹く風ほどの威力もない▲內閣を倒すものは樞密院でありちよつと奇抜を思ひ貴族院であり▲今度は司法權が內閣を倒すかも知れぬ雲行きである▲司法權は相手に紅紫の差別を置かず法によりてのみ黑白を分つ▲疑惑暗雲のごとく召喚、收容、起訴の手續順序を逐ふて進み▲容疑者は起訴と共に地位も名譽も地に墜し了す▲有罪無罪はもとより問ふところでない▲キソのおんたけさん覺でも寒く▲某顧官、某大臣、某官頭と新聞紙上假名に罪一等を減ぜられてはゐるが▲惡い病にひたすら世人の穿鑿を待つ身となり▲愈に流入、たびもそろへてヨイ〳〵である▲不起訴ときまればまアー安堵といふもの▲商業政策と評する可も可評せざるもまた可▲所謂は容疑者逃れて形なきと不起訴が證明し▲司法權の獨立が白のごとき判を押す▲私鐵買收に疑獄が起り容疑の閣員は[illegible]後もあるので[illegible]はない▲[illegible]

雄辯大會
昨夜來青閣で開會

京城高商雄辯部主催第八回全鮮中等學校雄辯大會は二十二日午後六時半、本社來靑閣で開會、同校中牟田委員の開會の辭につぎ出場九校の若き選士は何れも、熱をもつて會場にあふれた聽衆に自己の所信をなげかけ深き感銘を與へ、加藤部長の閉會の辭あつて午後九時散會、總つて選手の熱語があつた

會

南山町青年團發會式　豫て設立準備中であつた府內南山町青年團はいよ〳〵廿四日午前十一時京城神社境內で同團發會式を擧行

人

◇藤田嗣治畫伯一行 二十二日午後七時京城驛着列車で入城

◇上內彥作氏（圖書課長）淺利氏と同道釜山まで出張中の處二十一日午後七時歸任

◇李仁用氏（京城府協議會員）當選挨拶のため二十二日本社來訪

◇松岡正男氏（本社々長）平壤三田會發會式列席のため二十三日朝出發平壤へ

◇葛西慶太郎氏（本社部長）同上

◇京城マンドリン俱樂部一行十二名 廿二日夜釜山へ

◇遞信事業部員一行廿名 廿二日夜安東へ

經濟

ゴムは 限產が必要
日曜休止案有力

最近採算點を割るに至つたゴムは依然好轉する模樣もなく、當業者の苦境は相當深刻になりつゝあるが、最近これが對策として生產制限が熱心に各方面から叫ばれるに至つた。即ち生產者の自發的限產は蘭領オランダゴム園產が種々の點より沙汰やみになつたのに鑑みで到底成立は困難と見られ、又かつて英國における制限が破綻の經驗から見て强制制限も望み薄く、結局現在の市場が今後益々低落し自然的に需給の均衡をうるのを待つ外はないといふ觀測が行はれてゐる、しかし最も可能性があるものとして注目せられるに至つたのは英蘭およびオランダゴム園の日曜採液休止案で、これは產地における總ての關係でもあり、この兩國のゴム園がこの案を實施すれば一ケ年の生產に約五萬トンの差違を生じ、今年の生產過剩五萬トンが殆んど相殺されるといふ點もあり最も實現の可能性がありはしないかと見られてゐる、いづれにしても遠からず何等かの形となつて現れ、實現しさうな形勢である

中にすらべく▲ために內閣がつぶれてもつぶれる時に未練な殘はず▲珠玉が品排低なら豫定後圓に上玉でも青玉でも置き代へる▲に容を缺くまい▲金解禁の一本槍はたしかに手ごたえはあつたのであつて▲死體取り片付の役はまた別にあつても當途にはづれたといへず▲後れ高等政策なら此れ超高等政策でなければならぬ。

砂糖賣出中止
賣過ぎて

砂糖供給組合本部では今回車糖、耕地白雙とも十一月裏の第二次賣出は中止することに決定した、右は臺灣車糖十五萬俵、耕地白雙四萬俵と多量を賣出したため、未だ全部の荷捌きを見ず、各會社の未賣品が山積してゐる狀態に鑑みたものである

回 株式 回
大株短期引跡

大新 六十一圓丁（十錢高）
鐘新 百四圓三（三十錢高）
日產 卅四圓丁（三十錢高）
東新 百十一圓七（五十錢高）

回 期米 回
各地期米後場止

下關二八八九▲堂名十一番二八七一▲十二番八七七▲名古屋二八五〇▲金澤一七四〇▲熊本二八三二大阪最終氣配〆二錢（一錢安）

新穀出廻り

廿一日鐵道局各線輸入穀物管內の米穀發送數量左の如し（單位トン）京城四八二▲平壤九三八▲濟南（?）釜山九七五▲太田一、六二一▲一三▲合計三、〇一三▲累計一三一、〇七六

大阪市中在米

二十五日現在高は一百三十一萬一千八百五十一俵と前日の在米高に比較して四千六百四十六俵の增加である

大防期米手振 （新潟）

▲賣方 廣綱、福井、田金▲買方 牛尾、村岡、藤岡

今後にある 經濟國難打開の戰ひ

政府はいよ〳〵明年一月十一日以後金の輸出禁止を解除することにした。政友會では尚早論を唱へてゐるが尚早といへばいつでも尚早で、要するに國民が緊縮努力、經濟國難を打開し、金本位制を擁立して、國民經濟の常道に立直らしめようとの固い決心があつて始めて、解禁が滯りなく行けるべきものなるに注意せねばならぬ。

政府當局は『外國爲替は本年六月末において四十三ドル四分の三の低位にありしが、現內閣成立以來國際貸借の改善につれ、次第に躍騰を呈し本月十八日遂に四十八ドル八分の五に達したり』といつてゐるが、われ等の見るところを以てすれば、それはやゝ手前味噌の感じを免れない。なぜなれば爲替の上騰は、金解禁の意志が明瞭にされゝば、當局のいふ國際貸借の改善によらずとも、自然に騰貴すべきは理の當然であるからである。また當局は輸入超過について、十一月中旬までにその額七千余萬圓に止まり、前年同期に比し一億余圓を減少せる事實をあげ、『この傾向よりすれば本年の輸入超過額は朝鮮、臺灣の分を加ふるも、大體貿易外受取超過額をもつて相殺し得る程度に止まるべく、國際貸借改善の跡頗る顯著なるものあり』と樂觀してゐるけれども、すでに政府に金解禁の腹があると見れば、輸入業者は手控へするのは自然の道理であるから、本年の輸入超過額の減少をもつて、ことごとく國民消費節約緊縮の結果と見るは大なる誤りである。金を解禁して輸入に便宜を與ふるやうになつてもなほかつ輸入超過額が減少するやうにならなければ本當ではない。政府も國民もこの點に深甚の注意を要し、いはゆる糠よろこびに陷つてはならぬ。

金解禁後に不景氣襲來の有無については樂觀悲觀兩樣の見解があるが政府當局は寧ろ樂觀說に傾いてゐるやうであるが、これに對してもわれ等には異存がある。一部悲觀論者のいふ如き極端の不景氣については、われ等は考へてゐないけれども、不景氣の來襲は避け難しと信じてゐる。またこの不景氣に國民が勇敢に戰ひ、以て經濟國難を打開すべきである。不景氣來襲を恐れて金を解禁せずば、經濟國難が漸進的ではあるが、益〻深刻となつて病膏盲に入り遂に救ふべからざるに至るのである。これを避けんがためには、金解禁といふ外科手術を敢行して、一時的不景氣に直面し、以て活路を開かんとするところに金解禁の眞の意義が存在するのである。

濱口內閣が金解禁の斷をきめ、思ひ切つた緊縮政策に出たことは、たとへその說明がまづくとも大なる敬意に値する。われ等は率てゐるがためしがないといふことがあるが、厭ぶことを恐れてばかりゐたところで、何となるものか。われ等國民は覺悟せねばならぬ。濱口首相は、『金の解禁は國民經濟の行路に横はる第一關門を突破し、わが國の經濟をして世界經濟の大道に復歸せしめたるに過ぎず。』といつてゐるがその通りである。經濟國難を打開せんとする戰ひは、實はこれからである。國民は金本位制を擁護し、財界の回復、生活の安定のために勇敢に戰はねばならぬ。

朝鮮産米問題

米穀調査會小委員會における朝鮮産米の內地移入問題が圓滿なる解決に近づきつゝあるは賀すべきである。すなはち法律による統制といふ原案を破毀し別に經濟上の施設によりてその實を圓滑に擧げんとする案をとらんとしてゐるといふ。われ等は暴の到底とぐべからざるを知るがゆえに問題は結局この歸趨に落ち來るべきを信じて疑はなかつたのであるが、ともかく無謀の斷を回らされた事は朝鮮のために最も欣快に堪えないのである。經濟上の施設といへば、倉庫の建設、移出米の月別平均化のほかはないわけであるが、それには建設費および低資財源がなければならず、政府としても財政上左右の考慮を必要とする次第ではあるけれども、われ等の關心はむしろ問題の解決を專ら經濟的施設にゆだねたといふ點に存する。左樣なる基地において內地と朝鮮と互ひに諒解の握手をなし合ふといふことであれば、われ等において何等の異存はないのである。

政府の米穀政策は 臺、鮮米を中心に

◇…米價は內地の豊凶に依らず ◇…專ら兩地の産額に左右さる

【東京】米穀法の改策を中心とする米穀政策の解決は多年の懸案であり、殊に現內閣に取つては金解禁斷行を眼目してゐる關係上、米價を確定して政府が如何なる米價對策を講ずるかは一般の注目する所であるが、最近農林當局の調査によつて全國消費市場に對する內地米、朝鮮米、臺灣米等の供給量の分布狀態にその百分比を示すと、左の如く內地米が大正九年以來大同小異の數字を示してゐる。一方大正九年には全供給量の一割五分を占めてゐた臺鮮米が漸增して昭和三年には一割四分余を占むるに至り、從前內地米作の豊凶によつて左右されてゐた米價は、現在では明かに臺、鮮米の供給量如何によつてその騰落を支配される狀勢に變つて來た。よつて今後の米價對策は、內地米作の豊凶を基礎とせず專ら、臺、鮮米を如何に處分するかゞ、その中心となる事となり、この中心點に對する政府の米穀政策が一段と注視の的となつてゐる

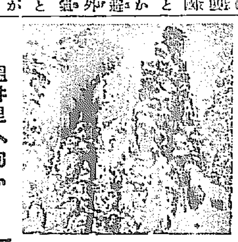
◇——飛行俱樂部發會式——◇

帝國飛行協會々長坂谷男爵の發起にて去る十八日發會式を擧ぐ。會員には各大臣を初め俳優、學者、實業家などの外婦人會員もある。（右より上野寺官長。相羽飛行學校長夫人。長岡中將。岡少將。長岡將軍の背後は幸四郎丈。その右は梅幸丈。

雪の金剛（初登山見聞）——【三】——

杉浦生

溫井里へ向ふ



十六日午前九時、內金剛旅館を出て溫井嶺を突破して溫井里行を試む。自動車にて末輝里に出で、新豐里に向ふ。平坦なる谷の間を廻ること暫くにして山腹の可なり險路を行く、それにしてはよく自動車が通るなあと聞けば、先年、閑院宮殿下が金剛御登山の折、一萬數千圓を投じて修築せる道路なりとあつて、街道にしてはよく修築してある。新豐里が終點なりとてこゝにて降ろさる。猪石部長こゝまで送りくれる。この邊より積雪のこる。數日前の降雪にて積りたるものが解けずといふ。右折すれば金剛の麓以上は積雪にて彩らる。

雪中の登山

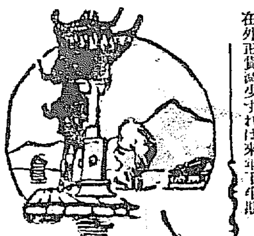
こゝより愈よ雪中の登山である。新豐里より數丁の間は、積雪漸く一二寸程度であつたが、進むほどに坂路漸く急に、積雪次第に深くなり、二寸より五寸、路によ尺余におよぶ、降雪の最中には二三尺にも達したらんと思はれるほど。右方に溪流あり、水あくまで清冽、これを隔てゝ右方は內金剛の一部。

この日、幸ひにしていはゆる四溫日、天よく晴れて風なく暖かからず。路は溫井嶺を越して、溫井里に通ずる道路なれば、溫井里に買出し行ける人夫連の往復も相當あつて、尺余に達せる積雪も、道の中央に四五寸ほど踏みつけられた足跡を連ねて堅く凍結してゐるので、從つて少しの冷さも感じない。よく晴れたる天日は麗々として白雪に映え、滿目白皚々、ただ路傍に枯たる雜木草の下、點々たる大樹の裏をのぞかするのみ愉快この上もない。溪流の岩石はこゝ特有の滑かにして背黑色をおべるもの、上面に雪を戴せて點々相連る、或は横に、或は縱に、又は重り合ひて。その間を溪水がたぷ〳〵岩をかむものあれば、岩に碎けて飛沫を散ずるもあり、又せん〳〵小流をなせるもあつて、面白さいふばかりなし。右方內金剛の連山はいふまでもなく、左方の山々もここ獨特の奇岩怪石累々と重なり、その上に濃綠色の樅、松の類、すでに落葉せる楓の類が白雪を冠いて點在する。眺望よいふ點よりは、光りせる奇岩の肌に、これ等植物の翠綠をのぞかせ、落葉せる樹枝の交錯せるに、折からの積雪は一面白色の花を咲かす。昔時を想像せしめたる金剛は、今白衣に覆はれ、既往せる常磐木の翠綠は濃青色の花の如く、落葉樹は又白色の花盛りにして、昔時どころか金剛は今滿山銀の最中。

道はよく辷る

たゞ登坂の道に連れる凍結せる雪は、よく足跡にうまく踏み入らねば、凍結せる雪はよくすべりて轉倒するの危險あり、されどとて余りに堅く踏み入れては、次ぎの歩を運ぶに難儀す。眼を左右の景に囚はれては道捗らず、漫くらに歩行にのみ見入らば、左右の絶景を見逃すのうらみがある。これを注意くあゆみつゝ、左右の絶景眺め行けば、眼を奪ふほどの絶景多ければ、從つて步行の失敗を招くの滑稽も起らざるを得ぬ。かくて一行中幾く轉倒せんとし、又は是非に雪中に片脚を突き込んだ人もある。記者の如きは當日五度ほど見事に雪中に四つ這ひとなる、そのたび毎に興趣湧く、實に痛快なる行旅である。

朝鮮漫筆 ——(44)——



百遍舍千休

お經と漢籍

佛教その他の宗教ではお經を讀むと非常な功德があるといふ。儒教でも論語や孟子を讀んずる功德があるはずで佛教の樣な靈驗あらたかな功德があるとは信じて居らぬ。佛教の經典は念誦すると特別の功德が發生し、儒教の經典にはそんなものはないはずである。昔高麗は佛教によつて國運の隆昌を祈り、各地に寺刹を建立して印經を藏し、舍利を收めてその功德を願へたのであつたが、佛運旁しく遂に國は亡んだのである。李朝は高麗が佛に侍敬して亡んだのを見て、佛を排して儒道を興した。そこで上下漢籍を學ぶ者のみこれ事とした爲に、その弊も亦一通りや二通りではなかつたのである。

かなは時の諺語み『困つた時に佛の足を抱る』とはよくいつたものである。然し神や佛はすがりつけば利益もあらうが論語や孟子を讀んで孔子や孟子にすがりつく人はまだない樣であるが、李太王即位三年丙寅の歲に天主教徒を虐殺した際に、佛國の兵艦が漢江口まで攻め來たことがある。時に李太王は儒臣を集めて經史を講ぜしめてをつたが、どうしたらよいかと臣下にたづねられたところ、儒臣は、殿下には御心配遊ばさず中庸大學を念誦せられたならば、彼奴等洋鬼の腰が拔けて出て死んで仕舞ふと言上した。これによつてこれを見ると、漢籍の經史も念誦すると大變な功德があつて敵の腰がとけて出る位の力はあるものらしい。いひ傳へに中庸を一萬遍讀むと、天神の通ぜざるなきに至ると。但一萬遍を通讀するには一ケ年半かゝるさうである。

裸體畫

新羅高麗の者は兎も角、近代についていつて見ても、英祖朝とか正祖朝とかが朝鮮にも隨分名畫が輩出した時代があつたが裸體畫丈は斷然筆を執つて居らない。金弘道等が風俗畫を執筆して居るけれど、かかる通俗的の浮世繪すら至極眞面目に書かれて居つて滑稽畫一つ殘されて居ない。元來畫は文の余技にわたり、專門に畫く等いふ程度に發達しておらなかつたのである。ユーモアーを含んだ漫畫は大正十五年頃から諺文新聞に初めて現はれたのである。

昔は圖畫署を設けて入用の圖畫を描かせたがそれも『歲畫』を描かすのが主たる目的であつたらしい。歲畫とは新年に門の扉にはるの畫であつて種々の鬼神的護物たとへば虎とか龍とか又は鷄鳳など描いて桃の枝をあしらつて『歲畫』等の文字を偶意したもので骨董的價値のものであつて、それを扉としてはまづペンキ屋の看板程度の位はつて魔除けとしたのである。つまり迷信が喰ついて居る譯で繪畫自然の發達は度外視された傾きがある。かつ又繪師は『工匠』の部類に編入されて社會上からもあまりよい地位を與へられてをらなかつたから自然繪かきになつて一生を送らうなどいふ熱心家も生れなかつたのである。だから曲線美がどうのモデルが必要のといふ樣な事は夢にも考へた畫家はなかつたのであるが、それでは朝鮮には全然裸體畫がなかつたかといふと國畫をよくするもの又は圖畫署の人共が退屈紛れに戲畫した裸體畫もないでもない。

一時內地人が朝鮮にも春畫がありさうなものだと非常に騒つた時代があつたが、當時は圖畫署は廢止されてゐてそこの役人であつた畫工等も衣食の途に窮さかつてみた時分であつたので一時の方便として不本意ながらも春畫をかきあつたので全く事實がなかつたとも言へないが、然しこれは決して朝鮮在來の風俗ではなく、いはゞ強ひられてやつた臨時的のものである。何分儒道を尚んだ關係上裸體畫を非常に卑しんで庶民またこれを眺めて樂しむ等の趣味を喚起しなかつた。

昔仁祖の朝に支那の使が象牙に彫刻した『春意』を一體献上したことがあつたが王、手に取るも不淨なりとして燒棄を命じたので朝臣これを受けて一瞥ながめて見た者が拔けて罪に迫るものがあつて、腑甲斐なかつたけれども王命もだし難く、片つけて仕舞つたさうである。これを見ても當時の一般人心が裸體畫やその種の彫刻物を卑しんでおつた事が知れる。これと話は反對の方向に向ふが京城の東漢門には最近まで『倒居門』を販賣しておつたが今や寓女や蕩婦の贅澤生活者も大變減けておつて別段そんな物は買はないといふ事である。

ヘマはやらぬ 安心して可なり

土方日銀總裁談

【東京電報】金解禁の影響に就ては何等恐るべきものがないとの見込みがついたから實行期日を決定することとなつたので、假りに影響あつたとしてもそれに對し準備が出來てゐるので政府なり日銀なりそれ〳〵對策を講ずることが出來る、たとへば正貨流失の恐れあれば日銀が過般來買府へた在外正貨を引繼ぎ又クレヂットなどを引當に弗又はポンド爲替を受ることが出來るので直ちにこれを防止するし、また今後貿易關係が逆になれば內地の金融は引締り在外正貨はその決濟のため減少するかも知れぬがこれは毎年繰返すところの季節的變化であつて金輸出禁止の場合でも當然起る現象である尤も金解禁問題のために棉花その他原料品の輸入が多少手控へられてゐるのは事實であるがその金額は棉花だけで約五千萬圓位といふことに大藏、日銀、正金三當局の意見一致してゐる棉花以外のものを合せても一億を出でないと思ふ、然して解禁後これら原料の輸入のために在外正貨減少すれば來年下半期の出超期に買埋めをやれば差支はない、買埋めが出來ないときは金解禁を實行してをるのであるから正貨減少といふ問題も起るのであるが、これ等のことは解禁後の形勢を見て徐ろに行ふので政府としても、日銀としても國民を驚かすやうなヘマなことはやらないから安心して可なりである

聲明要領

【東京電報】金解禁につき土方日銀總裁は二十一日午後五時左の聲明書を發表した

多年の懸案たりし金輸出解禁問題は機漸く熟して愈々昭和五年一月十一日確定期日として解決せらるゝに至れり、これより先日本銀行は英國銀行總裁及びニューヨーク聯邦準備銀行總裁に對し金解禁の機運熟したる事を報じ且つ日本銀行と兩行との間に信用設定を協議するに及ばずして解禁を遂行し得るに至れる事を告げたるに、兩行總裁は等しく日本の金解禁斷行に至れるを喜びこれに對して萬腔の好意と慶賀の辭を寄せ實質的援助を要せずとも充分精神上の協力支持を惜まざるべき旨回答し來れりロンドン、ニューヨーク兩重要市場において必要なる資金調達の準備を遂げたる外右兩行の懇援を得たるはこの重要政策の遂行上最も欣幸とする

（寫眞は土方日銀總裁）

東京出版協會會員發行 新刊重版 圖書案內

新刊　大朝記者 藤田進一郎著　一記者の頭　四六判布裝 八〇頁 定價壹圓八〇錢 送料十錢　大阪屋號
本書は政治教育、社會問題、文學藝術から勞働運動等に亘る著者の評論と隨筆を蒐めたもの一文一題皆共鋭鋒を附けていやしくも一語をおろそかにせず、殊にこれを色彩るに垢拔けした多分の諧謔あり、皮肉あり、行文流暢實に近時稀有の快著。

重版　理學博士牧野富太郎 外四博士分執筆　日本植物圖鑑　四六判背革裝 定價拾圓 送料二十七錢　株式會社北隆館
本邦植物學界の權威、牧野博士、三好博士、川村博士、岡村金太郎博士、岡村周諦博士の協同執筆にかゝる規範的分類圖說書で、植物採集研究家の是非持たねばならぬものである。先づ一錢五厘を投じて內容見本（無代進呈）を請求せられよ。

重版　文學博士 幣原坦著　朝鮮史話　四六判 五四〇頁 定價參圓五十錢 送料二十七錢　冨山房
日鮮の關係を史實の上より、又人情風俗の上より、興味深く評述し、その融合同化の問題に有力な暗示と曙光を齎す。朝鮮を知り、朝鮮を研究せんとする人士には先づ本書を推薦する。

新刊　河野三五郎先生著　私の算術作圖研究　四六判特裝 定價貳圓八拾錢 送料拾四錢　株式會社文教書院
四則から分數歩合算迄一切を作圖によつて解く算術の新解法と指導法。解法の基礎をなす整然たる理論と、線と面との二樣式に統一される實際解法とは、正に算術教授の革命を促すもの、氏が多年教壇に實施せられ、年々二萬を接する多數の參觀者をして驚嘆せしめた解法の發表!!

新刊　小野清秀著　眞言秘密 兩部神法 加持祈禱奥傳　菊判上裝 三九〇頁 定價貳圓 送料十二錢　二松堂書店
古より秘密と云ひ神法と云ひ筆や詞に現はす事が出來なく今日に至るも公開されてゐない然るに世は進歩し人智は發達した今日與殿に仕舞込んで置く事は現代式でない玆に於て著者は卅年來の研究奥義の一切を公開し何人にも修行し得る樣懇切平易說明したものである。

新刊　根本圓通著　人生を幸運にする 名前の附け方字引　四六判上裝 定價壹圓八拾錢 送料八錢　二松堂書店
開運成功の基は命名の如何にあり。名前の附け方によつて子孫長壽、富貴高名、益々幸運と成り或は一生不幸に終る。其他姓名學にも重大關係がある。又男女合性にも就て詳細懇切に說明せる萬戶必備の寶典である特に滿天下の子福者の座右に置む。

新刊　池田正俊 安田喜代門 共著　口譯對照 古今和歌集　菊判布裝 六〇〇頁 定價參圓八拾錢 送料貳十七錢　中興館
▼歌の全部を年代順作家別に配列し、懇篤な口譯を附けた。▼附錄の雜譜句解釋には諸家の說を列記し、參考に供した。▼發頭の初句索引により、見たいと思ふ歌が直ぐ出て來る。▼古今集の鑑賞と研究をなさんとする人の爲にも、亦種々の重要なる資料を揭げてある。

新版　文學博士 坪井九馬三著　最近政治外交史（續卷）　菊判洋裝 二二八頁 定價各五圓 送料各廿七錢　冨山房
著者は斯學に於ける當代一流の權威。博大詳密の研究と、犀利明徹の批判は、歐米近世史中の最近卅年に亙る外交政治を說破し剩すところがない。洵に得難き史籍の最上乘。（續卷最新刊）

重版　日本產業能率研究所長 文學士 上野陽一著　增訂 心理學通義　菊判布上裝 定價四圓五拾錢　大日本圖書株式會社
本書は總て實際に立脚した心理學の說明書で手に觸れる事の出來ない人間の精神現象を手にも取れ目にも見え口にも味へる樣に巧妙な挿圖と明快な口語文とで親切丁寧に說明したものは他に類例がない。果して第五十二版を重ねた名著である。

新刊　青木淳一郎著　百圓以下で開業 確實に儲かる 新職業廿種　四六判上裝 一三〇頁 定價七十五錢 送料八錢　大光館書店
不景氣時こそ好期　何れも安全實際に成功せる眞相の指導記事は何人にも實行容易　案內書の親切　求職者必ず讀見適職せん

新刊　前田晁 芳賀・杉谷兩氏著補訂　改訂增補 書翰文講話及文範　四六判洋裝 一一〇〇頁 定價參圓 送料廿七錢　冨山房
明治大正を通じての名著と稱せられし本書は、前田晁氏の努力により舊版文面共に全然內容を刷新し、よく現代に適應せる良書となつた。發賣以來すこぶる好評。姉妹篇『作文講話及文範』と共に萬人必備の名著。

重版　文學博士 深作安文著　思想問題研究　四六判布裝 二三〇頁 定價壹圓五拾錢 送料八錢　山海堂
本書は各種外來思想の眞相を紹介し更に嚴正なる批判を加へたるものなり、荷も思想問題を云爲するには外來思想の眞相を對究し我傳統的精神に基き採長補短以て固有の國民思想に同化するの擧に出でざる可らず、思想の研究には先づ本書の一讀が先決問題である。

新刊　稻森縫之助著　新手工原論及細說　菊判洋裝 定價貳圓 送料十八錢　教育研究會
兒童の生活を主眼とする手工教育は兒童教育上の眞理として著者は確く信じて居る所今具體案を發表せられたり。手工教育の隘路とくして其成績の擧らざるは實際的具體案の宜しきを得ざるにあり茲に本書に依りて指導し得以て實施せられんことを奬む。

だまされるな 素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の檢査法

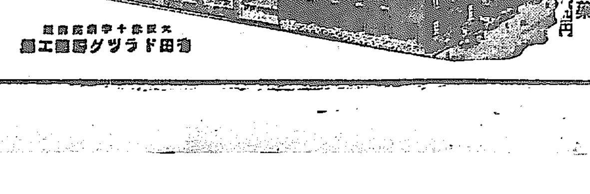
淋病には新發見の注射藥だとか又は新發見の藥だとか廣告してゐるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの様なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない樣では藥効はないのである。商會藥を服用すれば其日から糸屑様のものや細いゴミの様なもの「淋菌」が目に見ゑて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥の有効な立證するのである。

りん病

請合藥　八日分 四円 十七日分 八円

商會の藥劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒藥主藥は驅梅內服藥として、醫藥學上最有効と確定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
等にて實揚配劑せられつゝあり、尙內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若前述の證言に違へる事を證見せる時は分析料百円進呈す

日本で始めて出來た最新式電氣製藥工場



大阪市東區十番町
有田ドラッグ商會工場

ばい毒

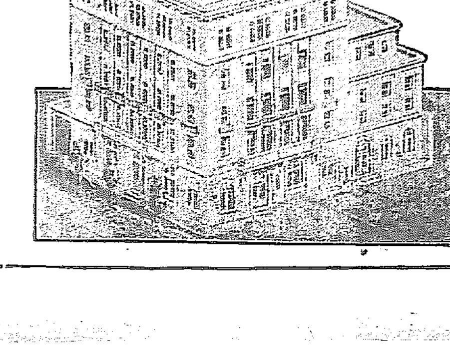
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣殊に二期三期の重症にも服用直に効果顯る
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼすのみならず病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

請合藥　八日分 四円 十七日分 八円

ニセ藥を賣る者あり 藥箱並に藥瓶に

本舖 大阪內本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
【有田ドラッグ】
【有田音松謹製】
この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ 專賣所所在地



有田ドラッグ商會 本店全景 大阪 內本町

朝鮮

京城 本局前、黃金町、練兵町　釜山 辨天町　仁川 宮町　大田 榮町　群山 東本町　浦項 本町　全州 高砂町　木浦 榮町　麗水 港町　大邱 [illegible]

金泉 錦町　馬山 京町三　光州 本町　[illegible] 本町　鎭南浦 三和町　平壤 局前　新義州 常盤町　元山 本町三　咸興 本町二　羅南 生駒町

府面議に當選した人々

【寫眞說明】上から【元山】川澤讓太郎、伊藤範式、福井伊三郎【咸興】岡村菊三、倉地喜史、劉楷瑛、金文善、李曦燮、殷斉市、李台英【公州】福益米【大田】鶴々木梅次郎【鐵里】扇米助、吉田一太郎、田島弘、大末房男、石西鐵南、文台淳、金鎭柱、文炳玉、金炳洙、趙漢【全州】加藤雄三、山下猪一郎、森太福市、雲吉愼佐太、上野茂雄、記元太郎、富田理七、三浦潤吉、大島悳三郎、内笠井治平【群山】清水元作、曾富嘉八、茶谷桑次郎、有井松次郎、岩上金太郎、檜垣孫一郎、神林松吉、赤松繁夫、香原助太郎、片茂松、李□德【大邱】山口榮吉、大平德三郎、武尾禎藏、柴田千代吉、川上治、山北光德、森清吉、大庭一郎、小川光太、小川德太、立木□三、畠田官吉、三樂、鶴井為三夫、韓翼東、裵永惠、趙柱泳【金泉】山下上杉古太郎、山本榮吉、平井宗三郎、西條利八、春日隆英、山田惣七郎、芥川完一郎【馬山】張在軾、具滋旭、姜宜中、原田吉祿、李存吉、杉本多組【晋州】北川氏一郎、堀尻庄市郎、晋州【□州】李□雖、尹致□【鎭南浦】姜周秀、姜汝鉉、井上台次郎【仁川】今村□次郎の諸氏

平安南道

平議員の眞意を本府に陳情
平壤商議比率に對し 記者團の諒解を求む

【平壤】平壤を譲る平壤の商業會議所評議員紛糾を遺憾とした内地人側平評議員側では廿一日午後六時から平壤鐵道ホテルに在平新聞記者を招待し商議問題に關し平評議員側として藤井定太郎評議員から

我々内地人側評議員が朝鮮人側評議員諸氏と今回の紛糾問題に就て種々これが圓滿解決に努力しつゝあることが誤解されてゐる向もある模様であるから各位の御諒解を得たいと思ふ今回の紛糾の經過は各位の御承知の如く次期評議員數問題について當局に調停を一任さるゝ際種々不愉快な條件を附せられたことに端を發してゐるがこの儘に進まんか會議所は解散されるか然らざれば全くの有名無實に終るの外はないこれを我々は遺憾とし朝鮮人側評議員諸氏と共に微力を致してゐる次第である

とて今日までの經過を述べ平議員側としては次期評議員については内地人十七名、朝鮮人十三名と決定總督の認可を仰ぐこと以外に何ものもないのであるそれ以外のことは全く關知せざる處である然るに種々の條件がある由を聞くのは誠に遺憾で朝鮮人評議員諸氏と共にわれ／＼の意志のある處を本府へ傳へ認可の指令を仰ぎたいと思つてゐる旨附加し諒解を求めて鳴り、直ちに席を進められたいと希望、朝鮮人側評議員と協議の上廿二日午前中に多數評議員の總意を本府へ傳ふべく協議成り朝鮮人側評議員にこれを傳へ夜を徹して朝鮮人評議員と同ホテルで會合協議を進むることゝなり新聞記者は退出した時に九時三十分（平壤）

平壤三田會生る

【平壤】三田會（西鮮三田會）は藤田邦雄氏等主唱の下に二十三日午後五時から平壤鐵道ホテルで發會式を擧行し、引續き玉屋で懇親會を催す（平壤）

大麥	一六〇八	二、〇五〇
小麥	三三、四四四	四七、〇四四
玄粟	一三	…
精粟	五五一	三二九
蜀黍	三三六	四四四
蕎麥	三二四	五〇四
その他	一四六	七
合計	一五七、八三二	三三、一〇〇

女房殺し公判

去る九月十七日平壤府新興里で謀出して女房にしてゐたキーサン李基花（二三）が逃げて來てゐるのを發見これをナイフで殺害した平安北道龍川郡楊面水口洞洪鐵發（三七）の公判は廿一日午後一時から平壤地方法院において藤崎裁判長係、林檢事立會の上開廷、洪は加害事實を認め同二時十分閉廷した（平壤）

南浦全倉庫在穀高

品名	十月末現在高	前年十月末
籾	二七、五六八	四五、五三三
玄米	二一、〇九九	二一、三三三
白米	三、三三六	七、七二一
外國米	一、一四三	…
粉米	六〇八	一、〇三三
糯玄米	三三七	三五三
糯白米	二二七	四三三
大豆	九、〇八四	四、三三六
小豆	一五六	一三五
その他豆	…	七

慶尚北道

小口氏を會頭に推す
大邱の平和の爲めに…… お次は副會頭問題

大邱商議會頭問題は小口、小倉兩氏が爭ふ形は大邱の平和のためにおもしろくないと結局小口氏を推すに決定し副會頭に果して何人を推すか興味の中心となるに至つた即ち、商議側として小倉一派の推すのは加藤一郎、李炳學兩氏反商議派では和田源十、韓翼東兩氏を推すべく兩派勢力の傾倒してゐることゝて興味はつながつてこの一戰にあるが副會頭は年齡的に若く五十五歳といふ若手であり初めての出馬のことゝて會頭としての期待はあまりかけられない折柄副會頭の椅子ねこの際商議側されてゐるが加藤氏であれば商議副會頭であり全くの適任者で和田氏又は二評議員をつとめ上げた事とてその手腕は一般の認むる所であるとはいへ商議派は和田氏を推して木村議員が中立の宿木氏を推す意圖であるといはれてゐる（大邱）

兄山港護岸工事

慶北浦項の兄山港護岸工事は總工費七萬圓をもつて五ケ年繼續事業として本年度から實施するはず

嫁探し失敗
老人一杯喰はさる

慶北迎日郡面上面西洞韓永食（六一）は孫韓鎭源（一七）の嫁を探すために内地人を連れ十九日慶州驛前旅館附近を散歩中見知らぬ男に話しかけられ前記の事情を話した處それでは自宅へ來い食料は一日三十五錢も貰へばよろしい又好い女房を世話しやらうといはるゝまゝに旅館に預けてゐた金百廿圓を取り戻し件の男と慶州驛山上に登つた所同山上で言葉巧に該金を詐取されその儘へ取戻し方願ひ出た（平壤）

京畿道

中旬米豆移出入高

十一月中旬における仁川港米豆移出入高は移出米八萬二千二百廿二石、大豆三萬二千二百七十二石移入米二千八萬六百斤で前年同期に比し移出米五萬五百餘石、大豆一萬九千餘石、移入米二十六萬七千二百斤の何れも激増を示したが移入米の一月以降の累計は八十五萬千二百餘石で前年累計に比し三十四萬四千六百餘石の減少である、中旬における移出入米の内譯は左の如し（仁川）

	移出（石）	移入（百斤）
玄米	二八、〇五三	—
精米	六六、一六九	—
碎米	三、四四	—
籾		
蘭貢米		三〇四〇
外國米		三、三六
米及穀其他	八〇六	—
合計	八二、三三	二、八〇六
大豆	三二、三三	—

[illegible: end of the 移出入高 report; 記念マスト 建設費補助 (仁川府協議會); 仁川 dateline]

慶尚南道

違反は寛大に
處分する……
加藤大邱署長談

大邱府議戰に際し候補者派數の多數の選擧違反事件があり大邱警では選擧違反者を各方面に渉つて取調中であつたが選擧の終了後嚴重に取締る方針であるが加藤大邱署長は語る

選擧違反事件は既に摘發したものだけが一件もありとの人員二十餘名に達してゐるが選擧の最中のことゝて選擧の邪魔になると思つたので一應的手毛を許してあるがこれに對しては如何なる方法をとるか或ひは單なる訓戒で濟ますか如何とか處分するが署の方針も決してゐないし選擧違反を摘發せんとする選擧者は落選してゐるので當選した同員には影響はないが引つゞき調査中で別に大した事でもない様であれば本人の名譽のため出來るだけ寛大の處分をとる方針である

花形は依然舊期成會の鬪士
府政の鍵を握る中立議員 今後の態度注目さる

釜山はじまつて以來の激戰と稱せられた府議戰は既報の如く二十日の投票によつて三十名の顏觸をにたが激戰のあとをかへり見れば隨分なふべき人々はそれ／＼決定され高點の一〇九票を獲得した大矢善松氏を筆頭として何れも有數の事業家、實業家とらしい新顏は事務者の總額は新選議員十三名をより出馬せる議員十七名となり協和會の幹部として活躍した舊期成會名あり總選俱樂部はさすがに闘將池田禎次郎氏は三十四票にて敢なき最後を遂げて落選し大矢岩穂氏が選擧の築冠をになひ中立として新顏として現れ中立議員の動向は今後の府政に重要なるキヤスチングボートを握る役目をなり重要問題ともいふべき上水道、道路下水改築、都市計畫等に直面せる釜山としては非常に注目すべき現象であり府政の諸問題の椅子に據はるこれ等の府議會員がいかなる態度をもつてすゝむかが興味がある、議論の綿としては依然プロペラ居士を一郎、小室喉、森本の各氏が先頭となつて抗川、中島、山藤木の各氏を控へて居るから府協議會の花形は依然舊期成會以來聞題にてきたへた舊期成會の闘士によつて占められて居る（釜山）

内地人縊死

去る二十日午前十一時ごろ釜山府瀛仙町牧ノ島の松林中に年齡二十八歳ぐらゐの内地人男が縊死を遂げてゐるのを通行人が發見したので釜山署にて檢死を行つたが原因の捜査中

咸鏡南道

咸興商工會設立の機運到來
こん夜發起人會開催

咸興商工會設立の計畫は今回こそいよ／＼その機運到來して二十三日夜左の趣旨により發起人會を開く

凡そ何事によらずその堅實なる發展を圖るには團結の力を待たざるべからざるは今更喋々を要せざるところなり、咸興も輓近著しき發展を來たしたるに伴ひ各種商工業者の來市とみに多きを加へその市況の殷賑なる平壤大邱にも比して敢て遜色を見ざるに至りたるが、從來是等商工業者を打つて一丸となし秩序ある統制のもとに彼我得失を攻究し益々その發展に資すべき何等の機關なく自他共に不便を感ずること多大なるものがあつた、尤も三、四年前より咸興繁榮會なるもの組織せられやや商工業者の機關たるの如き觀ありしも會員も一部少數に限られたるのみならずその目的は主として顧客の招來にありしため殆んど全力をこれに傾倒し又他の鮮的を達成したる今日自然消滅したるの状態を呈し到底多くを望み得ざることゝなり更にこれに府制も茲年を出でずして實施せられんとし統一機關の創立の日も忽諸に附すべからざる場合に立ち到り一日の怠慢は後日を噬むの悔をのこすべく即ちこゝに咸興商工會を設立し一は以て個々に分立せる諸團體を統一し一は商工業者自體の興論機關たると同時に將來必然布かるべき商工會議所の前身たらしめたいといふにある（咸興）

元山の蹴球大會
けふ午前十時から

元山基督教青年會主催本社後援第一回北鮮中部少年蹴球大會は二十三日午前十時より同校の庭において開催さるゝがこの種の催しは元山としてははじめてでありかつ當日は祭日のことでもあるので定めて盛會を呈するであらう（元山）

組合銀行上半成績

元山組合銀行十一月上半預金及貸出成績は左の通り（單位圓）（元山）

▲預金 定期預金二、一六三、〇〇六、當座預金六五五六、五〇八、諸預金特別當座九四三、五〇二、合計四、一一三、四三二 ▲貸出 貸付金三、二七四、九八八、當座貸附二六〇、一五二、割引手形一、二〇四、〇〇四、荷爲替手形八〇一、六八九、合計五、五四〇、七九三、公共貸付二、一一七、九〇六、總計六、〇六八、九七二

慶尚南道

通信競技會

釜山郵便局では二十三日從業員慰勞の爲午前九時から午後五時まで公會堂において本局および市内郵便所員の通信競技會を開催する事となつたが多數参加申込あり盛會を豫想されてゐる（釜山）

今年は猩紅熱の流行期

釜山府では本年多數が猩紅熱の流行期に當たるので府内各學校の生徒に對し豫防注射を行ひ蔓延防止につとめて居るが思ひの外患者は本月に入つて漸く増加の傾向を示して來たので未前に防ぐため兒童に對する豫防注射を勵行して進んで注射を受けるやうに希望して居る（釜山）

釜山の初氷

二十二日朝釜山一帯に初氷あり昨年より十二日遲く例年よりなほ五日遲い（釜山）

替玉露見

大混戰を演じた釜山府議戰において二十日の投票にあたり選擧會場にて大倉町四丁目山谷某（假名）が有權者氏名を詐稱して入場投票せんとしたのを發見され直に退場を命ぜられた釜山署では目下取調べ中（釜山）

教化研究會發會式

咸興地方教化研究會は二十三日午前十時から咸興第一公立普通學校で發會式を擧行する（咸興）

豐山から ……兒々笑……

◇上里の停留所で少憩中主任の安氏が「駐在所に古賀さんも見えて居ます」と話進してくれる。古賀さんとはわが甲山通信員である刑事もあり首席の阿部部長には往返の都度厄介をかけてもるので一寸挨拶すれば『雄は如何です』と成程昨日から皆が一寸お待ち下さい。當番パリ／＼だと十分の休憩時間を利用したすき燒は忘れられぬ味だ。

◇日程二日を早めた豐山踏りは豐山の諸君を驚かしたらしい。午後三時だが明日早朝は咸興まで飛ぶ計畫の僕は一寸の暇もない。狹い邑でも邑内一巡は讓疑におよび新任警察署長岸田警部の案内で邑内警察の警察を訪れたのは午に火ともし頃、來邑の一日落成式だからもう來られまい、こゝで君の爲に一杯祝盃をとあつて署長室で郡の尾崎庶務主任や同業者の黄年邪中とからかふ沼澤特務と豐山原才の盃をあげて尾崎君宅に泊るべく一行そのまゝ移動して尾崎夫人が心盡くしのお國振の鍋料理に舌鼓をうつ

◇十七日、今日も朝から雪だ、成る程豐山は寒い。午前九時豊田署長夫妻に見送られ、北靑まで護送する沼澤特務と僧侶の車で金二十世の森林物語聞き老僧を十日振に咸興歸りだ。

◇雪は黄水院あたりから本降りになつて約三寸、これからの冬の人のつらさを思ひながら原時を送せ上る。

感謝

今回の國境行脚に對し巡廻各地の官民各位の深甚なる御高配を感謝致します。いよ／＼嚴寒に入る際特に御自愛を祈ります

十一月十八日 松以松太郎

全羅北道

井邑消防發會式
十五年祝賀會も開催

井邑消防組では二十一日午前十時から井邑警察署前廣場にて發會式を擧行し引續き消防組頭小西等地方官民有志多數参列十五年勤續十年以上勤續者表彰あり引續き消防演習終了後一時から秋山座において祝賀會を催し松澤警察部長の歌詞朗讀三唱三時半閉會なほ同夜日ノ出亭において慰勞宴を催したなほ今回選定した井邑消防組歌は左の如くである（井邑）

1 義勇の光り輝ける 我等は鶏林全北の 井邑を守る消防隊

2 昭和文化の世なりとも 逃れ難きは炎禍なり 赤き心の益良男の

3 市民擁護のその爲に 使命は重く身は輕く 是れぞ我等の響なり

4 水沸き踊る炎熱も 星影凍る冬の夜も 保安の警備怠らず

5 折りしも夜陰の三點鐘 南柯の夢は破られて 進む姿の勇ましく

6 忽ち狂焔天を燒く 命を賭して進み行く 散りて惜まぬ櫻花

7 猛き勇士の活動に 修羅の巷は靜りて 中止の喇叭の音も高く

8 同じ精神の集ひなる 井邑消防の意氣高く 内藏山上に輝やかん

商榮會例會

井邑商榮會例會は去る十六日夜井邑本町中村商店で開催販賣取引改善その他年末聯合賣出の件および井邑、亭ノ驛間料金は他地方より高率につき値下げ要求の運動開始のため近く委員選定の下に具體的活動する事等を協議した（井邑）

地方人事

▲香椎源太郎氏（釜山實業家）二十一日着內地へ
▲水野殿氏（京南鐵道重役、臨時總會出席のため二十二日夜東上
▲岡本新任大邱覆審長 二十二日着任
▲守山春市氏（忠南土木課長）二十一日牙山郡へ出張
▲作間總督府御用係 廿一日仁川へ
▲荒川六平氏（安東商議會頭）出城中の所二十日歸安
▲野田賀海道內務部長 十八日上城
▲林京海道知事 北京天津ハルビン地方視察中の處廿一日歸任
▲近藤修一氏（沙里院煙草出張所長）十六日赴任十九日新任挨拶のため本社へ來訪

社告

釜山支局長 李□□氏 依願解任

右支局長を命ず 鎭二浦支局新設 矢嶋賢造

十一月二十二日 京城日報社

當選御禮

今回釜山面協議會員改選に際し當選の榮を得候事偏に有權者各位の御後援の賜と深く感銘仕候茲に乍略儀以紙上御厚禮申述候

昭和四年拾壹月貳拾日

土屋豐八

當選御禮

今回松都面協議會員改選に際し當選の榮を得候事偏に有權者各位の御後援の賜と深く感銘仕候茲に乍略儀以紙上御厚禮申述候

昭和四年拾壹月貳拾日

李永祐

動脈硬化症の豫防と治療に
血管製劑 アニマザ

高き血壓を持續的に低下せんとするに從來の製劑が作用緩和にして無害、最も合理的なるは周知の事實なるが近時アニマザがこの目的に廣く賞用さるゝに至れり。

然もアニマザは單なる血壓降下劑にあらず、四十―五十歳代の年齡に頻發する早發性老衰に對し豫防並びに恢復劑として最も貴重になるものなり。

乃ち精神的並びに肉體的活力の早期衰退に原因する症狀、例へば頭重、倦怠、眩暈、胸部の苦悶、動悸、耳鳴、不眠等はその連用により極めて愉快に消失す。

獨逸及び諸外國に於ける過去十年の研究により、アニマザは心臟の負擔を輕減し血管壁を保護して、血管緊張による危險（腦溢血、狹心症、腎炎等）を緩解する事を明らかにせり。

血管硬化（老衰）の進行を阻止し壯老年季の健康を愉快に保持すべく最も有用なる藥劑なり

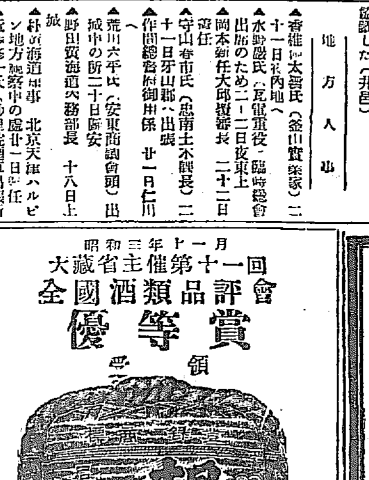
三〇錠……一圓四十錢 一〇〇錠……三圓八十錢

獨逸オスナブルク國際治療藥會社

滿代理店 京城日本橋通 田邊元三郎商店

A 286

昭和三年十一月 大藏省主催第十一回 全國酒類品評會 優等賞 受領



社會式株造酒鮮朝

溫泉旅館 東萊溫泉場 荒井旅館 電話八番

諸官衙御指定 釜山驛前 荒井旅館 電話二七・二七六番

京城通信

李朝列聖御筆帖

京城　一記者

京城府李婉年氏編纂するところの李朝列聖御筆帖成るをつげ樂園洞二圖社より發行せられた。集むるところ文宗大王御筆の草書七絶二首、世祖大王御筆一、成宗大王御筆二三、仁宗大王御筆「林下」の二大字、明宗大王御筆の開城留守への賜札。

×

宣祖大王御筆の行書は御賜治馬の註記があり、その他數點。玄宗大王御筆、仁祖大王御筆、その他孝宗、顯宗の御筆を網羅し、しかも一卷四九頁に過ぎざれども、しかもなほ燦然たりといはんがごとき感なきを得ないものがある。

×

記者は書道について何をも語る資格はない。たゞ筆力を見てみづから恐喜するの癖がある。口に資格なき眼に資格なしといひがたきかも知れぬ。しかし所在の世界を察するにいづれも欽ずべきはない。記者の無資格にして無遠慮に評すれば即今の朝鮮書道は墮落のどん底にありといはざるを得ない。今道の筆帖を見ていよいよこの感のあやまりなきを信ぜずにをられない。當時の朝鮮は書風蔚々たるものなくばあらぬ。

×

書道の墮落は如何にして起こり來れるか。記者はこれを知らぬ。されど書道の墮落は儒道の墮落を語るものではなかつたか。儒道の墮落は儒生の墮落にあらずして何ぞ。記者は斷言する、儒生の墮落が書道の墮落を來たしたりと。

×

御筆帖一卷記者に半宵の欣然かつ藹然たる至樂境を與へたるを告白す（二十日夜記）

滿洲

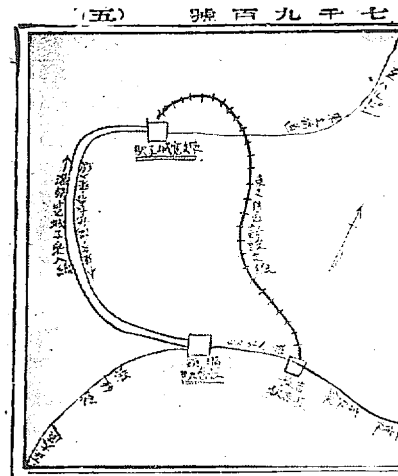
東支鐵道支線

新設と滿鐵の將來

旣設東支鐵道の寬城子驛より吉長鐵道長春驛（滿鐵長春驛の東北約二哩）に至る

延長支線 は東支鐵道管理局の計畫にして總延長六哩五ゲージは東支線と同一の五フィート三、工費十八萬金ルーブルをもつて本月初めより着工し、毎日二百余名の土工を督して工事を急ぎ一日約三百米以上進工し、遲くも來月末か來月初までには全工事を竣成せしめんと全力を注いで居るがこれは目下露支紛爭中の東支鐵道の敗運を挽する上に必要なるは勿論なるが、一面從來支那側陸上滿鐵の中立態守によつて輸送を挿まれ、當惑したる苦き經驗を得た結果、今後自鐵によつてこれ等の不便を除き、明に將來はこの支線を利用して吉長、吉海、瀋海の各自國鐵道にて從來滿鐵が獨占した無盡藏の北滿貨物を吸收せんとの遠大なる企圖に外ならず、若し今後かゝることが實現するにおいては滿鐵の受くる打擊は甚大であり、滿鐵に取つて由々しき問題であるが、現在實施されつゝある長春における滿鐵、東支、吉長三鐵道の聯絡運輸協定の規定には滿鐵と東支間には孫圖の如く完全なる聯絡行はれて滿鐵の長春驛と東支の寬城子驛間に交互に自鐵列車の乘入れをなしをるも、東支と吉長間には直接運轉の規定なき由にて右三線

連絡協定 を楯に滿鐵は右支線布設に對し抗議の余地なきものゝ如く、滿鐵は眼前に東支の新線工事を見せ付けられながら拱手傍觀の外なき立場にあり、然し滿鐵が強ひて抗議せんとする理由は吉長線が滿鐵の委任經營なるがため該支線が吉長線と完全なる連絡をなすには、吉長の附屬地に線路を引込む必要起るためこれを阻止して滿鐵の運輸防止を主張する位の程度であらう。然しこれとて常に橫車を押して無暴の擧を敢てする支那側のこととて果して滿鐵の抗議が効を奏するや疑問である。しかして支那側が該線の布設については豫め滿鐵の抗議を避くるため非常に周到なる研究調査を重ねた結果『滿鐵の競爭線となり其利益を脅かす並行線の新設されることを禁ず』とある條項に抵觸せざる樣純然たる支那政府國有の鐵道でなく、ドス混沌としてその附屬明かならず複雜なる關係にある東支鐵道の支線として新設したるは頗る巧妙なる無抵抗的抗策を用ひたものといふべく、これに對し滿鐵は如何なる態度に出ずるかは頗る興味ある問題で、世人はその成行を大いに注視しつゝあり近時支那の對外關題に對する行動は非常に積極され新味を加へて來たことは注目に値するものがある（一一、一五〇五年の日滿鐵道條約に規定されてある）（寫眞新線附近略圖）（長春支局）



朝鮮側と同一の步調

製鋼所設置につき

荒川安東商議會頭談

荒川安東商議會頭は廿日京城から歸安し二三日中各方面と打合せをなした上日本商工會議所議會出席のため出發のはずであるが、昭和製鋼所設置問題について語る、甲子俱樂部でも大分論議されてゐるし渡邊京城商議會頭も既に日本商工會議所總會に出席のため上京し全鮮商議聯合會代表者として朝鮮內に設置方を運動することになつてゐるさきに京城商議が全鮮商議會に鮮內に設置方贊成を求めた際何を誤解したかとにかく第一候補地である新義州商議では出發まで贊成の返事がなかつた鮮內といつても凡ての點に於て最も適當性のあるのは新義州であつて、新義州から見れば自分の問題であるにもかゝはらず何等の返事がなかつたのは誤解に苦しむと渡邊會頭はいつてゐた、新義州が內定でもしてゐると思つて居りましたそんな思惑が喚されてゐるとすれば出張間ぬその他について漸くその誤認を解いた由石總裁も或は部內と連絡でもして何等の獸契でもあるのではないかと再び疑惑を起す樣になつて却つて新義州のためには不利であらう仙石總裁は因循な態度は好かぬ與論に訴へる位の天眞爛漫な所が寧ろ喜ぶといふことである、我々は協力してかういふ運動に贊成し自分も最後まで目的達成に努力したいと思つてゐる、今回上京すれば渡邊會頭と共に論調を同じくして大いに新義州に設置方を運動して來る心算だ

安義兩地の警戒連絡

最近安東縣の活躍によつて頻出する竊盜犯人の主なる者を逮捕し一時小康を得てゐたが漸次結氷期に入り歲末を控へてゐる事とて竊盜事件の增加を豫想し安義兩司法當局は竊盜犯人逮捕に對し安義兩司法當局が連絡して一致の行動を取る必要を認め事務打ち合せ會を開催する事に決定第一回を二十三日安東署で行ふ事となつた（安東）

平安北道

麥作の實收高

四萬九千石　一割一步減

平安北道の本年麥作實收高は大麥四萬八千六百二十六石小麥一千百十九石計四萬九千七百四十五石で前年に比し一割一步減である減收の原因は收穫期の降雨に禍された

江原道

溫井嶺から

久松生

◇祕密的にあけた十六日の朝も晴かだ、京城に居ては中々熟睡の出來ぬことで有名な杉浦監理部長でさへ、昨夜は何年ぶりかに極樂まで行つて來た樣な氣持ち『熟睡したと神祕境を禮讚する『天候安心出來ず成るべく早く溫井嶺を越さねばむづかし』と猪石部長にせき立てられて午前九時自動車で出發末輝里から右折する。溪谷に沿つた鐵道は雪と霜とで車輪の空まいに頼る斷職、新豐里についたのが午前十時半だ。

◇ここで車と猪石部長にお別れして强力に導かれ、松岡社長、杉浦監理部長、李江原道毎申支局記者、余の一行は京城に居る時の服裝そのまゝで雪の山道をあるき始めた。

◇脚をつく雪の坂、兩足を揃へてあゆむるにたる雪の細道、東部した雪の石段だ、右すれば千萬丈の谷底に深流が鳴つてる。左は萬物相の背が倒れかゝる。膝を沒することも數しれぬ

◇無事に雪の溫井嶺の絕頂を極めた、天氣晴朗、雪の金剛の雲さる所、はてしもなく日本海が碧々としてる。佇立して『どうだこれは』と誇りだ、標高二千八百余尺、昭和四年十一月十六日午前十一時三十分だ。

◇降りは猶々雪が深い、一氣にといふが殆ど轉がりながらといつた方がよろしい、たゞし一日平均三、四里をあるいてる松岡社長だけは全く平地を行くが如くに一行を驚嘆させたのも御愛嬌の一つだつた。

◇一行の行方を心配しつゝ萬物相に待ち受けてくれた西島高城郡庶務主任、金剛警察官駐在所の國本巡査部長は『無事に越えへられて』とかたく〳〵握手を交換して呉れる。午後零時半。

惡錢身につかず

（新義州）

平北鐵山郡西面雲岳洞李鍾勳（二〇）は同地金鑛に勤めてゐる李京浩方に忍び入り九百五十圓を盜み白馬江に逃走したところたま〳〵白馬一（二）ほか二名の親友に出あつたので大いに醜態を開いて話つてゐる內大金を所持してゐることを知られ賭博をしてまうけるのに入用だからとて三人に各三百圓づゝを貸してくれといはるゝまゝに九百圓を貸與した借りた三人は喜んで行方を晦ましたが、のこと所轄警察署の知るところとなりその行方搜査中であつたがこのほど四人とも殘らず逮捕された（新義州）

のと早春事態のためである（新義州）

新幹會事件

公判

平北鐵山の新幹會支部設置事件の公判は廿日新義州地方法院において開廷、本多裁判長から左の通り判決言ひ渡しがあつた（新義州）

▲懲役七年朴鳳翊▲同五年鄭相允、鄭致發、鄭國一▲同三年六月金尙謙▲同三年崔德奉▲同二年六月崔錫暢、安用鋼、鄭用培

當選御禮

今回全州面協議會員改選に際し不肖等當選の榮を得候事は偏に各位の深甚なる御同情御後援の賜と存じ奉感謝候乍略儀以紙上厚く御禮申上候　敬具

李　圭南
加瀨雄三
尹　昌恒
金　奉斗
富田理七
三浦隅吉
大島恒三郎
內記元太郎
山下伊三郎
劉　翼煥
松本福市
雪吉眞佐太
上野茂雄
笠井治平

當選御禮

今回金泉面協議會員改選に際し不肖等當選の榮を得候事偏に有權者各位の御後援の賜と深く感銘仕候茲に乍略儀以紙上御厚禮申述候　敬具

昭和四年拾壹月貳拾日

（イロハ順）

中川太平
高崎平吉
高田麻吉
龜井萬壽夫
山上三樂
福岡直助
遠捨藏
星野光鬼
金聖文
趙熙甲
金忠烈
崔錫台

當選御禮

今回浦項面協議會員改選に際し不肖等當選の榮を得候事偏に有權者各位の御後援の賜と深く感銘仕候茲に乍略儀以紙上御厚禮申述候

瀨戶甲一
原田一雄
古川茂平
田中貢
北川利八
福島伊平
大上留造

當選御禮

今回馬山府協議會員改選に際し不肖等當選の榮を得候事偏に有權者各位の御後援の賜と深く感銘仕候茲に乍略儀以紙上御厚禮申述候

松原早藏
三宅吉郎
弘重鶴之助
西田木惣市
本田槌五郎

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

藤本一二郎

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

安藤進

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

坂口喜助

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

金信錫

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

岩男廣

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

相馬與作

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

內山重夫

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

牛島熊記

當選御禮

拜啓今般光州面協議會員選擧に際しては深甚なる御同情に因り當選の榮を得候段忝なく乍略儀以紙上厚く御禮申述候　敬具

十一月二十日

福本有雅

二百三十餘名の醫學博士御推奬

補血滋養强壯劑

ポリタミン

貧血　虛弱質　精力減退　身心衰弱　肺結核　衰弱

ポリタミンは貴重榮養原アミノ酸を主効分とし。これに腦神經强壯補血劑グリセロ燐酸鐵を配せる學理的製劑にして從來の滋强劑に一步抜んでたる補血滋養强壯効果を收む。

顆粒ポリタミン　250瓦（2圓50）500瓦（4圓50）
錠末ポリタミン　100瓦（2圓50）

（發賣元　大阪市道修町　株式會社 武田長兵衞商店）

23―1378（D）

新治療劑 痔(ぢ) ヘルミチン

ヘルミチンは即ち卵黃中の油性成分及卵黃より得たる特殊テール物質を主藥とし一般痔疾殊に治難とせる痔疾に對し迅速治癒の効顯著にして無刺戟なる坐劑並に軟膏製劑なり

見よ
軍醫團雜誌第一七九號
陸軍々醫監英龜也閣下の卵黃油製劑の痔疾的効果に就ての一說に

若者ノ痔疾ノ治療ニ關シテハ、其ノ成立ノ原因ト現時ノ症候ニ鑑ミ非觀血的ニ處理スベキモノト觀血的手術ヲ可トスルモノアルモ必ズシモ外科的觀血的置ノミヲ以テ根治的成績ヲ得ルモノトミ過ギスベカラズ……中略……而シテ非觀血的療法中最モ簡單ニ且ツ廣汎ニ應用セラル、モノハ坐藥挿入及軟膏ノ貼用ナリトス、坊間販賣セラル、此種新製劑ヲ見ルモ之等ハ鎮痛、收斂等ノ目的ニハ相當効果ヲ收メ得ルモ付一原此種ノ治療ニ適スルモノヲ渴望セリ、今「ヘルミチン」ヲ多數痔疾患者ニ試用シタルニ成績極メテ良好ニシテ軟膏及坐藥療法トシテ頗ル理想的ニ近キモノナルヲ認ム（以下症例略）云々とあり

適應症
內外痔核（いぼぢ）痔出血（ちぢ）脫肛（でぢ）肛門龜裂（さけぢ）又ハ痔瘻（あなぢ）痔後（あなぢ）分娩後に於ける脫肛會陰裂傷等

說明書文獻進呈

定價

肛門坐藥		軟膏	
六個入	・六〇	一〇瓦入	・五〇
一二個入	一・〇〇	三〇瓦入	一・〇〇
三〇個入	二・三〇	一〇〇瓦入	二・七〇
一〇〇個入	七・〇〇	三〇〇瓦入	六・〇〇

大阪市東區道修町二
發賣元 藤澤友吉商店
支店 東京市日本橋區本町
出張所 京城府本町四ノ二

罫―2

詩集「雲と鳥」の記念會

佐藤清氏の詩集「雲と鳥」の出版記念會を二十一日午後七時より京城ホテルにおいて開催斯鮮の詩壇的な會合で集まるもの上田忠男、河野卓爾、吉田爽路、中尾潤、松濤茂、田中帥夫、井上位人、植村諦、安藤乾雨、磯波重太郎、香住喜一、山崎知二、井上收、市山盛雄、鹿野麗子、丘草之助の各氏に本社より寺神戸山書郎、多田毅三の兩氏出席して盛況、席上詩歌論や雑談に華を咲かせて九時半散會した。

嘯風荘襍記（三）

中村漁波林

明智光秀

光秀は信長から然勝内蔵助を稲葉家に返すやうにとの命令を受けた時、彼はいゝ返事を與へなかつたので、信長は怒つて、光秀の髭をつかんで疊の上にねぢ伏せたところ、光秀は

『私は國を賣つて居るがこれは決して私一個人の爲に賣つて居るのではない。私は主君の爲に何よりも武士を養育することを第一の義務と考へてゐる』

といふやうなことをいつたので、信長も不承々々その手を引込めてしまつた。勿論この言葉は確にいひのがれの方便とも考へられるけれども、彼が部下に對して、厚くかつ常に有能の人材に對しては禮をもつて迎へてゐたことが判る。勿論一朝ことある時を考慮してゞあつたらうが。しかし種々の點を考へ合せて見て、光秀が信長に對する反逆はこの前後のことであらう、無論それはたゞの武士的義憤からでなく、その前後は復讐の二字に盡して居る

信長は確に權謀術數の人間であつたが、部下に對しては可成り横暴で萬事がバルナッシャンであつた。それに反して光秀は信長程の大器ではなく、權謀術數もなかつた。又人道的で信長の如き残虐無謀はやつてゐない、飽までも温健的であつた。

かつ信長の部下が、武士の義務と咯時のために死んだに反して、光秀の部下は主君のために死んだ

×

光秀は今日でもなほ依然として人氣のない武士であるが、事實はすべてこれに反してゐて、決して信長の如き残虐無頼の人間ではなかつた。人格のうへにおいても優々得難い温雅の士であつた。

×

信長はひどく部下に恐れられてゐたけれども、光秀は親まれてゐた。凡らく信長が光秀の如く、部下を愛護する道を知つてゐたら、われわれの日本歴史の戰國時代は、信長のために更に大きな頁を與へたであらう。

×

私は種々の事實を符合して見て光秀が信長に對してなした反逆は當然そうしなければならなかつたのであり又この悲慘な結末によつて光秀は何よりもまづそれ自身の男を立派に立てたのであると思ふ

それはたゞ單なる武士的野心に起因せる態ではなく、それ自らの人格に報ひたのであると思つて居る。又彼は御歟の勞作が澤山ある。

藤田嗣治氏の藝術への批判……

【五】　多田毅三

この藤田氏の技術が大作に不適當であるといふ論はこの他にも甚だ多く、中川紀元氏は美術新論に『氏が明日にならべた大きなコムポジションは賛否いろいろの見方があつたやうだが、この（自畫像を指す）『自畫像』は細緻で緻い立派な繪だ。あゝいふ技巧には、あまり大きい畫面は適さないのかも知れません。』と誡してゐる。又この同一作に對して槐樹社同人達は美術新論誌上に次ぎの如き批評を掲げてゐる。

×

牧野虎雄氏『職業に片付られてい、出來ではない』

田邊至氏『氏の特徴と稱してゐる線に物足りなさを感じる。なだらかではあつても抑揚を感じない薄墨を同じ調子に繰返す所か畫をシワクチヤにうるさくしてゐるやうに見せる』

牧野虎雄氏『畫面には日本畫部があるの位だ』

齋藤與里氏『今度で二度目に氏のを見る、畫にそつのない或る面白さを感ずる繪だと思ふ。しかし油繪材料といふ上から色でも線でも甚だ無意義だ、油繪材料といふものはあゝした性質のものじやないと思ふ。昔の浮世繪などは平面な描法だが同時に立體的でもつと力強さもあつた。氏の使つてゐる線はデリケートな感じにうまさがあると思ふが、重さも力も弱い、それに、もう少し感動があつてほしい。ほとんど技巧的に作爲してると思ふ。要するに第一義的なものとして扱ひ得ない』

田邊至氏『殊に大作に就しては非常に缺點を認める。朝日新聞社にならべられた二點など相當の距離で見るべきものといふことが考へられてゐない（一丈四方位の作品であつた）その點で小品の勝れてゐる點の方が好ましい』

と、ここにも一小品に讃賛し、てその大作に論難する人がある。又森口多里氏はつぎの如く『アトリエ』に書いてゐる。

『西洋人が珍しがる程には日本人には珍しがられぬであらうが、それらしい批評は……が然し日本人も……

よ一つ、こゝにフランス藝術のよい感化のあることを認めなければならぬ。藤田氏の繪の赤や黄、マッチの箱の灰色、紙ばさみの褐色といつたやうなものが、子供らしいほど節度的に寫されてゐるが、それでゐて全體として suave——どうも日本語に譯し難い言葉である——な感じに統一されてゐる。これはフランス藝術が如何なる場合にも失はない特質の一つである』

以上を私は藤田氏の作品に對する諸先輩の批判或は論難に對する智識の……が然し日本人もその藝術へ對する……それらしい批評を得し得なかつたことを想た心細く感じた。

第二回全鮮俳句大會　兼題主選發表（六）

選者　臼田亞浪

二點の部

初蝶の結ぶばかりや草の宿　詩野風
手毬歌お庭の雪に日は高し　雀豆
若水や鼬に吹き抜く風のあり　鳴方
雲雀鳴く畦に雲雀の親子哉　破舟
蝶々と草にさす日の和らぎに　汪水
椿山すぐ眼の前の汐干たり　陽水
春の雪やみゆくまゝに朧の月　白女
波の音茶畑に遠く暮れたり　美葉利
春雨や崩れかゝりし野菜温室　莞堂
雲雀々々野の川水もなかり鳥　鳴
池に投げかけ足袋や春の泥　虚城
紙箱に飼はれて妹の雨蛙哉　雨汀
暮方や野火を怖るゝ尾長鳥　公鳳
雨の日のゆとり蝸牛聞いて居る　來吾
裏山の鶯の芽立　麗の月　幽霞
蚊火燻る松の中より天鼠より　みつ女
ほとゝぎす宵の釣人物云はず　幸女
石人の淋しくやあらむ閑古鳥　蘇城
日盛の鍬さまよへる山の蟻　獸堂
百日紅燃えて山はるかなり　サダ女
朝曇り蹄に金魚見て立ちぬ　汪水
鏡池のすみ透る波のくらげ哉　三猿郎
蚊柱や細飛び遊び草臥れし　鳴芳
胡々と離れゆく桐の花　白露
さみだれや夜明鳴いて田川かな　孤芳
螢飛ぶや夜の淋しき砂の子　風雲子
蜩啼静かにさがる夜の柱　帆影郎
遠花火消えし祭の夜のおそく　喜代子
白き雲に魚よぶ漁街曲る　微星
かくれ鬼蚊の鳴く背戸に目つけたり　破竹
高原に炎天の日のいらいらし　嶺水
旅の路の中に漕ぎくる小舟かな　舟遊子
熟麥の穂々が西日の影持てる　兜城
杜丹揃ひて宵機の蚕の小さよ　波名子
おもだかの花に流るゝ夕焼けぬ　鬼酩
夜の花火ふつと草々冷たがり　信子
時雨るゝや火田に焼火畑の居し　東洋
虫時雨居の暗さの仰がれし　水哉
眼に痛き路の白さや蜻蛉飛ぶ　秋芳子
芭蕉葉に風遊びゐる庇哉　房子
芋の上に動きうする濃霧哉　駝里
徐々移りもる夕映えや鳥渡る　獸堂
松明に露の流るゝ虫送り　舟芳
いつまでも鬼灯背き草の中　白骨
たゝみたる衣に馬追來てちぬ　森雲
露にほけて灯の一つ小舟　渾牛
月の冷え絲瓜に土にたれて　波宗子
秋風や沖の闇は暗くばかり　簡象
草の實のまことに裾にも袂にも　石投
普請場に吹かれくる夕野分　一由

田所博士が發表した　性の酵的研究

北海道帝國大學農學部内にある札幌農林學會がこの程同大學内で開催されたが、その第二日目、田所哲太郎博士は、學界が非常な期待をかけられてゐた『性の酵素的研究』の第一報を發表した。それは雌は一般に還元作用が高く、雄は反對に酸化作用が高いといふことは、主として兩性間の脂肪の多寡その他の關係に依るものと從來漠然と報告されてゐたが、博士は酸化酵素を多分に含んでゐるといふ各種の動植物に亘つて實驗した結果雄は雌よりも六乃至三十四%醱酵素力が高く、又去勢されたものや中間性を具備したものは矢張り醱酵力が中間に出てゐると云ふことが判明しこれに決定的説明を與へたものであつて、博士の今後の研究と相俟つて生物化學上頗る興味をもつて見られてゐる

京日詩壇

十月集・3　佐藤清選

秋の幻影

山内忠吉

それは汗がはく夏の夕方
人も通はぬ奥山路を
二人は唯默々と歩いてゐた。
肩にくひ込む荷の石臼と
ふみしめる草鞋の輕い音とに
聰たれ、追ひやられ
ひたすら歩む盲目の旅だつた。
道は上つて冷い檜林に入れば
日暮を告げるヒグラシガ
カナカナ醉をはりつめて
寂しい洞を防いてゐた。
やがて夜風の水を浴び
身は月光にぬれぬれて
二ツの影は長く紫に
どこ迄もく流れて行つたつけ
今秋の氣沈む岡館に
窓越す梢きに思ひをのせ
しみじみ思ふは夏の旅。

孤獨

河野秋島

私はひとりが一番なのだ
わたしは獨りでゐるとき
いつもうつとりとしてゐて
花の蜜を吸ふ蜂なのだ
氣の合つた話相手が
私の萬の煙をとりまくのだ
私は街を歩くにも
ひとり細いステッキを振り乍ら
ぶらぶら歩くのを愛する
人とゐるときは
不自由　絡につながれて
思ふまゝ歩く事が出來ないのだ
おろかなる私はいつも獨りで
黄色い日光の中にゐる樣な
たましひをしつかり抱き
ひとり自身の心を慈び
孤獨の夢の中に
うつとりと目をを忘れてゐるのだ
私はこの寂しい幸福を
この孤獨への思慕をいつになつたら
いや永久に續ふだらう。

港の夕

本田實

女つ子らよ　化粧しなよ
宵に船頭衆が歸つたとよ
みんな元氣で歸つたとよ
大漁たよ。

女つ子らよ　紅つけな
三味の音締もしときなよ
いまに船頭衆はやつてくるよ
意氣だろよ。

女つ子らよ　云つとくよ
若い船頭衆にや惚ほめな
古い船頭衆にや惚ほめな
さはぐだろよ。

女つ子らよ　忘れなよ
飲ん　醉つたら騒がすんだよ
圓い胸胸を貸すんだよ
灯を消してよ。

大連より

朴相駿

滿洲軍中吟
萬里曠原無一山。滿洲可謂別人間。車窓坐到孤家處。夜動雄心自不閑。
不服寳隆談客非。任史胡明麗々知。因果古今無異理。闘爛人勢定其歟。
渤海洋上見月
夜來圓月上東窓。碧洋中一點紅。照照我心如照水。透明無色違天翁。

會報欄

新短詩

十一、二十　青士選

くろきあがずヤ落葉おちて水となれ　内田井久
荒波夜の湖をのすを水夫らが勇躍の　泉谷秋雄
雨宵千睡のめざめな火鉢の吸ひ殘したばこを　森内初子路
朝を霧深か旅の名残の暁の松つく　早川草仙
夜霧ちり穂の庭じまひ掃く足袋の片ツボ　岩淵山與水
朝を冷えの硝子拭き宵を拭きつれ　多田青士

蓮の實例會（京城、南山報）

初霜や皆薔薇屋根の孤村なり　霜友
初霜や脫き捨てある廓の沓　露々郎
自動車の往へ野菊に降り搗　殿憐
沿道の家皆小さく野菊哉　香苗
朝霜の早や解そめし屋根の苔　孤過
石壁のあたり野菊の盛り哉　南豐

清津石楠會（多城居）

千鳥鳴く濱茄子の花げ暮れつ　多城
鳴く千鳥夜の濁酒に雨とぞ　はるゑ
店先や客待ちふくる大火鉢　旭光
鳴く千鳥闇の中なる島灯　南窓
潮汲ふ月かげを踏む千鳥哉　氷月

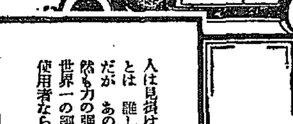
雉子郎先生歡迎　俳句大會

一、日時　十一月卅日午後六時半
一、會場　京城倶樂部一、會費一、注意　兼題席題持参のこと
主催　草の實吟社
○課題の會句座　二十五日夜本町二丁目喜久家旧館居

雉子郎先生短冊頒布會

朝鮮俳壇の偉大なる恩人石島雉子郎先生の來鮮を記念の一部を御頒ちすべく、左の規定で短冊頒布會を催します、市價の三分の一の値段です
一、價格　一枚一圓
一、締切　十一月廿九日
一、申込所　永登浦宮山里安藤餘實

一粒で效く安全下劑
高橋博士の　チーカ
甘くてのみよい　桃色の錠劑
便通困難な姙婦、小兒、老人にも使用安全
定價　三十錠　五十錢　一圓
東京・室町　泰昌製藥株式會社

ナッシュ

人は見掛けに依らぬものとは　誰しも知つてゐるだが　あの容姿の優雅な然も力の強いナッシュが世界一の經濟な車だとは使用者ならでは解るまい
日本總代理店・葵自動車商會・東京
特約販賣店　山本自動車商會　京城府太平通二丁目

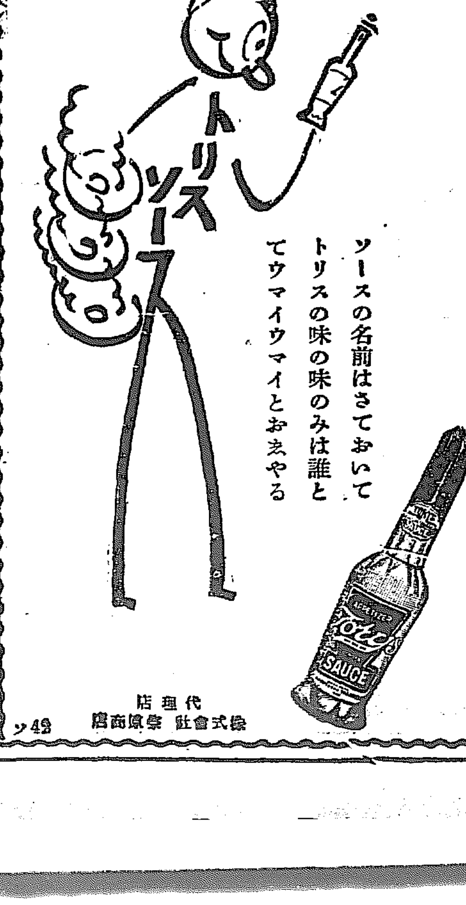
營業課目
米穀委託買賣品　精米　外米　米穀保管　私設倉庫　保險代理　一
朝鮮鎭南浦　ア　新井新藏商店
電話長　三四四六　四七一
振替口座　京城一四一九七三番
電略號（ア）又は（アライ）

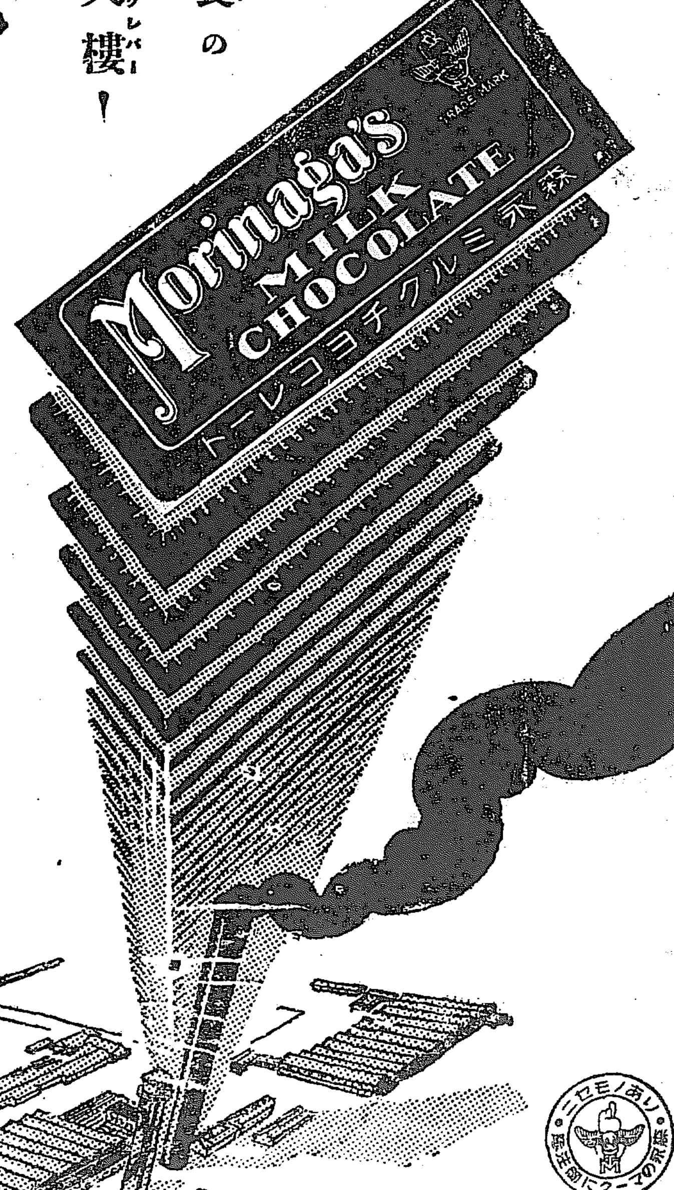
圖書總目錄　無代進呈
美
○珍本寫眞・外國書籍目錄
込次第無代進呈
大阪市東淀川局

頭痛は！ノーシン　一服で充分です

ロシヤ飴　安東縣市場通　大山堂

かぜなら！日東カゼ藥

トリスソース

ソースの名前はさておいて
トリスの味の味のみは誰とてウマイウマイとおまやる
代理店　株式會社　祭原商店
ソ42

榮養の摩天樓（スカイ・スクレバー）！
森永ミルクチヨコレート
一個　五錢・十錢・廿錢


森永ミルクチヨコレートの榮養價は卵の三倍・米飯の四倍・牛乳の七倍半です
C—53

われらの學舍……7

都の西北貞洞から女性文化の合唱

常に流行のトップを切り　歴史は輝く梨花専門

お茶の水と、女子醫専と、神戸カレッヂをルッボに入れて掻き廻したやうなところといへば當らずとも遠からず…四十四とせのその昔、李大王殿下から給はつたと傳へられる、梨花！の響きは、都の西北貞洞に散在する赤煉瓦の單なる固有名詞ではない。それは──同胞二千萬の若きあこがれ！黎明時代の朝鮮女性の尖端を象徴して流れ行く。若き女王カレッヂに冠する代名詞なのである

◇

英文のＥＷＨＡ・Ｐ・ＡＳＴを受け賣りすれば…一九一〇年──梨花カレヂ・ワオズ・ファウンデッド──何物にも代へ難い、輝かしい歴史──と御自讃なさるが、まつたくその通り……朝鮮に僅か一つの女子專門學校で、さすがは先見の明あるイエス・キリスト様の使徒さん方ではいらつしやる──校長さんは創立者故アッペンゼラー氏の愛孃で、うら若い宣教師のミス、アリス──一口に梨花專門といつても專門部、師範部、高等部、普通部、幼稚園に分れてゐるが、嫁さん様の專門部に併呑されてしまふのは致し方がない

◇

面白いのは校舍で御座い……一階は事務室、教員室、食堂に社交室──女三人よれば姦すし、おしやべりなのも無理はない──お次ぎの二階が教室で文科、音樂科のお孃様方百二十人、英語ペラ〳〵ピアノポン〳〵炊事ジャブ〳〵にぎやかなこと──三階は寄宿舍といふ塩梅つた建てかた

◇

雄辯金活蘭女史はボストン大學出の有名な女論客……女内閣成立の曉はさしづめ文部大臣は動かぬところ──お歳は三十路を越えたと聞いてゐるが、なか〳〵お若く美しくつて、太平洋會議の女代表として乘り出したことさへある──そのほか、この學窓から發された家政科に洋行歸りの金甲順さん──學校の特色である音樂部には、有名なソプラノ歌手ミス・メリー・ヨング、京城樂壇の花形テナー安基永君がゐる

◇

フライ・ホールの梨花專門を、われ等は、勇敢にモダンで、聡明で社交的で……現在も過去も未來も流行のトップを切るが、グロテスクに走らず、輕薄に流れず、文藝に思想に一流の素質を備へ……コーラスにあはせて新しい女性文化を歌ひ出す……(寫眞は梨花專門と學監金活蘭女史)

浅野舞踊團　廿三日出演公演

廿一、二の二日間公會堂で多大な盛況をおさめた本社後援、童心社主催の浅野童民謡舞踊團一行は各方面からの懇望を容れ廿三日午後零時半から更に一日延することになつた

連れ子殺に　求刑三年

家庭間の邪魔物として、これ等は見逃すべからざる傾向である

生活苦と本夫への義理立てからのつれ子殺し揚州郡蘆海面發洞里六一李應順(三)にかゝる殺人罪は廿二日京城地方法院において末廣裁判長がゝりで開廷、被告は田舎の惱みと生活苦から自分の手で殺すにつれ子李千圓(三)を井戸に投棄殺害したことを認め檢事から懲役三年を求刑された。判決いひ渡しは二十九日

大連線は一週六往復

明年四月から　定期空輪の變更

【東京電話】日本航空輸送會社の大連線定期航空は目下隔日一週三往復のところ來年四月一日よりこれを毎日一週六往復と改める事になつた、ダイヤグラムは航空局で研究中である

井上藏相が金解禁の放送

昨夕五時半から　DKでも中繼

金解禁もいよ〳〵明年一月十一日から實施されることゝなつたので閣僚の大立者井上藏相は二十二日午後五時半から三十分にわたり『金解禁について』と題して、JOAKから全國に向つて放送したので、京城放送局では中繼して、全鮮のラヂオファンを聽聞させた

丸山總監の暴力團狩り

【東京電話】丸山新總監は就任以來暴力團狩を行つて居るが二十一日關東一の親分武部能作方の家宅搜査を行ひ一萬圓賭博の證據を押收したが同氏は拘引を免れぬと見られる

コスト機が新記録

【パリ廿一日發電】コスト機は廿一日無事ルブルージェ飛行場に到着したが印度支那ハイノより航程五日間にして新記錄である

英佛の兩國だけは公式の御資格で

他の諸國は漫遊の御形式　高松宮様の御外遊

【東京電話】高松宮殿下の御外遊については英佛兩國に限り公式の御資格他の諸國は漫遊の御形式に御變更あらせられたなほ喜久子姫は二十一日午後三時御參内と共に宮家に伺候し同五時御歸邸せられた

二様の帳簿によつて當局の眼をごまかす

料理屋、券番兩方面から呼び出して取調ぶ

本町署では二十、二十一兩日の兩日に亘り藝妓、舞妓の取調べによつて料亭、仲居等が悪辣な不正を働いてゐることの

確證 を得二十二日午前は本町署松永組合長を召喚取調べる一方料理屋側から京喜久の主人佐藤氏に出頭を求めいよ〳〵根本的な取調べを開始するに至つた。暴露せられた料亭仲居の悪辣振はまづ税務および警察當局をごまかすため二種の帳簿を存することに端まる、彼等は税務および警察の眼をかすめるためつけかけ取調の帳簿によつて

藝妓 の花代を呼んだ時間から二三本位づつを誤魔化し揚代をきめてゐる次いで税金については藝妓の眼につけこんで、殆ど大部分は仲居と料亭の所得となり藝妓は苦情を訴へる隙もなくそのまゝ泣き寝入りせねばならぬみじめな稼業である、更にこれは實業家等に多いのであるが相當額の祝儀を仲居を通じて渡す場合これが藝妓の手に渡されることの殆どないことを寄せとし多くの場合殆どその

半額 を仲居が天引して渡し甚だしいのに至つては全く藝妓に一文も渡さぬといふのもある、或ひはゆる税金を拂つて客が藝妓と關係を續けて行く中に發暴の税金、月々の小遣の支給に至つても一度斡旋の勞をとつたことを條件としてその二割は從へどんなことがあらうとも引去ることゝなつてゐる

不當なつけかけ　──その實例

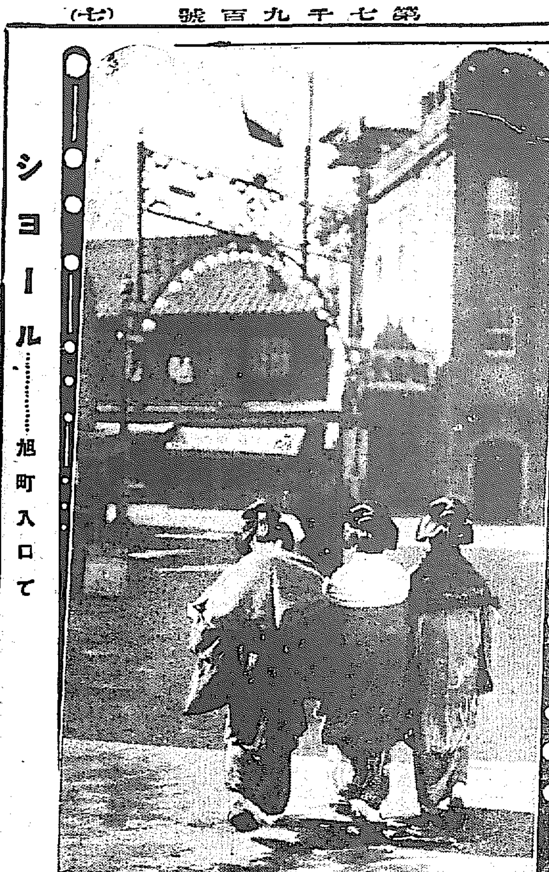
ついで料亭側の惡らつ振も仲居と協力してやつてゐるものであるが料亭の何ものよりも大きい收入の道は花代のつけかけ、諸税金の三割、大引酒その他飲食物のつけかけである

これは最近の實例であるが某料亭で梓筋の某氏が客一人を伴つて四時間居の散財をした、處がいざ歸るとなつて花代のつけを見ると八本の勘定なるに十三本の勘定になつてゐる翌日券番に行つて調べて見ると券番の方へは八本のつけが廻つて居る、つまりその差五本三圓七十五錢は券番、藝妓、客、警察の四つの眼をごまかして料理屋が不當な利益を得てゐたものである更に酒その他飲食物に至つては『お銚子が冷たいから變めておいで』等と下げて置いてそのまゝ新しいお銚子として出して來る等や煙草のつけ、けいビール、シトロンのつけかけこんなことは正にお茶の子さいさいでやつてのけてゐる

精神異狀なし

直訴犯人荒木一作　近く送局されん

【東京電報】直訴犯人荒木一策は二十二日精神鑑定において取調べを受けて居るが精神狀態鑑定の結果何等異狀ないらしく近く送局となる模樣である



ショール……旭町入口て

今二十三日(土)午後七時

藤田嗣治畫伯講演會

入場無料　來聽歡迎

京城日報社　來青閣

今度は借家人から家主の選り食ひ

浅野貸家には借手殺到

借家問題がやかましく喧傳されるにおよんで、善良な家主と、悪家主との區別が漸次鮮明となつて來た。しかしてこの副産物として借家人の家主選定は頗る興味を帯びて來た。この結果善良な家主の貸家には

借入 れを申込むものが多くなり、これは一例だが、急に率先して値下げを斷行した浅野氏の借家などは、昨今借手が殺到する有様だといふ。これに反して、今まで兎角の噂があつた某々家主の貸家はこゝ一週間内に早くも五、六軒の空家が出來た程で、その影響は頗る顕著に現れてゐる。かくて今後寒氣が加はるにつれて、いはゆる移動期になつてゐるので、この傾向は一層顕著となつて來た、殊にこれに關聯して

特に 異つた現象としては朝鮮人の内地人貸家を借受けることが激增したことである。即ち朝

朝鮮人側の新現象

鮮人側の貸家制度は最近三百圓或は五百圓の金を家主に提供して家を借受けて家賃を支拂はないといふ制度だつたのが、近來漸次改良されて一ケ月幾何といふ家賃を支拂ふことになつて來たが、一方生活程度が向上し、内地人のそれと漸次接近して來たのと、同じ居住するなら四圍に便利な内地人家屋に──、といふやうな種々な事情から、内地人の貸家を借りる向きが多くなつて來たのであらうと見られる。右について某家主は『最近の朝鮮人が内地人の貸家を求めて來ることは非常な増加で、相當の家賃を出してゆく。又貸した家も可成り丁寧に扱つて居り、家賃もきちんと拂つてくれる』とこの一端を物語つて居るが、借

阿片の收納鑑定を專賣局で始める

來年二月頃からモヒ製造

專賣局仁義洞工場では本月十一日から阿片の收納鑑定を開始してゐるが、これは從來警務局衞生課で行つてゐたものをモルヒネ專賣制度實施を前にして本月八日本府事務分掌規程の

改正 で警務局より專賣局に移管されたもので專賣局ではすでに仁義洞の櫻井工場にモルヒネ製造工場を設置し收納終了と共に來年二月頃からモヒの製造に着手することになつてゐる製造されたモヒは警察で許可された者へ拂下げ、この專賣局拂下品以外は絶對に移輸入を禁止することになつてゐるので專賣局は朝鮮における唯一のモヒ供給機關となる譯である

モヒ患者が助かる

警察 では全鮮のモヒ患者に治療を施し六ケ道に設置してある治療所で强力治療せしめ收容力以上のものは一定量を實費に近い安い價格で提供することになつてゐるのでモヒ患者に取つては從來の如く密移輸入品を高價に買ふ必要なく今回の專賣制度は全く一大福音である

各國に魁けてモヒ專賣制度

世界各國からも視察に來よう

近く布かれんとする朝鮮におけるモヒ專賣制度は本年一月施行された阿片條約に基づくものにして全世界で朝鮮が最初に斷然の實行をなしたものであつてその成績は世界各國における阿片專賣制度實行上の好參考となるので世界の注意が向けられいよ〳〵專賣を實施すれば外國からも多數の視察者が來鮮する由で專賣局では非常に緊張して事業の遂行をはかつてゐる

五百の工人鐘紡を襲撃

日本人數名負傷　事態重大化す

【青島電報】廿二日朝九時半頃五百の工人鐘紡を襲撃し鐵扉を破つて工場に闖入投石暴行を逞ふし驅けつけた領事館巡査二名に重傷を負はし附近通行中の日本人數名も襲撃を受け負傷した 社員は今のところ無事であるが十一時にはなほ點時中極めて入り工人日當ての暴動が狂暴化したのは馬市長配下の保安隊の活動を與亂兵司令部下が妨害し兩者の軋轢露骨となつた結果で事態重大化して來た

品質第一の灘酒

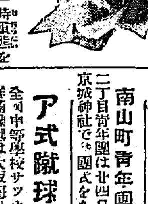
泉正宗

Idzumi Masamune

攝津御影泉仙介醸造

執筆中に再び重態

クレマンソー氏



【パリ廿一日發】過般一時重態を傳へられたクレマンソー氏は奇蹟的に持ち直し主治醫のとめるのもきかず『大戰の思ひ出』を書き續けて居たが二十一日朝猛烈な胃けいれんに襲はれ再び重態に陷つた(寫眞はクレマンソー氏)

朝鮮神宮新嘗祭

幣帛供進使は兒玉總監

朝鮮神宮における恒例祭典三大祭中の一つたる新嘗祭は今年廿三日午前十時執行されるがこの祭は今年の初めに五穀豊饒を祈りし祈年祭と饗るとの出來ぬものでこの秋に穫れる新穀を献げて皇神等の恩澤に報じの禮拜する祭である本年は齋藤總督に代つて兒玉政務總監が幣帛供進使として參向あり、王公族御代理、朝鮮貴族文武官、各團々民、京城府民の玉串奉奠がある。因に禮服着用の者は誰でも參列を許される

溫度はまだ降る

けふは今年最初の寒さ

比較的暖かいといはれた京城も、二十二日は朝來急激な寒氣が襲來した、京城測候所の話によると、今年冬に入つて以來の寒さで、けさの最低温度は氏零下六度七、こゝ二、三日はまだもつと寒くなる見込み、しかしそれからは四溫日よりに入るから一安心である。なほ零下六度七は今年の最低だが、昨年は十一月十七日に零下七度七があつたので今年はまだ少し溫かい位である

漂流の八名救助さる

殊勳の第二運用丸

中村組所屬第二運用丸は二十一日正午北緯三十六度東經百三十四度五十七分附近にて飛島燈臺近くにて材木積載の支那ジャンクがカヂを破損し浸水甚だしく操縱のまゝ漂流中を發見し乘組支那人八名を救助し徳山に向つた同船は山東省乗陽縣及興の共同所有船で安東から青島へ向け航行中のものである

窮民に衣類を贈る

京城府大和町二ノ五七池谷伴子さんは今度郷里の高知市に引あぐる事となつたので京城府に對し洋服、毛布、足袋、靴下等百三十五點の寄贈を申し込んだので府ではこれを受理し東部隣保館に保管せしめ年末に至り救恤者に配布する事になつてゐる

丁子屋のマーケット

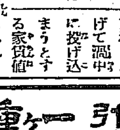
丁子屋では廿二日から廿六日まで毎日午前九時から午後九時までマーケットを開く。

南山町青年團

南山町一二丁目青年團は廿四日午前十一時京城神社で國式をあげる

ア式蹴球大會

全鮮中等學校サッカー蹴球大會鮮滿豫選は大阪毎日新聞社京城支局、朝鮮體育協會主催の下に二十三日京城グラウンドに於いて左の通り擧行午前十時入場式午前十一時平壤高普對平壤光成午後三時京城徽文對普成中の勝者



京城をあげて濁中に投げ込まうとする家賃値下げ問題もいよ〳〵核心にふれて▲輿論に目醒めた大家主連の値下げにつれて次第に擴大される形勢となつて來た▲土地經營會社の末森富良氏演じていへらく▲あつらひ──土地經營なんていやになつた▲いづれ土地假託と改名するよし

五

せいもん拂

お客様も驚く　商賣人も　大廉賣

店前へ進出して廉賣奉仕

引物用品　一ケ金重　お盆　大廉賣

二十三日から三十日まで

吸物椀の均一賣　會席膳大見切　家庭金物大奉仕　陶器半額デー

京城本町二　岩本漆器店

支店長募集　月七拾五圓給　市郡一名(係留意本人見本發送附ス年中募)　大阪市港區九條中通三丁目　電話西二六番　農機發賣元　岡本本店

小學教員　及師範入學希望者は本會の講義録により準備せよ申込次第「試驗問題日本」無代呈　東京池袋三丁目　大日本受驗研究會

靈熱療法　生れ年の肉手帯より灸以上の温熱放射器械薬物を用ひず萬病奏効　熊本市上通町　薦年社

新ホード新シボレー及ビック等各型練習○通信教授有○學則無代進呈　公認　東京　エンパイヤ自動車學校　○陸軍中將堀内信水閣下指導　東京市外六郷町(京濱電鉄雑色驛前)

湊式ストーブ　拾週年記念謝恩賣出し(十三日より十日間)　市内販賣所　本町岩見商店　本町釘本商店　本町井原商店　黄金町湊商會　古市町原商店

特設痔疾診療　外科・内科　仁愛醫院　龍山元町三丁目(郵便所前)　電話龍山四四九番

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

日東カゼ薬

支部長募集　月收百圓以上確實　各道共永久歩合　自宅兼業　京城府　國民教育奬勵會

筆生募集　同上

糧秣購買　玄米　精米　入札　十二月二日午後一時　詳細ハ十一月二十一日以降朝鮮官報ニアリ　龍山　朝鮮陸軍倉庫

株式記名換停止公告　本所定款第十三條ニ依リ來ル十二月一日ヨリ同二十八日迄株式ノ記名換ヲ停止ス　昭和四年十一月二十二日　株式會社　安東取引所

京日案内

貸室　事務所、店舗、住宅向其他設備完全交通至便　長谷川町京城ビルヂング　電話本局七七六

淋病　種々の藥を用ひて効なく御困りの方は最後に當宮の藥を試されよ一週間一圓　京城府　宮藥局

恩給　立替、特別御便利に　御相談可致候　京城府　電話本局二三六番　西村

本場　大島紬　總元　鹿兒島　大島　町田商店

女子　有望事務員入用　府内南大門通二丁目(丁子屋前)　シンガーミシン會社　電話本局一五四二番

納豆　神谷の大豆大改良　來品の北大豆を御試食願ひます　京城貸洞　電話光化門一三〇六　神谷納豆製造所

融通　月收の御方へ秘密で迅速に貸付け　又は御下宿御相談　京城大和町三丁目　電話本局三九七六番　木屋

ピアノ　舶來中古品各種出ました　調律修繕も迅速に致します　京城本町二　釘本樂器店

ラヂオ　大特價提供　京城府本町一丁目　朝日商會

毛糸　いろ〳〵毛糸が揃ひました見本帳差上　京城本町　柴田毛糸店

ほね　つぎ　くじき　ちゞみ　一切治療　柔術道場

古本　高價買入　京城本町　群書堂書店

恩給　一六以下手數無比割引　京城府永樂町　マルナカ

空間　六疊、四疊半賄付　南山町三丁目(京城ホテル裏)　賀津家

運命の浪 [172]

遠藤柳雨作　多田毅三畫

バツクの中 (一)

スリの玉子の金一が、自分の口から阿久津の前で暴露したとほりに、彼は牛田の部下となつて働いて來た。日本の大森ホテルを脱出する時、現在の自分の娘と知らずに、清香をトランクの內に入れるときなど、それから本國へ帰航で運びだす、あの當時の働きといつたら、まるで華のやうだつた。あの嵐の最中であつたにも拘らず、いや、あの大暴風雨の最中であつたればこそ、あゝした活動ができたのかも知れぬ。

世界巡業踊團の一行中の女王彌生を、中央旅館の玄關先に倒したのは、金一の親分ともいふべき牛田だつた。牛田が相手を擊ち倒したら直ぐに、所持のバックをするやうにと、あらかじめ牛田から金一に命令が傳へてあり、またその通り目的を達し得たのだつた。然し金一の踊りが鈍いので地下のバーの地下室に匿くつて、いまかくと金一の踊りを待つて居た牛田はてうどあれから三時間目になつても金一が姿をみせないので、牛田は氣が氣でなかつた。

『野郎、どうしやがつた。バックの中が思つたより大金だつたので一人占めにする考へで、どこかへつッ走つたかなア。そんな度胸のある餓鬼ではないし、第一あいつは無慾な人間だから、その無慾が俺の氣に入つたんだ』

きたない壁を背にしてあしのとれかゝつた、椅子によりつゝいつた。壁の上には煙草の吸ひからだの、ウイスキーのびんだのが、亂雜に置かれてあつたが、少し破れた棚の上には、ピストルや、短刀やうのものなどが、所狭きまでに散亂して居た。

そこへ乾分の一人が入つて來た。

『親分、金一の行けはどうしても知れません、どこかへ姿を隱してしまつたんぢやアないでせうか』

『さうか、どうしても分らんか』

と、牛田はやゝ失望の體にいつて

『俺も今さう考へて居るんだが、あいつ金に目を暗れるやうな人間ぢやアなし、食らひ込んでしまつたかなア、頭がおはくの人の目にかゝつたやつだから……』

『食らひ込んで?』

『うむ』

『それだけは大丈夫でせう、それなら何とか、あの男の方から通信があるはずです、その通信がない以上、その心配はありませんがね。たしかにどこかの網にひつかゝつて居るのでせうよ』

『彼奴も可なり呑ん氣な男だから、道草を喰つて居るのかも知れねえ、まアもう少し待つことにしやう』

『道草もすこし永すぎますねえ』

『それはさうと親分、とう／＼彌生は死んでしまひましたよ、けさの新聞に大きくでて居ます』

『さうか、そいつア氣の毒をしたなア、然しはなつから殺す氣だつたんだからなア、あいつのふところには、どえらい金のあることを知つたので……』

『ところでその金をつかんだ金の野郎が行方不明と來たんぢやア、とびに油揚といつた形だ』

その時外に人の足音がしたので二人とも口をつぐんで、默つて入口の方に注目した。

と、忍びやかに、金一がかへつて來た。

『や、金の野郎だ』

『どうした、金一は、いま噂をして居たところだぜ』

十字街

◇本町一丁目伊藤呉服店では、二三日前から大場ぞろえの賣出し傚によつて大變な盛況なもの

◇南大門通に出來上つた、八千代生命ビル、賑ひをとつた。賑わか盛況だつたが出來ると立派なもの

◇十一月は花柳界の一番閑な時

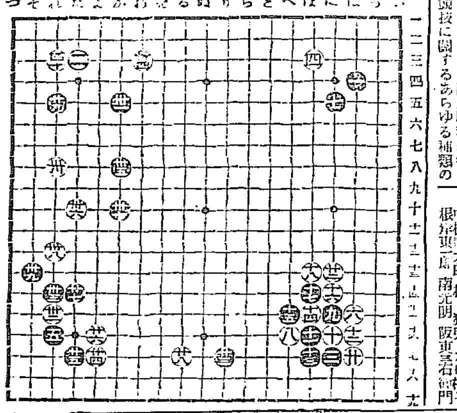
讀者らん

それにこの頃ヤレ風紀、などと騒がれるので一層大變れ。

▲十八日の釜山行特急車の外國婦人が京城驛中下り口まで出て牛乳を買つてゐたのが過つて瓶が何かに觸れ落んで居たそれを見た驛長は直に驛長室に急がれて白布か白紙かを取り來つて婦人に渡さるゝかやや、すぐ謝した姿は外國人にはあるやうであつたが軍事に關らない時なのにわざ／＼外國婦人に對しその行をされた事を賞めた私は感激の涙を以て驛長に感謝した（一乘客）▲私の家では煉炭なら一月約二十錢石炭なら約三十錢（如何程度の暖かさで）かゝりますがこれは石炭が收入の監目方がなんとか』しての事ではないでしやうか一日も早く例年の通りにその筋の途中御檢査をお願ひ致します（オ願女）▲滿州小松屋旅館には部屋毎に修養雜誌新聞を卓上に置いてあるまづ思ひつきが好い又同時に旅客の人格も知らるゝなり（忠南一旅人）▲十五日京城の勵生につく君等が內地の六大都市に比し京城家賃は高いといふが其けふのは常識あるのは君等が家賃の仲裁を家主より強い催促を受ける職のなき言位にしか考へられない官吏の俸給は內地のそれに比し何割高いか假りに朝鮮官吏十級俸の收入の九十圓となる內地では四十五圓ではないか嘸ち下級官吏は給料の收入になつて居るその辺の事を考へたら第一官吏の俸給から下げたら如何、自分の給料は下げたくない家賃は下げてなしか（一府生）▲十七日中央館の階上座席の頂中に居られた方オペラバック（頂中着）▲日曜日の一時から二時まで事務室にあづけてあります（頂の間演山に流行きのバスの中に赤ガワのお金入れお落しの方けバスの乘務八十號に渡しておきました（龍山驛修理男）

圖碁新局 (二)

(段三) 新 寺 野 色 一 先
(段初) 夫 良 小 一



ほ十五 た十七 れ五 れ十四 か十
に十三 よ十六 れ八 わ三 れ十二
り十七 た十四 か五 か八 テ十三
よ十七 る十七 れ十五 た十 れ三

出版界

▼東京パック（十二月）東京市外巢鴨町宮下一六六三その社二十錢
▼大阪パック（十一月）大阪市東區南久寶寺町二ノ一六その社二十錢
▼寫眞バック（十一月）神戸市山生田町二ノ十九その社四十錢
▼スポーツマン日記（昭和五年）運動競技に關するあらゆる補類の規則、レコード、解說、用語などを卷頭末に添へてあるは勿論、「野球、庭球その他の競技のスコア欄をも添へ、選手レザしカヴアの裝幀と共に眞にスポーツマン向きに出來てゐる（東京市麴町區下六番町一〇平凡社一圓二十錢）
▼世界と我等（十一月）太平洋問題調査會に就て（新渡戸稲造氏）時事評論、飛行機など（東京市丸の內二ノ一二國際聯盟協會十錢）
▼ジャーナリズム（十一月）東京帝大新聞研究室開設に對する祝辭中に現はれた南大臣の新聞觀（安達內相、小橋文相）その他（東京市本郷區駒込蓬萊町一八新聞評論社四十錢）
▼朝鮮警察新聞（二〇九號）京城南米倉町二一〇その社一ケ月卅錢
▼カトリックタイムス（二三二號）東京市麴町區下六番町三八公教青年會六錢
▼考へ方（五二號）特色版（東京市神田區一ツ橋通町考へ方研究社五錢）
▼法律新報（二〇〇號）東京市丸の內三の一二その社二十錢
▼經濟通信（十一月）無盡の進路（關經雄氏）庶民金融の重要性（西垣恒矩氏）無盡の經營に就て（近藤勘太郎氏）無盡會社の新築に就て（河野隆直氏）その他（東京市神田區一ツ橋通町三全國無盡集會所三十錢）
▼實業時論（十一月）金融問題號（東京市牛込區矢來町一その社二十五錢）
▼教育時論（一五九九號）共學制事件について（關民龍吉氏）教育制度の歩める道（田別佐重氏）教化映畫劇團員（羽田親助氏）三大國際會議用語問題（石黑啓平氏）その他（東京市麴町區三番町六三開發社十八錢）
▼ぬかご（十二月）俳諧（東京市丸の內三ノ一二その社五十錢）
▼能率新報（一九號）東京市丸の內二ノ一八その社十五錢
▼寫眞ニュース（七五號）東京市外落合町葛ケ谷六六〇フォトタイムス社五十錢
▼開原取引所月報（一六五號）關東廳開原取引所非賣品

中央館

マキノキネマ
二十日より特選三大名篇大公開 天上天下唯我獨尊 初冬第一の大興行!! 再び斯くの如き名作組絶對になし
マキノ現代劇部特作映畫 早慶戰時代 全五卷
中根龍太郎 秋田伸一 津村博
吾等が國の野の史の一頁を飾る熱狂的大爭鬪を描かれたる大悲壯詩!!
ウイリアム・フォックス社超特作 F・W・ムルナウ氏監督 ジャネット・ゲイナー嬢主演
チャールス・モートン氏 バリー・ノートン氏 ナンシー・ドレキセル嬢 共演
四人の悪魔 全十二卷
大曲馬團を背景に四人の若き胸と相まつて此の巨匠ムルナウ、巨技と燦然たる大雄篇を完成す
マキノプロダクション超特作映畫 週間朝日所載 直木三十五原作 二川文太郎監督作品
刀を拔いて 全八卷
中根龍太郎 根岸東一郎 南光明 大林梅子 狂兒 阪東三右衛門

大正館

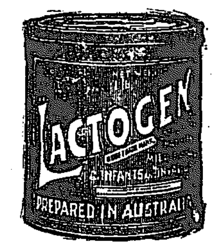
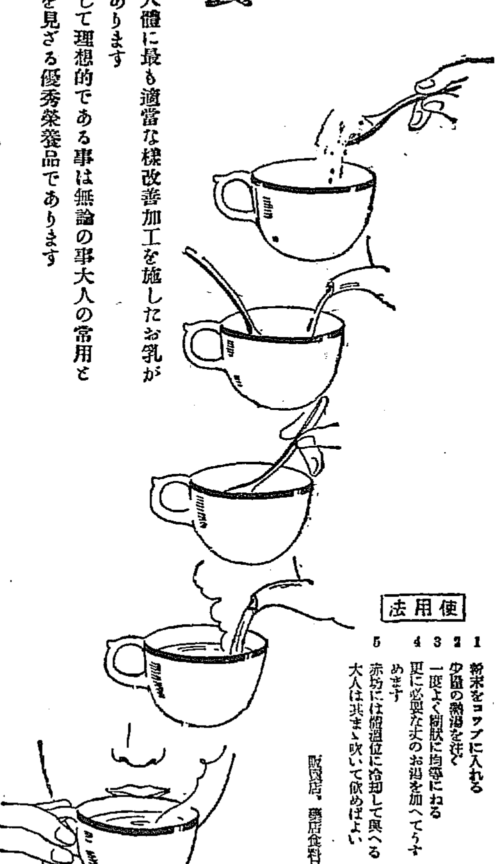
二十三日封切超特別大興行 大松竹秘蔵の快作來る
松竹映畫 五所平之助監督 親父と其の子 七卷
中に取入れた『蒲田行進曲』映畫の獨特の手法は斯界興味の中核たるもの……
兵藤静枝 吉谷久雄 岡村文子 坂本武 共演
松竹蒲田 超特作 地に叛くもの 七卷
林長二郎 若水絹子 主演
珠玉篇 希望 十卷

浪花館

十一月二十三日ヨリ 橘家勝太郎一行
落語 落語 大曲 手踊 生粋の京落語

東亞倶樂部

當る廿三日より突如全鮮映畫界を席巻する世界映畫界の覇王として期待せられたる不滅の名篇『ポンペイ最後の日』封切上映 世界最高標準の本格映畫を見逃し給ふ勿れ
東亞キネマ京都超特作 逆轉
伊太利ソシエテ・イタリアナ社超特作 カルミネ・ガネロ氏責任監督 マリヤ・コルダ嬢主演 ヴイクトル・ヴアルコニー氏
文藝映畫 ポンペイ最後の日

完全榮養

牛乳を原料とし人體に最も適當な樣改善加工を施したお乳がラクトーゲンであります
從つて育兒用として理想的である事は無論の事大人の常用としても亦他に類を見ざる優秀榮養品であります

粉末純乳
お湯さへあれば譯なく完全乳となる
ラクトーゲン

使用法
1 粉末をコップに入れる
2 少量の熱湯を注ぐ
3 一度よく糊狀に均等にねる
4 更に必要な丈のお湯を加へてうすめます
5 赤坊には體温位に冷却して與へる 大人は其まゝ吹いて飲めばよい

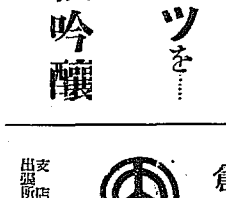
販賣店、藥店食料品店

11—D

朝!! ノーシン一服 それから 会社へ

保温に滋養と強壯
無臭ニンニクエキス
肺炎肋膜 諸病に 鰻油
ニンニク(四十五日分金參圓) 鰻油(貳圓以上御望次第分讓)
御使用の方は左記へお尋ね下さい
京城府苑南洞一九五 井上又七

最優等銘酒



山は紅葉に…… 菊花ざかり……
お酒召すならワカマツを……
大邱 若松吟釀

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆
支店 出張所 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、仁川、平壤、利川、清州、裡里、群山、全州、釜山、元山、清津、羅南、沙里院、新義州、平壤、大邱、大田、浦項、鎭南浦

高速度 精力增進 トッカピン 朝夕一錠

赤玉ポートワイン
お醫者樣でも藥局でも赤玉は不可欠の用品です 事程左樣に お年寄にもお若い方にも日常必須の赤玉です

一度試せば忘れ得ぬ 滋養と風味に富む トマト濃酢
夏季と雖も變味の憂なし 各地有名食料品店にあり

辰馬汽船仁川出帆

順吉丸 十一月 日 阪神、直航
徳山丸 十一月廿五日 門司、阪神
天長丸 十一月廿四日 直航 阪神、名古屋
大新丸 十一月廿七日 清水、芝浦 門司、阪神
天正丸 十一月廿九日 阪神、名古屋 清水、芝浦
壽東丸 十一月廿八日 阪神
仁川本町四丁目 仁川代理店

朝日組回漕部
專用電話 六一八 電話五二九・九一六 税關構內電話 五二一六番

嶋谷汽船仁川出帆
○香港、仁川、群山、木浦、釜山、鎭南浦、大連、天津、伏木、敦賀、新潟、函館、小樽、室蘭、釧路、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行(大連天津航路接續)

仁川發
(大連)
春日丸 大成丸 長明丸 春丸
十二月一日 十二月十一日 十二月廿一日 未明
裏日本北海道行(釜山、元山、清津經由)
樺太

鎭南浦發
代理店三和町 日鮮海運出張所
大成丸 長成丸 春明丸
十二月六日 十二月二十日 午後
代理店本町四 日鮮海運株式會社

仁川發
大成丸 長成丸 存明丸
十一月七日 十二月一日 午後
〇各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線裝置アリ
仁川代理店 日鮮海運株式會社出張所 電話五八九番
京城代理店 國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川汽船出帆
海州行 直行、毎日出帆
延安行 草芝、甲串、銅山、星湖、佑美浦、仁土里經由 隔日出帆
仙巖行 漢津、富里浦經由 隔日出帆
徳積島行 毎月十五回以上直行
唐津行 瑞山行自働車連絡 毎月十四回以上出帆
靈興島行 (江華島經由) 毎月八回以上出帆
外浦行 (喬桐、仙水、西館經由) 毎月十回以上出帆
馬山行 (水原經由) 大阜島、靈興島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行汽船積荷物取扱、鐵道局貨物取扱、旅客取扱
仁川府本町四丁目
株式會社 仁川汽船會社 電話五一番、一六一番
荷物取扱所 港町 電話一一四〇番、一〇五八番

朝鮮汽船出帆廣告
○釜山出帆(扱店釜山本店)
麗水行(急行) 毎日午前十時半
麗水行 各港寄港 毎日午後一時
木浦行 各港寄港 毎日午後八時
馬山行 各港寄港 毎日午前九時半
統營行(急行) 毎日午前十一時
浦項行 各港寄港 毎日午後十一時
方魚津行 各港寄港 毎日午前九時半
○木浦出帆(扱店木浦支店)
釜山行 各港寄港 毎日午後八時
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話 本局 四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番
釜山支店 大倉町 電長一三一四番
元山支店 海岸町 電長三五一番
仁川出張所 國際通運會社
京城代理店 電本一七九、三二〇番

日本郵船出帆
歐州行 箱根丸 十一月二日
桑港行 春洋丸 十一月四日 十一月五日 十一月七日
濠洲行 丹後丸 十二月一日
長崎 神戸 横濱 門司 神戸 横濱
▲右之外各地共隨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

森信汽船仁川出帆
江華線 延安線 富里浦線 牙山屯浦線 南陽院浦線 唐津線 瑞山線
(毎日往復) (隔日往復) (月八回往復) (月四回出帆) (月六回往復) (月十回往復) (月六回往復)
○旅客並荷物仁川出帆 仁川出張所(電話一二六番) 仁川海前
○各沿岸荷物積込隨時取扱 御利用ヲ乞フ
出帆定期表申越次第呈上
株式會社 森信汽船會社

內地各港出帆主要航路
○歐州行 毎月一回 ○孟買行 毎月一回 ○南米行 毎月一回 ○北米行 二回 ○桑港行 毎月二回 ○西雅圖行 毎月一回
御注意 船客御利用の際は
大阪商船株式會社 仁川支店 電話二〇、二一番
京城代理店 國際通運株式會社支店 電本一七〇、九番
仁川本町 仁川四 電話 四二七 組 田 四支 三店 番
專屬荷扱 仁川港町 電話七六一、一四一

大阪商船汽船出帆
神戸、大阪行(釜山、門司經由)
温州丸 十一月二十日
ひよどり丸 十一月廿五日
成 丸 十一月廿六日
安 丸 十一月廿八日
順 丸 十一月廿九日
神安丸 十一月廿九日
大順丸 十一月卅日
名古屋、清水、横濱、東京行
奇山丸 十二月一日
龍勢丸 十二月一日
大連行 十一月卅日
東 丸 十一月卅日
長崎、鹿兒島、三角行 十二月四日
東 丸
元山 出帆
雄基、清津行 十二月五日
山東丸 十一月十一日
釜山門司、宇品、神戸、大阪行 十一月十一日 時
山東丸

協同海運株式會社
電話八二〇、八六七番
山下汽船 川崎汽船 株式會社
神戸、大阪、東京 十一月 日
神戸 十一月 日
長陽丸 大阪 十一月 日
阪神丸 直行 十一月 日
金城丸 大阪、名古屋、横濱、東京
御影丸 神戸、大阪
開門丸 十一月 日
山下汽船 仁川出帆

定期出帆 朝鮮郵船
○仁川出帆(代理店國際通運支店)
東京行 天安丸 十一月二十七日
大阪行 慶州丸 十二月二日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十二月四日
木浦行 昌原丸 十二月一日
濟州行はくてふ丸、たか丸 毎日午前九時半
鎭南浦行 咸鏡丸 十二月二日
大連靑島行 會寧丸 十二月六日
釜山上海行 平安丸 十二月一日
大連行 羅南丸 十一月二十八日
○木浦出帆(代理店國際通運木浦出張所)
東京行 天安丸 十二月二日
大阪行 慶州丸 十二月三日
濟州島行 統營丸 十二月四日
多島海行 統營丸 十二月二十六日
仁川行 昌原丸 十二月一日
釜山上海行 平安丸 十一月二十六日
○釜山出帆(取扱店大池回漕店)
東京西鮮行 天安丸 十二月一日
東京北鮮行 長白山丸 十二月一日
大阪西鮮行 慶州丸 十一月二十六日
大阪北鮮行 京畿丸 十一月二十六日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十二月二十七日
大阪釜山濟州行 成鏡丸 十一月二十七日
北鮮行 咸鏡丸 十一月二十七日
浦鹽行 釜山丸 十二月三十日
上海行 平安丸 十二月一日
濟州島行 濟州丸 十二月二十九日
江原道行 咸鏡丸 十二月二十六日
宇品大阪行 立神丸 十二月一日
濟津元山直行 立神丸 十二月十四日
○元山出帆(代理店國際通運支店)
東京行 長白山丸 十一月二十九日
大阪行 京畿丸 十一月二十九日
沿岸經由 咸鏡丸 十一月三十日
江原道行 新義州丸 十一月二十五日
鬱陵島敦賀行 白頭山丸 十一月二十七日
雄基行 榮江丸 十一月三十日
浦鹽行 釜山丸 十二月二日
宇品大阪行 立神丸 十二月一日
清津直行 立神丸 十二月五日

博多航路(博多行)
溫州丸 十一月三〇日 鎭南浦出
釜山丸 十二月一日 西鮮各港經由 博多行
清津雄基船車連絡船 咸北丸
雄基發 同 日 午後五時半 正午十二時
城津發 毎奇數日 午前十一時半
清津發 同 日 午後五時
北鮮各港經由 博多行